

平成 26 年 度 決 算 概 要 等 報 告 書

- 平 成 26 年 度 決 算 概 要
- 主 要 施 策 成 果
- 財 務 諸 表 (部 局 別 ・ 事 業 別)

商 工 勞 働 部

平成26年度 決算概要等報告書（商工労働部） 目次

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要	2
2 財務諸表	
(1) 部局別財務諸表	
・一般会計財務諸表及びその概要	4
(2) 会計別財務諸表	
・中小企業振興資金特別会計財務諸表及びその概要	14

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) 大阪産業経済リサーチセンター事業	24
(2) 立地推進事業	31
(3) 新エネルギー産業推進事業	41
(4) バイオ推進事業	49
(5) 商工振興総務企画事業	56
(6) 経営支援事業	63
(7) 新事業創造事業	70
(8) 商業振興事業	79
(9) 中小企業組織化事業	86
(10) 製造業振興事業	93
(11) 技術支援事業	102
(12) 産学官連携推進事業	110
(13) 販路開拓支援事業	117
(14) 国際ビジネス交流事業	124
(15) 産業立地賃貸事業	131
(16) 制度融資事業	138
(17) 政策融資事業	145
(18) 貸金業対策事業	153

(19) 計量検定所管理運営事業	160
(20) 労政・労働福祉事業	168
(21) 特別基金事業	177
(22) 雇用就労支援事業	186
(23) 障がい者雇用事業	195
(24) 労働対策事業	203
(25) 民間訓練事業	211
(26) 公共訓練事業	219
(27) 委託訓練事業	228
(28) 技術専門校再編事業	235
(29) 労働委員会事業	242

○事業別財務諸表（その他）

(30) 商工労働総務事業	250
(31) 鉱業資源事業	257
(32) 大規模店舗事業	263
(33) 労政管理事業	269
(34) 経営支援事業（特別会計）	276

◆ 根拠法令

主要施策成果報告： 地方自治法第233条第5項

部局・事業別財務諸表： 大阪府財政運営基本条例第25条第4項

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般会計	360,788,442,000	360,204,648,487	359,845,356,916	1,339,689	357,951,882
中小企業振興資金 特別会計	3,421,366,000	6,816,151,666	5,510,361,344	644,826,903	660,963,419

(1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
商工労働費 国庫委託金	1,499,322,655	離職者等再就職訓練事業委託金 11億903万余円
緊急雇用創出事業 臨時特例基金繰入金	6,704,342,794	緊急雇用創出事業臨時特例基金繰入金
商工労働貸付金 元利収入	347,548,677,539	中小企業向け融資資金貸付金償還金 3,217億450万円

(2) 不納欠損額の主なもの

科 目	不納欠損額	内 容
中小企業振興資金 貸付金元利収入 (中小企業特会)	644,826,903	中小企業高度化資金貸付金償還金で、債務者の所在不明等によるもの。 過年度分 6億3,259万余円 中小企業設備近代化資金貸付金償還金で、債務者の所在不明等によるもの。 過年度分 1,223万余円

(3) 収入未済額の主なもの

科 目	収入未済額	内 容
雑 入	356,678,732	企業立地促進補助金返還金で、事業者の経営不振による滞納によるもの。 過年度分 6,362万余円 現年度分 2億7,801万余円 中小企業経営革新支援事業費補助金返還金で、事業者が返還に応じないことによる滞納によるもの。 過年度分 730万余円
中小企業振興資金 貸付金元利収入 (中小企業特会)	658,232,580	中小企業高度化資金貸付金償還金で、貸付事業者の経営不振等による滞納によるもの。 過年度分 5億4,151万余円 現年度分 905万余円 中小企業設備近代化資金貸付金償還金で、貸付事業者の経営不振等による滞納によるもの。 過年度分 1億765万余円
違約金及び延納利息 (中小企業特会)	2,730,839	中小企業振興資金貸付金違約金で、貸付事業者の経営不振等による滞納によるもの。 過年度分 273万余円

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	378,318,603,980	376,267,854,571	474,241,000	1,576,508,409
中 小 企 業 振 興 資 金 特 別 会 計	3,421,366,000	3,070,246,676	0	351,119,324

(1) 翌年度繰越額の主なもの

科 目	翌年度繰越額	内 容
商 工 業 振 興 費	196,637,000	国の補正予算（経済対策）に対応して計上したものであり、事業期間が不足するため。
労 政 費	277,496,000	国の補正予算（経済対策）に対応して計上したものであり、事業期間が不足するため。

(2) 不用額の主なもの

科 目	不用額	内 容
労 政 費	916,230,039	緊急雇用創出事業臨時特例基金事業委託料等が見込みを下回ったため。
職 業 訓 練 費	335,559,757	離職者等再就職訓練事業委託料等が見込みを下回ったため。
資 金 貸 付 金 (中 小 企 業 特 会)	274,045,000	小規模企業者等設備貸与資金貸付金が見込みを下回ったため。

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計（商工労働部所管分）財務諸表及びその概要

貸借対照表

（平成27年3月31日現在）

（単位：百万円）

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	2,094	85	2,009	I 流動負債	14,245	8,869	5,377
現金預金	—	—	—	地方債	13,938	8,562	5,376
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	358	79	279	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	307	306	1
その他未収金	358	79	279	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 342	▲ 72	▲ 270	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	2,078	78	2,000	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	43,469	51,801	▲ 8,332
その他流動資産	—	—	—	地方債	36,443	46,271	▲ 9,828
II 固定資産	83,399	105,055	▲ 21,656	長期借入金	—	—	—
事業用資産	29,034	42,056	▲ 13,022	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	29,009	42,030	▲ 13,022	その他長期借入金	—	—	—
土地	18,686	31,254	▲ 12,568	退職手当引当金	5,059	5,530	▲ 471
建物	10,076	10,504	▲ 428	その他引当金	1,967	—	1,967
工作物	247	272	▲ 25	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	57,714	60,670	▲ 2,955
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	27,779	44,471	▲ 16,691
無形固定資産	25	25	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 16,691	▲ 1,435	▲ 15,257
地上権	—	—	—				
特許権等	25	25	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	308	358	▲ 51				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	0	1	▲ 0				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	54,057	62,640	▲ 8,583				
出資金	46,238	46,238	—				
法人等出資金	46,238	46,238	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	2,708	4,786	▲ 2,078				
貸倒引当金	—	▲ 196	▲ 196				
基金	5,111	11,812	▲ 6,701				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	5,111	11,812	▲ 6,701				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	85,493	105,140	▲ 19,647	純資産の部合計	27,779	44,471	▲ 16,691
				負債及び純資産の部合計	85,493	105,140	▲ 19,647

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	5,027	13,615	▲ 8,587
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	147	147	0
国庫支出金(行政費用充当)	2,500	9,297	▲ 6,797
財産収入	880	978	▲ 99
寄附金	1	246	▲ 245
繰入金	272	1,944	▲ 1,672
特別会計繰入金	272	1,944	▲ 1,672
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,229	1,003	225
2 行政費用	42,606	31,890	10,717
税連動費用	—	—	—
給与関係費	5,166	4,987	178
物件費	6,077	8,377	▲ 2,300
維持補修費	78	91	▲ 13
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	16,985	18,129	▲ 1,143
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	46	54	▲ 9
減価償却費	522	522	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	271	38	233
貸倒引当金繰入額	▲ 196	▲ 620	424
賞与引当金繰入額	307	290	18
退職手当引当金繰入額	83	22	61
その他引当金繰入額	1,967	—	1,967
その他行政費用	11,301	—	11,301
行政収支差額	▲ 37,579	▲ 18,275	▲ 19,304

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	22	36	▲ 14
受取利息及び配当金	22	36	▲ 14
2 金融費用	534	584	▲ 50
地方債利息・手数料	534	584	▲ 50
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 511	▲ 547	36
通常収支差額	▲ 38,090	▲ 18,822	▲ 19,268
特別収支の部			
1 特別収入	17	1,935	▲ 1,918
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	17	29	▲ 12
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	0	0	0
その他特別収入	—	1,907	▲ 1,907
2 特別費用	473	77	396
固定資産売却損	30	47	▲ 17
固定資産除却損	2	0	2
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	441	30	411
特別収支差額	▲ 456	1,858	▲ 2,314
当期収支差額	▲ 38,546	▲ 16,964	▲ 21,582
一般財源等配分調整額	17,401	12,708	4,693
再計	▲ 21,145	▲ 4,256	▲ 16,889

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	4,747	13,622	▲ 8,875
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	147	147	0
国庫支出金(行政支出充当)	2,500	9,297	▲ 6,797
財産収入	880	978	▲ 97
寄附金	1	246	▲ 245
繰入金	272	1,944	▲ 1,672
特別会計繰入金	272	1,944	▲ 1,672
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	948	1,011	▲ 64
行政支出	29,212	32,402	▲ 3,190
税連動支出	—	—	—
給与関係費	6,026	5,751	275
物件費	6,077	8,377	▲ 2,300
維持補修費	78	91	▲ 13
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	16,985	18,129	▲ 1,143
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	46	54	▲ 9
金融収入	22	36	▲ 14
受取利息及び配当金	22	36	▲ 14
金融支出	534	584	▲ 50
地方債利息・手数料	534	584	▲ 50
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 24,976	▲ 19,327	▲ 5,649

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	355,076	415,990	▲ 60,915
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	17	29	▲ 12
財産収入	802	3,511	▲ 2,709
基金繰入金(取崩額)	6,708	9,052	▲ 2,344
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	6,708	9,052	▲ 2,344
貸付金元金回収収入	347,549	403,398	▲ 55,849
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	347,501	409,371	▲ 61,870
公共施設等整備支出	24	43	▲ 19
基金積立金	6	6,608	▲ 6,602
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	6	6,608	▲ 6,602
出資金	—	—	—
貸付金	347,471	402,720	▲ 55,249
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	7,575	6,619	956
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 17,401	▲ 12,708	▲ 4,693
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 17,401	▲ 12,708	▲ 4,693
一般財源等配分調整額	17,401	12,708	4,693
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	72,804	▲ 90,653	▲ 3,870	66,190	—	—	44,471
当期変動額	—	▲ 38,546	4,454	17,401	—	—	▲ 16,691
当期末残高	72,804	▲ 129,199	584	83,591	—	—	27,779

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				44,471	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		11,231			土地取得価額の計上誤りによる減 -11,301 賃貸事業用土地の売却による減 -826 地方債の償還等により +1,791
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		5,973			緊急雇用創出事業臨時特例基金の取崩し -6,700 エンゼルファンド創設支援貸付金の長期貸付 金の減 -2,000 エンゼルファンド創設支援貸付金の引当金の 増 +196 地方債の償還等により +2,661
小 計		17,204	▲ 17,204		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		1,496			中小企業等金融新戦略事業のうちポートフォ リオ型融資に係る今後発生する損失補償負 担額をその他引当金として計上 -1,967 退職手当引当金の減 +471
小 計		1,496	▲ 1,496		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	2,009				エンゼルファンド創設支援貸付金の短期貸付 金の増 +2,000
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計	2,009	1	2,008		
I～IIIの増減合計	2,009	18,701	▲ 16,691		
当期末純資産残高				27,779	

部 局：商工労働部 会 計：一般会計

固定資産附属明細表 (一般会計)

【商工労働部】
(単位：百万円)

固定資産 (有形)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	50,476	748	12,907	38,317	9,308	889	29,009
土地	31,254	718	12,845	19,127	441	441	18,686
建物	18,611	19	47	18,582	8,506	423	10,076
工作物	611	12	15	608	361	25	247
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	1,492	48	79	1,460	1,153	73	308
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	1	—	0	0	—	0	0
建設仮勘定	—	25	25	—	—	—	—
合 計	51,968	821	13,011	39,778	10,461	962	29,317

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	25	—	—	—	25
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	25	—	—	—	25
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	25	—	—	—	25

基金附属明細表

【一般会計・商工労働部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
そ の 他 の 基 金	11,812	593	7,295	5,111	—	5,111
緊急雇用創出事業臨時特例基金	11,785	592	7,292	5,086	—	5,086
障害者雇用促進基金	27	1	3	25	—	25
合 計	11,812	593	7,295	5,111	—	5,111

法人等出資金明細表

【一般会計・商工労働部】

(単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
出資による権利	大阪信用保証協会	34,518	—	
	(地独)大阪府立産業技術総合研究所	10,148	—	
	(公財)千里ライフサイエンス振興財団	1,000	—	
	その他	113	—	
	小 計	45,779	—	
有価証券	大阪府中小企業投資育成(株)	300	—	
	その他	159	—	
	小 計	459	—	
合 計		46,238	—	

部 局：商工労働部 会 計：一般会計

部 局：商工労働部 会 計：一般会計

貸付金明細表

【一般会計・商工労働部】

(単位：百万円)

貸 付 先	金 額
(公財) 大阪産業振興機構	2,914
(一財) 大阪府地域支援人権金融公社	1,873
合 計	4,786

引当金明細表

【一般会計・商工労働部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	72	271	1	—	342
貸倒引当金	196	—	—	196	—
その他引当金	—	1,967	—	—	1,967
賞与引当金	306	307	306	—	307
退職手当引当金	5,530	83	554	—	5,059

※注 貸倒引当金の当期減少額(その他)の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

注記（一般会計・商工労働部財務諸表）

1. 偶発債務

（1）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	支出予定額
平成27年度中小企業向け融資損失補償	平成27年度 ～ 平成54年度	84億12百万円
中小企業等金融新戦略事業損失補償	平成27年度 ～ 平成30年度	5億81百万円
平成27年度小規模企業者等設備貸与事業損失補償	平成27年度 ～ 平成38年度	2億円

2. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況

区分	種類	件数	減損損失額
行政財産	土地	2	441
	建物	1	0

部 局：商工労働部 会 計：一般会計

(2) 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

主なもの

事項	期間	支出予定額
平成19年度産業立地促進事業費	平成27年度～平成33年度	54億49百万円
平成20年度産業立地促進事業費	平成27年度～平成31年度	7億67百万円
平成25年度企業立地促進補助金	平成27年度～平成32年度	1億92百万円
平成26年度企業立地促進補助金	平成27年度～平成33年度	3億21百万円

(3) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①商工労働部の概要

商工業の振興を図るため、融資や助成、情報提供、技術・経営・販路開拓支援、人材育成などの事業を実施しています。また、高年齢者、障がい者等の雇用促進、雇用の安定、労働福祉の向上、職業能力の開発・向上などの事業を実施しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○立地推進事業

- ・平成25年度の組織再編に伴い、平成25年度までの企業誘致調整事業及び企業誘致推進事業を統合して立地推進事業としました。
- ・その他行政費用に、固定資産の価額修正（他部局との二重計上）に伴う過年度修正損（109億54百万円）を計上しました。

○技術支援事業

その他行政費用に、固定資産の価額修正に伴う過年度修正損（3億47百万円）を計上しました。

○政策融資事業

中小企業等金融新戦略事業のうちポートフォリオ型融資に係る損失補償については、今後発生する損失補償負担額が概ね確定していることから、その他引当金（19億67百万円）を計上しました。

商工労働部財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 商工労働部では、商工業の振興を図るため、融資や助成、情報提供、技術・経営・販路開拓支援、人材育成などの事業を実施しているほか、高齢者、障がい者等の雇用促進、雇用の安定、労働福祉の向上、職業能力の開発・向上などの事業を実施している。資産については、大阪信用保証協会への出捐金や（地独）大阪府立産業技術総合研究所への現物出資、緊急雇用創出事業臨時特例基金などの投資その他の資産が540億57百万円で、資産総額の63.2%を占めている。また、泉佐野市丘陵部や産業立地賃貸事業関係（テクノステージ和泉及び津田サイエンスヒルズ）の土地などの事業用資産が290億34百万円（資産総額比34.0%）となっている。
- ・ 負債については、大阪府立産業技術総合研究所の整備や大阪信用保証協会への出捐、（財）大阪府産業基盤協会の解散などに伴い発行している地方債の年度末残高は503億81百万円で、負債総額の87.3%を占めている。その他に退職手当引当金が50億59百万円（負債総額比8.8%）となっている。
- ・ 資産総額から負債総額を差引いた純資産額は277億79百万円となり、純資産比率は32.5%となっている。

(当期の主な変化)

- ・ 当期は、土地が125億68百万円減少しているが、これは泉佐野市丘陵部等の土地の取得価額に計上誤りがあり、その修正（113億1百万円）を行ったことや、産業立地賃貸事業関係の土地を売却（8億26百万円）したことなどによる。また、その他の基金については、緊急雇用創出事業臨時特例基金を取崩したことなどにより、前年度より67億1百万円減少した。さらに、エンゼルファンド創設支援資金貸付金が平成27年度に全額（20億円）の償還期限を迎えることなどから、短期貸付金が前年度より20億円増加し、長期貸付金が前年度より20億78百万円減少した。
- ・ 地方債については、借換えによる発行以外に新たな発行はなく、償還により前年度より44億52百万円減少した。
- ・ 純資産については、前年度より166億91百万円減少し、純資産比率については前年度より9.8ポイント低下した。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 通常収入については、緊急雇用創出事業臨時特例交付金などの国庫支出金（行政費用充当）が25億円と、収入全体の49.5%を占めている。続いて、各種融資制度損失補償返還金（7億23百万円）などのその他行政収入が12億29百万円（通常収入比24.3%）、産業立地賃貸事業不動産貸付料などの財産収入が8億80百万円（同比17.4%）となっている。
- ・ 通常費用については、商工業の振興や緊急雇用創出等のための負担金・補助金・交付金などが169億85百万円で、費用全体の39.4%を占めている。続いて、土地の取得価額の計上誤りに伴う過年度修正損であるその他行政費用が113億1百万円（通常費用比26.2%）、緊急雇用創出などのための物件費が60億77百万円（同比14.1%）となっている。

(当期の主な変化)

- ・ 当期は、緊急雇用創出事業臨時特例基金事業にかかる国からの交付金がなくなったことなどにより、前年度より国庫支出金（行政費用充当）が67億97百万円減少した。また、その交付金を活用して実施した本府の委託事業及び市町村に対する補助金が減少したことなどにより、物件費が23億円、負担金・補助金・交付金等が11億43百万円、それぞれ減少した。その他、土地の取得価額の計上誤りに伴う過年度修正損が発生したことにより、その他行政費用が113億1百万円増加し、中小企業等金融新戦略事業のうちポートフォリオ型融資における今後発生する損失補償負担額が概ね確定し、それを引当金計上することに伴い、その他引当金繰入額が19億67百万円増加した。
- ・ 特別収入については、前年度に計上した（財）大阪府産業基盤協会に無償譲渡していた旧大阪府商工会館の土地及び建物が返還されたことに伴う受贈財産評価収入（19億6百万円）がなくなったことなどにより、前年度より19億18百万円減少した。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 中小企業振興資金特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	4,160	5,541	▲ 1,381	I 流動負債	1,401	1,308	93
現金預金	2,440	3,638	▲ 1,198	地方債	1,401	1,308	93
歳計現金等	2,440	3,638	▲ 1,198	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	661	1,311	▲ 650	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	—	—	—
その他未収金	661	1,311	▲ 650	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 577	▲ 1,220	643	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	1,852	1,888	▲ 37	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	▲ 215	▲ 75	▲ 140	II 固定負債	19,245	20,007	▲ 762
その他流動資産	—	—	—	地方債	19,245	20,007	▲ 762
II 固定資産	22,982	23,615	▲ 633	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	20,646	21,315	▲ 668
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	6,496	7,842	▲ 1,346
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 1,346	▲ 3,330	1,984
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	1	2	▲ 1				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	22,981	23,614	▲ 632				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	24,299	25,084	▲ 785				
貸倒引当金	▲ 1,318	▲ 1,470	153				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	27,142	29,157	▲ 2,014	純資産の部合計	6,496	7,842	▲ 1,346
				負債及び純資産の部合計	27,142	29,157	▲ 2,014

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	24	10	14
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	24	10	14
2 行政費用	1,238	1,444	▲ 206
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	0	▲ 0
物件費	4	17	▲ 14
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,244	1,438	▲ 194
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	1	1	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	2	▲ 2	4
貸倒引当金繰入額	▲ 13	▲ 11	▲ 2
賞与引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 1,214	▲ 1,434	221

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	6	6	0
地方債利息・手数料	6	6	0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 6	▲ 6	▲ 0
通常収支差額	▲ 1,220	▲ 1,440	220
特別収支の部			
1 特別収入	100	—	100
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	100	—	100
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	100	—	100
当期収支差額	▲ 1,120	▲ 1,440	320
一般会計からの繰入金	46	54	▲ 9
一般会計への繰出金	272	1,944	▲ 1,672
再計	▲ 1,346	▲ 3,330	1,984

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	24	10	14
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	24	10	14
行政支出	1,248	1,455	▲ 208
税運動支出	—	—	—
給与関係費	—	0	▲ 0
物件費	4	17	▲ 14
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,244	1,438	▲ 194
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	6	6	0
地方債利息・手数料	6	6	0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,230	▲ 1,452	222

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	1,803	3,005	▲ 1,203
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	1,803	3,005	▲ 1,203
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	976	908	68
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	976	908	68
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	827	2,097	▲ 1,271
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 403	646	▲ 1,049
III 財務活動			
財務活動収入	—	57	▲ 57
地方債	—	57	▲ 57
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	569	1,323	▲ 754
地方債償還金	569	1,323	▲ 754
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 569	▲ 1,266	697
収支差額合計	▲ 972	▲ 620	▲ 352
一般会計からの繰入金	46	54	▲ 9
一般会計への繰出金	272	1,944	▲ 1,672
前年度からの繰越金	3,638	6,147	▲ 2,510
形式収支	2,440	3,638	▲ 1,198
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	2,440	3,638	▲ 1,198

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	1,823	▲ 1,539	—	—	79,090	71,533	7,842
当期変動額	—	▲ 1,120	—	—	46	272	▲ 1,346
当期末残高	1,823	▲ 2,659	—	—	79,136	71,804	6,496

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				7,842	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	35				
小 計	35		35		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1,381			中小企業高度化資金貸倒引当金の増 -140 中小企業高度化資金貸付金等の一部債権放棄による未収金の減 -650 中小企業高度化資金貸付金の不納欠損引当額の増 +643 歳計現金等の減 -1,198
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計		1,381	▲ 1,381		
I～IIIの増減合計	35	1,381	▲ 1,346		
当期末純資産残高				6,496	

会 計：中小企業振興資金特別会計

固定資産附属明細表 (中小企業振興資金特別会計)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	2	—	1	1	—	1	1
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	2	—	1	1	—	1	1

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

貸付金明細表

【中小企業振興資金特別会計】 (単位：百万円)

貸付先	金額
(公財)大阪産業振興機構	20,258
中小企業など	5,892
合計	26,151

引当金明細表

【中小企業振興資金特別会計】 (単位：百万円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	1,220	2	645	—	577
貸倒引当金	1,546	—	—	13	1,533
賞与引当金	—	—	—	—	—
退職手当引当金	—	—	—	—	—

※注 貸倒引当金の当期減少額(その他)の主な要因は、要引当金額の見直しによる減

会 計：中小企業振興資金特別会計

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【中小企業振興資金特別会計】

(単位:百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	▲ 1,120
ア 固定資産の増減	1
減価償却費	1
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	—
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	2
未収金の増加(減少)	—
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	2
賞与引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち賞与支出時の引当金取崩額	—
ウ その他非現金取引項目	▲ 13
貸倒引当金繰入額	▲ 13
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	—
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	—
国庫支出金	—
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	—
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	—
キ その他の取引項目	▲ 100
その他の行政収入	—
その他の行政費用	—
その他の特別収入	▲ 100
その他の特別費用	—
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	▲ 1,230

注記（中小企業振興資金特別会計財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

小規模企業者等の設備導入を支援するため（公財）大阪産業振興機構で行う小規模企業者等設備貸与事業の実施に必要な資金の貸付、中小企業高度化資金貸付金等の債権管理等を実施しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

貸付金の回収不能（貸倒）に備えるため、貸倒等懸念債権等、特定の債権については個別に回収可能性を検討した上、回収不能見込額を計上しています。

会 計： 中小企業振興資金特別会計

商工労働部財務の概要【中小企業振興資金特別会計】

●貸借対照表

（貸借対照表の構造）

- ・ 中小企業振興資金特別会計では、小規模企業者等の設備導入を支援するため、（公財）大阪産業振興機構で行う小規模企業者等設備貸与事業の実施に必要な資金の貸付、中小企業高度化資金貸付金等の債務管理等を実施している。資産については、短期貸付金及び長期貸付金を併せて 261 億 51 百万円となっているが、これに対して、回収不能（貸倒）に備えるための貸倒引当金 15 億 33 百万円を計上しており、実質的な貸付金の資産価値は 246 億 18 百万円で、資産総額の 90.7%を占めている。
- ・ 負債については、中小企業高度化資金貸付金などの財源確保のために発行している地方債の年度末残高は 206 億 46 百万円で、負債の全額を占めている。
- ・ 資産総額から負債総額を差引いた純資産額については 64 億 96 百万円となり、純資産比率については 23.9%となっている。

（当期の主な変化）

- ・ 当期は、小規模企業者等設備貸与資金などの新規貸付（9 億 76 百万円）を行っている一方で、中小企業高度化資金貸付金などの償還（17 億 88 百万円）により、貸付金が短期及び長期を併せて前年度より 8 億 22 百万円減少した。また、中小企業高度化資金などの貸付金について、平成 27 年 2 月定例府議会において承認を得て、その一部の債権の権利を放棄したことにより、未収金が前年度より 6 億 50 百万円減少した。さらに、当該債権は先に引当金計上していたため、不納欠損引当金についても前年度より 6 億 43 百万円減少した。
- ・ 地方債については 6 億 68 百万円、純資産については 13 億 46 百万円と、それぞれ前年度に比べ減少し、純資産比率についても前年度より 3.0 ポイント低下した。

●行政コスト計算書

（行政コスト計算書の構造）

- ・ 通常収入については、小規模企業者等設備導入資金貸付事業の損失補償契約に基づく回収金などのその他行政収入が 24 百万円で、収入の全額を占めている。
- ・ 通常費用については、小規模企業者等設備貸与事業の今後の事業実施予定額の精査により発生する繰越剰余金を国及び一般会計に返還しており、そのうち国への償還金などの負担金・補助金・交付金等が 12 億 44 百万円で、費用の全額を超えているが、これは、貸付金に対する貸倒引当金繰入額は当期戻入額として 13 百万円（通常費用比▲1.0%）を計上していることによる。
- ・ 特別収入については、中小企業高度化資金貸付金などの一部債権放棄に伴い、それにかかるその他財源充当債の償還免除が承認されたことによりその他特別収入を 1 億円計上している。
- ・ 当期収支差額は▲11 億 20 百万円となり、小規模企業者等設備貸与事業円滑化補助金などに対する一般会計からの繰入 46 百万円と、中小企業高度化資金貸付金の貸付先からの償還などに伴う一般会計への繰出 2 億 72 百万円を加えた再計（当期変動額）は▲13 億 46 百万円となっている。

（当期の主な変化）

- ・ 当期は、負担金・補助金・交付金等が前年度より 1 億 94 百万円減少し、その他特別収入が前年度より 1 億円増加したことなどにより、当期収支差額が前年度より 3 億 20 百万円増加した。また、一般会計への繰出金が前年度より 16 億 72 百万円減少したことにより、再計（当期変動額）は 19 億 84 百万円増加した。この一般会計への繰出金の減少は、前年度に繰越剰余金を一般会計に返還（14 億円）したことによるものなどであるが、この繰越剰余金の返還は、数年置きに今後の事業実施予定額を精査して実施していることから、この変化は毎期発生するものではない。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1)大阪産業経済リサーチセンター事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

大阪の経済・産業・雇用の実態に即した施策を的確に実行するために必要な調査分析を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	13,641,000	0	0	0	13,641,000
決 算 額	9,862,728	0	0	0	9,862,728

事業の成果

■施策目標

大阪の産業・経済・雇用の発展と中小企業の振興を図るために経済・経営に関する各種の調査を実施し、これらの調査研究の成果を広く普及するとともに、府施策に反映させることを通じて、中小企業等を支援する。

- (1) 調査研究の実施
- (2) 調査研究成果の普及等
- (3) 調査研究成果の施策への反映や効果の検証等への活用等

■施策成果

大阪産業経済リサーチセンターにおいて、大阪の産業・経済や企業経営等に関する調査・分析を行い、調査研究成果の普及等を実施した。

- (1) 調査研究報告書等の発行
 - ・「なにわの経済データ 統計でみる大阪経済の現状」 1,700部
 - ・政策立案支援調査報告書『「三次元積層造形技術（3Dプリンター）の活用』に関する調査研究』ほか9種 計3,500部
 - ・「おおさか経済の動き」 年5回発行 計3,000部
- (2) 大阪府・大阪市経済動向報告会の開催
 - ・年4回開催 参加者数 343人
- (3) 政策立案支援の実施
 - ・政策立案支援調査実施本数 11本
- (4) 部内各課および一部の部外からの照会・相談対応、委員・講師派遣 計68件

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
調査研究報告書等発行部数			
・なにわの経済データ	1,700部	1,700部	1,700部
・政策立案支援	2,350部	2,250部	3,500部
・おおさか経済の動き	3,000部	3,000部	3,000部
経済動向報告会参加者数	354人	310人	343人
政策立案支援調査	5本	5本	11本
庁内支援対応件数	141件	120件	68件

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 産業経済調査事業費	13,641,000	9,862,728	大阪の経済・産業・雇用の実態に即した施策を的確に実行するために必要な調査分析を実施 ・調査推進にかかる費用 ・経済動向調査費 ・施策立案支援調査費

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産				I 流動負債	10	10	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	10	10	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	175	168	7
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産				長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	175	168	7
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	185	178	7
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 185	▲ 178	▲ 7
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 7	▲ 5	▲ 2
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 185	▲ 178	▲ 7
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	0	0	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	201	184	17
税連動費用	—	—	—
給与関係費	157	148	10
物件費	7	7	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	1	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	10	10	0
退職手当引当金繰入額	26	19	7
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 201	▲ 184	▲ 17

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 201	▲ 184	▲ 17
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 201	▲ 184	▲ 17
一般財源等配分調整額	193	179	15
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 7	▲ 5	▲ 2

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：大阪産業経済リサーチセンター事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	0	0	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	193	179	15
税連動支出	—	—	—
給与関係費	186	171	15
物件費	7	7	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	1	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 193	▲ 179	▲ 15

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 193	▲ 179	▲ 15
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 193	▲ 179	▲ 15
一般財源等配分調整額	193	179	15
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 186	▲ 501	—	509	—	—	▲ 178
当期変動額	—	▲ 201	—	193	—	—	▲ 7
当期末残高	▲ 186	▲ 701	—	702	—	—	▲ 185

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 178	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		7			
小 計		7	▲ 7		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計		7	▲ 7		
当期末純資産残高				▲ 185	

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：大阪産業経済リサーチセンター事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部

事業名：大阪産業経済リサーチセンター事業

注記（事業別財務諸表：大阪産業経済リサーチセンター事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

大阪の経済・産業・雇用の実態に即した施策を的確に実行するために必要な調査分析を行っています。

(2)立地推進事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

補助金の交付など府内への企業立地を促進する事業や企業誘致に関する連絡調整及び所管の府有地を管理する事業などを実施している。
(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,541,389,324	6,917,000	0	766,150,000	1,768,322,324
決 算 額	2,432,917,591	0	0	766,150,000	1,666,767,591

事業の成果

■施策目標

大阪産業の高度化・活性化を目的として、大阪の魅力を府内外に広くアピールし、大阪でがんばるものづくり企業等による工場・研究所や外資系企業等の立地を促進する。

■施策成果

- ・企業立地促進補助金の新規交付決定件数は、平成26年度は9件であった。

◎企業立地促進補助金の新規交付決定件数（交付決定額）

施 策 名		平成24年度	平成25年度	平成26年度
企 業 立 地 促 進 補 助 金	先 端 産 業 補 助 金	0 件 (0 円)	—	—
	府 内 投 資 促 進 補 助 金	2 件 (3,465 万円)	6 件 (1 億 5,690 万円)	8 件 (1 億 7,151 万円)
	外 資 系 企 業 等 進 出 促 進 補 助 金	2 件 (2,480 万円)	0 件 (0 円)	1 件 (2,000 万円)
(合 計)		4 件 (5,945 万円)	6 件 (1 億 5,690 万円)	9 件 (1 億 9,151 万円)

- ・外資系企業等について、平成 26 年度には 38 件の立地を支援した。

◎外資系企業及び外国公的機関の誘致実績

平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
32 件 (内訳) 主な国・地域別件数 ①中国 11 件 ①韓国 11 件 ③米国 2 件	30 件 (内訳) 主な国・地域別件数 ①中国 12 件 ②台湾 7 件 ③韓国 4 件	38 件 (内訳) 主な国・地域別件数 ①中国 17 件 ②韓国 10 件 ③英国 4 件

- ・産業立地促進融資資金貸付金は、平成 23 年度に新規貸付を終了している。その後は、多様な企業のニーズに応えるため、金融機関が主体となっ
て行う金融機関提案型制度融資にシフトした。

◎産業立地促進融資資金貸付金の貸付件数（貸付実行額）

施 策 名	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
新 規 貸 付	—	—	—
貸 付 残 高	19 件 (39 億 8,650 万円)	18 件 (34 億 3,727 万円)	15 件 (26 億 6,276 万円)

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 企業立地促進補助金	1,729,603,000	1,632,303,000	大阪産業の高度化・活性化を図るため、府内の対象地域における企業の立地・投資に必要な経費の一部を補助
2 大阪外国企業誘致センター運営 分担金	7,600,000	7,585,026	オール大阪の体制で外国企業誘致に取り組むため、大阪府・大阪市・大阪商工会議所の三者で設置した「大阪外国企業誘致センター (O-BIC)」を通じ、外国企業への情報提供、各種サービスの提供等のきめ細かなサポート及びプロモーション活動を実施
3 産業立地促進融資資金貸付金	766,150,000	766,150,000	大阪の産業拠点等における、新たな工場等の立地に際し、必要な資金を金融機関の協力を得て融資 なお、新規貸付は平成 23 年度に終了しており、貸付残高に対する金融機関への預託金を執行
4 国際戦略総合特区推進事業	8,351,000	6,290,622	全国初の地方税が最大で5年間ゼロ・5年間1/2となる「特区税制」など、「関西イノベーション国際戦略総合特区」のメリットや大阪の投資魅力を府内外に広くアピールするためのプロモーション活動を実施
5 国家戦略特区等推進事業費	6,917,000	0	「国家戦略特区」及び「関西イノベーション国際戦略総合特区」のメリットや、大阪の投資魅力を府内外へ周知するためのプロモーション活動を実施 ※翌年度繰越額 6,917,000 円

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	8	—	8	I 流動負債	13	16	▲ 3
現金預金	—	—	—	地方債	2	2	0
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	342	64	278	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	11	14	▲ 3
その他未収金	342	64	278	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 333	▲ 64	▲ 269	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	208	259	▲ 51
その他流動資産	—	—	—	地方債	27	29	▲ 2
II 固定資産	1,656	13,051	▲ 11,395	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1,656	13,051	▲ 11,395	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1,656	13,051	▲ 11,395	その他長期借入金	—	—	—
土地	1,656	13,051	▲ 11,395	退職手当引当金	181	230	▲ 49
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	221	275	▲ 54
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	1,443	12,776	▲ 11,333
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 11,333	20	▲ 11,313
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	1,664	13,051	▲ 11,387	純資産の部合計	1,443	12,776	▲ 11,333
				負債及び純資産の部合計	1,664	13,051	▲ 11,387

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	399	26	373
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	0	—	0
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	399	26	373
2 行政費用	13,039	2,001	11,038
税連動費用	—	—	—
給与関係費	172	209	▲ 37
物件費	9	11	▲ 2
維持補修費	1	0	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,652	1,648	4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	270	32	238
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	11	14	▲ 3
退職手当引当金繰入額	▲ 28	87	▲ 115
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	10,954	—	10,954
行政収支差額	▲ 12,641	▲ 1,974	▲ 10,667

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	0	1	▲ 1
地方債利息・手数料	0	1	▲ 1
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 0	▲ 1	▲ 1
通常収支差額	▲ 12,641	▲ 1,975	▲ 10,666
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	441	30	411
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	0	—	0
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	441	30	411
特別収支差額	▲ 441	▲ 30	▲ 411
当期収支差額	▲ 13,082	▲ 2,005	▲ 11,077
一般財源等配分調整額	1,747	1,864	▲ 117
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 11,335	▲ 141	▲ 11,194

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：立地推進事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	121	35	86
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	0	—	0
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	121	35	86
行政支出	1,867	1,897	▲ 30
税連動支出	—	—	—
給与関係費	206	238	▲ 32
物件費	9	11	▲ 2
維持補修費	1	0	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,652	1,648	4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	0	1	▲ 1
地方債利息・手数料	0	1	1
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,747	▲ 1,864	117

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	766	897	▲ 131
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	766	897	▲ 131
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	766	897	▲ 131
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	766	897	▲ 131
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,747	▲ 1,864	117
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 1,747	▲ 1,864	117
一般財源等配分調整額	1,747	1,864	▲ 117
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	13,355	▲ 6,069	▲ 11,540	17,029	—	—	12,776
当期変動額	—	▲ 13,082	2	1,747	—	—	▲ 11,333
当期末残高	13,355	▲ 19,151	▲ 11,538	18,776	—	—	1,443

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加ー減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				12,776	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		11,392			土地取得価額の計上誤りによる減 -10,954 泉佐野丘陵部府有地の用途変更に伴う減損 損失 -441
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		0			
小 計		11,392	▲ 11,392		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	49				
小 計	49		49		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	8				
②その他の負債(資産を伴わないもの)	3				
小 計	11		11		
I～IIIの増減合計	60	11,392	▲ 11,333		
当期末純資産残高				1,443	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：立地推進事業

固定資産附属明細表 (立地推進事業)

【商工労働部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	13,051	490	11,444	2,097	441	441	1,656
土地	13,051	490	11,444	2,097	441	441	1,656
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	4	4	7	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	13,054	494	11,451	2,097	441	441	1,656

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：立地推進事業）

1. 追加情報

（1）利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

主なもの

事項	期間	支出予定額
平成 19 年度産業立地促進事業費	平成 27 年度 ～ 平成 33 年度	54 億 49 百万円
平成 20 年度産業立地促進事業費	平成 27 年度 ～ 平成 31 年度	7 億 67 百万円
平成 25 年度企業立地促進補助金	平成 27 年度 ～ 平成 32 年度	1 億 92 百万円
平成 26 年度企業立地促進補助金	平成 27 年度 ～ 平成 33 年度	3 億 21 百万円

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：立地推進事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：立地推進事業

(2) 固定資産の減損の状況

(行政財産)

減損を認識したもの

用途	種類	場所	減損前の帳簿価額(円)	減損に至った経緯	減損損失額(円)	減損後の帳簿価額(円)	減損損失額の算出方法の概要	
							帳簿価額と比較する正味売却価額・使用価値相当額の別とその算出方法	摘要
泉佐野丘陵部府有地商工労働部管理地(民活地)	土地	泉佐野市上之郷	490,237,028	使用終了(用途変更の上活用予定)	440,747,028	49,490,000	正味売却価額(鑑定評価額を採用)	帳簿価額を減額

(3) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

補助金の交付など府内への企業立地を促進する事業や企業誘致に関する連絡調整及び所管の府有地を管理する事業などを実施しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○平成25年度の組織再編に伴い、平成25年度までの企業誘致調整事業及び企業誘致推進事業を統合して立地推進事業としました。

○その他行政費用に、固定資産の価額修正(他部局との二重計上)に伴う過年度修正損(109億54百万円)を計上しました。

(3)新エネルギー産業推進事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

バッテリー（蓄電池・燃料電池・太陽電池）・スマートエネルギー（創エネ・省エネ・蓄エネ）・次世代自動車などの市場創出や技術開発を促すとともに、中小企業の参入を支援する事業などを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	48,157,000	1,980,000	0	62,000	46,115,000
決 算 額	38,818,361	0	0	39,000	38,779,361

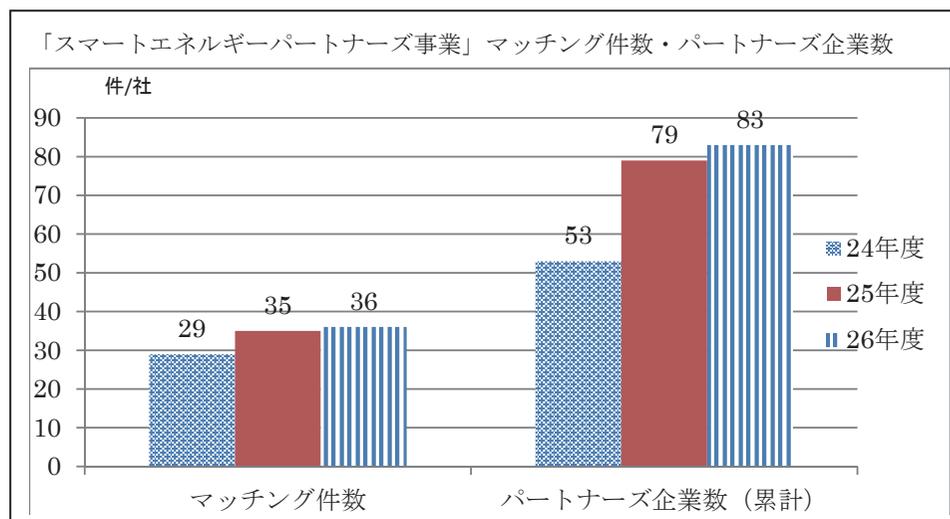
事業の成果

■施策目標

- ・バッテリー戦略研究センター(BSRC)が中心となって、新ビジネスの創出や関連産業の集積を促進する。
- ・バッテリー・スマートエネルギー・次世代自動車 (EV・FCV) 等の新エネルギー関連産業における中小企業の参入、技術開発を支援することとし、スマートエネルギーパートナーズ事業では、30件以上のマッチングを支援する。

■施策成果

- ・独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) による世界最大級の大型蓄電池試験・評価施設が、国際戦略総合特区エリアである咲洲地区に整備されることが決定した (平成 26 年 7 月)。
- ・大阪府中央卸売市場に、国内初 1.2 メガワット (国内最大) の燃料電池を導入した (平成 27 年 3 月)。
- ・府内企業が取り組む蓄電池、燃料電池、太陽電池関連の事業化を促進するため、平成 26 年度は 8 案件を採択し、資金面からその研究・試作開発等を支援した。
- ・大手・中堅企業で構成する「大阪スマートエネルギーパートナーズ」を設置 (平成 23 年 10 月) し、平成 26 年度はパートナーズ企業 (83 社) と中小企業との技術マッチング 36 件をコーディネートした。



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 バッテリー戦略研究センター機能構築事業費	38,177,000	33,602,336	「バッテリー戦略研究センター」が中心となって、バッテリー関連産業の国際競争力強化に向け、蓄電池・燃料電池・太陽電池関連の新たなビジネス創出支援・実証コーディネート等を実施
2 新エネルギー産業参入促進連続講座事業費	1,272,000	978,564	新エネルギー産業分野へのものづくり中小企業の参入を促進するため、市場動向や技術開発等に関する講演会とこれを踏まえたビジネスプランを策定するワークショップを行う連続講座を実施
3 大阪スマートエネルギープロジェクト推進事業費	3,060,000	1,821,813	「大阪スマートエネルギーパートナーズ」参画企業と中小企業との技術マッチングを支援するため、専門コーディネーターを配置
4 グリーンイノベーション関連企業立地促進事業費	1,980,000	0	蓄電池・燃料電池関連企業の集積を図るため、各分野のキーパーソンによる講演に加え、NITEが整備する世界最大級の大型蓄電池試験・評価施設や大阪での革新的な実証プロジェクト等の視察など、国際的なプロモーション活動を行うための検討を実施 ※翌年度繰越額 1,980,000 円

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	9	9	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	9	9	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	131	143	▲ 12
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	26	32	▲ 6	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	131	143	▲ 12
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	140	153	▲ 12
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 115	▲ 121	6
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	6	59	▲ 53
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	26	32	▲ 6				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	26	32	▲ 6	純資産の部合計	▲ 115	▲ 121	6
				負債及び純資産の部合計	26	32	▲ 6

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：新エネルギー産業推進事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	73	▲ 73
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	73	▲ 73
2 行政費用	186	133	52
税連動費用	—	—	—
給与関係費	131	132	▲ 1
物件費	6	15	▲ 9
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	30	22	8
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	6	7	▲ 0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	9	9	▲ 0
退職手当引当金繰入額	3	▲ 52	54
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 185	▲ 60	▲ 125

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 185	▲ 60	▲ 125
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 185	▲ 60	▲ 125
一般財源等配分調整額	191	121	70
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	6	61	▲ 55

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	73	▲ 73
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	73	▲ 73
行政支出	191	194	▲ 3
税連動支出	—	—	—
給与関係費	155	156	▲ 2
物件費	6	15	▲ 9
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	30	22	8
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 191	▲ 121	▲ 70

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 191	▲ 121	▲ 70
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 191	▲ 121	▲ 70
一般財源等配分調整額	191	121	70
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 161	▲ 596	7	630	—	—	▲ 121
当期変動額	—	▲ 185	—	191	—	—	6
当期末残高	▲ 161	▲ 782	7	821	—	—	▲ 115

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 121	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		6			
小 計		6	▲ 6		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	12				
小 計	12		12		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	12	6	6		
当期末純資産残高				▲ 115	

固定資産附属明細表 (新エネルギー産業推進事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	51	—	—	51	26	6	26
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	51	—	—	51	26	6	26

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 新エネルギー産業推進事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：新エネルギー産業推進事業

注記（事業別財務諸表：新エネルギー産業推進事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

バッテリー（蓄電池・燃料電池・太陽電池）・スマートエネルギー（創エネ・省エネ・蓄エネ）・次世代自動車などの市場創出や技術開発を促すとともに、中小企業の参入を支援する事業などを実施しています。

(4) バイオ推進事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

「大阪バイオ戦略」に基づき、バイオベンチャー等のビジネス環境を向上させるため、資金支援、人材確保支援、規制改革、治験促進、産学官連携やインキュベーション施設などの基盤整備などを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	82,759,000	20,174,000	0	0	62,585,000
決 算 額	58,667,443	0	0	0	58,667,443

事業の成果

■施策目標

- ・世界トップクラスのバイオクラスターの実現に向けて、バイオベンチャー等のビジネスが育つ環境を整備する。
 - (1) 大阪のバイオ振興にかかるヘッドクォーター機能の発揮
 - (2) バイオベンチャーの発掘・投資推進
 - (3) 治験促進や高度専門人材の確保支援などビジネス環境の向上
 - (4) これらの取組みを加速させるため、「国際戦略総合特区」及び「国家戦略特区」を活用し、国に規制緩和等の実現を求める。

■施策成果

- ・世界トップクラスのバイオクラスターの実現に向け、ライフサイエンス関連産業を集積するための環境を整備した。
 - (1) 「大阪バイオ戦略2014」と主要テーマに関するロードマップに基づきオール大阪で推進
 - (2) バイオベンチャー等への支援・発掘

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
「研究シーズ・企業ニーズ発掘隊」訪問実績	259件	181件	326件
大阪バイオフンドの投資実績 (トータル実績)	1件 (4件)	4件 (8件)	1件 (9件)

- (3) 治験の促進と高度専門人材の確保支援
 - ・「大阪治験ウェブ」での府内の主要な医療機関の治験実績等の情報発信を実施
 - ・緊急雇用創出基金事業を活用し、バイオベンチャー、ものづくり企業等に対し123人の人材確保支援を実施

(4) 特区の推進

・国際戦略総合特区

平成23年12月に区域の指定を受けた「関西イノベーション国際戦略総合特区」において、27年3月までに計11回（うち平成26年度は3回）の計画認定を受けた。

・国家戦略特区

関西の3府県（大阪府・京都府・兵庫県の全域）が平成26年5月に国家戦略特区域に指定されるとともに、同9月に医療分野では全国初めての区域計画の認定を受けた。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 彩都バイオベンチャー設備費補助金	9,850,000	7,727,765	彩都のバイオインキュベーション施設への入居インセンティブを高め、バイオベンチャーの集積を促進するため、彩都のバイオインキュベーション施設に入居するバイオベンチャー等に対し、研究開発を行う際に必要となる設備導入に要する経費を助成
2 彩都バイオイノベーションセンター運営事業費補助金	23,529,000	23,528,156	彩都に整備された新しいバイオインキュベーション施設「彩都バイオイノベーションセンター」を有効に機能させ、バイオベンチャーの更なる育成・集積の促進を図るのに必要な経費を運営事業者に助成
3 北大阪・彩都のライフサイエンス推進事業費	12,796,000	11,933,237	大阪の産・官・学が結集し、大阪府主体のヘッドクォーター体制による戦略的取組みにより「国際バイオ都市"OSAKA"」をめざし、国・関係機関と協議・調整を行い、特区事業計画を策定するとともに、国の認定を受けた特区事業計画の具体化・実現をめざすのに必要な経費
4 大阪医工プロジェクト推進事業費	3,089,000	2,099,799	中小企業の医療（用）機器分野への参入促進を図るとともに、患者QOLの向上、医療現場等における安全性、作業効率の向上を図るため、医療現場（コ・メディカル）のニーズともものづくり中小企業の技術をつなげるシステムの構築に必要な経費
5 医療機器研究開発支援事業費	20,174,000	0	府内で医療機器分野の事業化を目指す中小企業等に対して、医療機器の開発に要する必要な経費を助成 ※翌年度繰越額 20,174,000円

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	2	2	-	I 流動負債	9	8	1
現金預金	-	-	-	地方債	-	-	-
歳計現金等	-	-	-	短期借入金	-	-	-
歳入歳出外現金	-	-	-	他会計借入金	-	-	-
未収金	3	3	-	その他短期借入金	-	-	-
税未収金	-	-	-	賞与引当金	9	8	1
その他未収金	3	3	-	未払金	-	-	-
不納欠損引当金	▲ 2	▲ 2	-	支払保証債務	-	-	-
基金	-	-	-	その他未払金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	還付未済金	-	-	-
減債基金	-	-	-	リース債務	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
貸倒引当金	-	-	-	II 固定負債	140	123	16
その他流動資産	-	-	-	地方債	-	-	-
II 固定資産	1,020	1,020	-	長期借入金	-	-	-
事業用資産	-	-	-	他会計借入金	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他長期借入金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	140	123	16
建物	-	-	-	その他引当金	-	-	-
工作物	-	-	-	リース債務	-	-	-
立木竹	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
船舶	-	-	-	負債の部合計	148	131	17
浮標等	-	-	-	純資産の部			
航空機	-	-	-	純資産	873	890	▲ 17
無形固定資産	-	-	-	(うち当期純資産増減額)	▲ 17	18	▲ 35
地上権	-	-	-				
特許権等	-	-	-				
インフラ資産	-	-	-				
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物	-	-	-				
工作物	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
地上権	-	-	-				
特許権等	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書	-	-	-				
リース資産	-	-	-				
ソフトウェア	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
投資その他の資産	1,020	1,020	-				
出資金	1,020	1,020	-				
法人等出資金	1,020	1,020	-				
公営企業会計出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
貸倒引当金	-	-	-				
基金	-	-	-				
減債基金	-	-	-				
減債基金借入金	-	-	-				
その他の基金	-	-	-				
その他基金借入金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	1,022	1,022	-	純資産の部合計	873	890	▲ 17
				負債及び純資産の部合計	1,022	1,022	-

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：パイオ推進事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	236	170	66
税連動費用	—	—	—
給与関係費	136	111	25
物件費	20	20	0
維持補修費	0	0	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	39	38	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	2	▲ 2
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	9	8	1
退職手当引当金繰入額	32	▲ 8	40
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 236	▲ 170	▲ 66

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	3	▲ 3
受取利息及び配当金	—	3	▲ 3
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	3	▲ 3
通常収支差額	▲ 236	▲ 167	▲ 68
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 236	▲ 167	▲ 68
一般財源等配分調整額	219	186	33
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 17	18	▲ 35

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	219	188	30
税連動支出	—	—	—
給与関係費	159	130	29
物件費	20	20	0
維持補修費	0	0	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	39	38	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	3	▲ 3
受取利息及び配当金	—	3	▲ 3
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 219	▲ 186	▲ 33

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 219	▲ 186	▲ 33
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 219	▲ 186	▲ 33
一般財源等配分調整額	219	186	33
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	848	▲ 590	—	632	—	—	890
当期変動額	—	▲ 236	—	219	—	—	▲ 17
当期末残高	848	▲ 825	—	851	—	—	873

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				890	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		16			
小 計		16	▲ 16		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計		17	▲ 17		
当期末純資産残高				873	

注記（事業別財務諸表：バイオ推進事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

「大阪バイオ戦略」に基づき、バイオベンチャー等のビジネス環境を向上させるため、資金支援、人材確保支援、規制改革、治験促進、産学官連携やインキュベーション施設などの基盤整備などを実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：バイオ推進事業

(5)商工振興総務企画事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

中小企業支援室の総務及び企画調整に関すること並びに地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所による自主・自律的な法人運営を支援するため、運営費交付金の交付、大阪府職員の派遣等を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,209,153,000	0	0	45,415,000	2,163,738,000
決 算 額	2,204,970,892	0	0	49,250,739	2,155,720,153

事業の成果

■施策目標

地方独立行政法人が達成すべき業務運営に関して、知事が当該法人に指示する中期目標に従い、「提案型」の企業支援と「つなぐ」取組の推進、「技術支援機能の強化」、「研究開発の推進」、「連携の促進」等を進め、企業に対して提供するサービスその他の業務の質の向上を図るとともに業務運営の改善及び効率化等を行う。

■施策成果

- (1) 地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所への支援
地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所が自主性・自律性を発揮し円滑に運営ができるよう、運営費交付金の交付、大阪府職員の派遣等必要な支援を行った。
- (2) 地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所に関する認可業務等
地方独立行政法人 大阪府立産業技術総合研究所の中期目標等の進行管理を行うため、地方独立行政法人法及び同法施行細則等の規定に基づき、設立団体として所要の手続きを行った。

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 大阪府立産業技術総合研究所運営費交付金	2,128,959,000	2,128,957,904	ものづくり中小企業の「テクノ・パートナー」として、基盤技術の高度化や信頼性の実証による売れる商品づくり、研究開発成果の技術移転など大阪府立産業技術総合研究所の活動を支援するため必要な経費を交付

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	9,371	4,510	4,861
現金預金	—	—	—	地方債	9,362	4,502	4,860
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	9	9	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	5,092	11,483	▲ 6,391
その他流動資産	—	—	—	地方債	4,963	11,354	▲ 6,391
II 固定資産	12,019	12,055	▲ 35	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1,856	1,891	▲ 35	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1,856	1,891	▲ 35	その他長期借入金	—	—	—
土地	1,068	1,068	—	退職手当引当金	129	129	▲ 1
建物	788	823	▲ 35	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	14,462	15,993	▲ 1,531
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 2,443	▲ 3,939	1,496
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	1,496	2,870	▲ 1,375
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	10,163	10,163	—				
出資金	10,163	10,163	—				
法人等出資金	10,163	10,163	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	12,019	12,055	▲ 35	純資産の部合計	▲ 2,443	▲ 3,939	1,496
				負債及び純資産の部合計	12,019	12,055	▲ 35

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：商工振興総務企画事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	169	180	▲ 11
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	30	28	2
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	120	133	▲ 13
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	20	19	1
2 行政費用	2,398	2,411	▲ 13
税連動費用	—	—	—
給与関係費	137	123	14
物件費	28	10	19
維持補修費	0	—	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,174	2,188	▲ 14
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	35	35	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	9	9	—
退職手当引当金繰入額	14	47	▲ 33
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 2,229	▲ 2,231	2

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	193	214	▲ 20
地方債利息・手数料	193	214	▲ 20
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 193	▲ 214	20
通常収支差額	▲ 2,422	▲ 2,444	22
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 2,422	▲ 2,444	22
一般財源等配分調整額	2,387	2,371	16
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 35	▲ 74	39

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	169	180	▲ 11
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	30	28	2
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	120	133	▲ 13
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	20	19	1
行政支出	2,363	2,338	26
税連動支出	—	—	—
給与関係費	160	140	20
物件費	28	10	19
維持補修費	0	—	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,174	2,188	▲ 14
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	193	214	▲ 20
地方債利息・手数料	193	214	▲ 20
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 2,387	▲ 2,371	▲ 16

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 2,387	▲ 2,371	▲ 16
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 2,387	▲ 2,371	▲ 16
一般財源等配分調整額	2,387	2,371	16
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	3,942	▲ 19,386	5,096	6,409	—	—	▲ 3,939
当期変動額	—	▲ 2,422	1,531	2,387	—	—	1,496
当期末残高	3,942	▲ 21,808	6,626	8,797	—	—	▲ 2,443

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 3,939	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	1,495				地方債の償還等により +1,531
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計	1,495		1,495		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	1				
小 計	1		1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計	1,496	1	1,496		
当期末純資産残高				▲ 2,443	

固定資産附属明細表 (商工振興総務企画事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	2,825	—	—	2,825	969	35	1,856
土地	1,068	—	—	1,068	—	—	1,068
建物	1,757	—	—	1,757	969	35	788
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	2,825	—	—	2,825	969	35	1,856

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 商工労働部
事業名: 商工振興総務企画事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部

事業名：商工振興総務企画事業

注記（事業別財務諸表：商工振興総務企画事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

中小企業支援室の総務及び企画調整に関すること並びに地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所による自主・自律的な法人運営を支援するため、運営費交付金の交付、大阪府職員の派遣等を実施しています。

(6) 経営支援事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

商工会議所及び商工会に関すること、運輸事業振興助成に関すること、おおさか地域創造ファンドに関すること及び中小企業地域資源活用促進法に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,515,317,000	0	0	0	2,515,317,000
決 算 額	2,504,173,116	0	0	0	2,504,173,116

事業の成果

■施策目標

- ・商工会・商工会議所と連携し、小規模事業者等が経営の安定・改善・革新に向けた取組みができるよう支援するとともに、まとまりとして地域産業の活性化を支援する。

■施策成果

- ・小規模事業者等の経営課題を整理・分析し、課題解決に向けた適切な支援を行うとともに、地域の独自性、主体性を活かした地域産業の活性化を図る事業を実施した。

(経営相談支援事業)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
支援事業者数 (商工会等)	13,237 件	13,594 件	13,122 件

(地域活性化事業)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
実施事業数 (商工会等)	338 事業	327 事業	339 事業

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 小規模事業対策費	1,963,428,000	1,960,723,916	府内小規模事業者等が経営の安定・改善・革新に向けた取組みができるよう支援するとともに、まとまりとしての地域産業の活性化を目指すため、商工会若しくは商工会議所又は大阪府商工会連合会が実施する事業に対して補助金を交付 (1)小規模事業経営支援事業費補助金、(2)大阪府小規模事業者等支援施策評価審議会経費
2 運輸事業振興助成補助金	548,697,000	540,575,200	運輸事業の振興の助成に関する法律の趣旨を踏まえつつ、府民及び事業者にとって意義のある交通安全対策や環境対策等を促進するために運輸団体に対して補助金を交付

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	4	4	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	4	4	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	66	71	▲ 5
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	66	71	▲ 5
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	69	75	▲ 6
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 69	▲ 75	6
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	6	8	▲ 2
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 69	▲ 75	6
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：経営支援事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	2	▲ 2
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	2	▲ 2
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	0	▲ 0
2 行政費用	2,564	2,384	180
税連動費用	—	—	—
給与関係費	55	55	▲ 1
物件費	1	1	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,504	2,325	179
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	4	4	▲ 0
退職手当引当金繰入額	1	▲ 2	3
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 2,564	▲ 2,382	▲ 182

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 2,564	▲ 2,382	▲ 182
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 2,564	▲ 2,382	▲ 182
一般財源等配分調整額	2,570	2,390	180
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	6	8	▲ 2

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	2	▲ 2
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	2	▲ 2
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	0	▲ 0
行政支出	2,570	2,392	178
税連動支出	—	—	—
給与関係費	66	66	0
物件費	1	1	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,504	2,325	179
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 2,570	▲ 2,390	▲ 180

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 2,570	▲ 2,390	▲ 180
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 2,570	▲ 2,390	▲ 180
一般財源等配分調整額	2,570	2,390	180
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 79	▲ 6,616	—	6,621	—	—	▲ 75
当期変動額	—	▲ 2,564	—	2,570	—	—	6
当期末残高	▲ 79	▲ 9,181	—	9,190	—	—	▲ 69

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 75	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	5				
小 計	5		5		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	6		6		
当期末純資産残高				▲ 69	

注記（事業別財務諸表：経営支援事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

商工会議所及び商工会に関すること、運輸事業振興助成に関すること、おおさか地域創造ファンドに関すること及び中小企業地域資源活用促進法に関することを実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：経営支援事業

(7)新事業創造事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

中小企業の経営革新の促進に関すること、創業に関すること、新産業の振興に関すること、クリエイティブ産業の振興に関すること及び商品開発や経営に係るデザイン活用の促進に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	82,623,000	34,468,000	0	1,504,000	46,651,000
決 算 額	39,991,638	0	0	1,421,785	38,569,853

事業の成果

■施策目標

・創業促進の機運を醸成するとともに、創業者の増加・育成を図り、ネットワーク化等によるオール大阪での創業支援力を強化する。また、多様な大阪産業とクリエイティブ資源（クリエイター等）とのマッチングを通じ、付加価値の高い新事業の創出に向けて取り組む。

■施策成果

(1) 大阪起業家スタートアップ事業費（事業開始年度：平成25年度）

・受賞者への目標達成型補助金の交付（3年間）及びハンズオン支援の実施（2年間）

	25年度	26年度
ビジネスプランコンテスト	11月30日開催	7月18日、11月8日開催
受賞者への支援	5者	6者（7月：3者、11月：3者）
スタートアップズ交流会	5回開催	7回開催
推薦機関登録数	25団体	60団体
コンテスト出場者	8者	14者（7月：7者、11月：7者）

(2) クリエイティブ産業振興事業費

- ・クリエイティブ資源と企業とのマッチング及びフォローアップにより、付加価値の高い商品を生み出すビジネスモデル構築を目指す。
- ・市場のニーズを踏まえた商品開発、販売手法の普及及び課題を抱える企業の発掘を目的とした取組みを実施。

	24年度	25年度	26年度
コーディネーター数	3人（3名中2名をメビックに配置）	4人（うち2名は平成24年度と同じ）	3名（うち2名は平成25年度と同じ）
特長	<ul style="list-style-type: none"> ・府市連携の一環としてコーディネーターをメビックに配置。 ・メビックの機能（クリエイター発掘とネットワーク化）を大阪市内だけでなく、大阪府内全域に拡大。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーターの活動及びメビックへの配置を見直し、公募により4名を選定。 ・新規市場の創出など、波及効果の高い事例への取組みを強化。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公募によりコーディネーター3名を選定。 ・デザインシンキングの手法の普及や課題を抱える企業の発掘を目的としたセミナー等の実施。 ・新規市場の創出など、波及効果の高い事例への取組みを強化。
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・個別マッチング及びプレゼン型マッチングを実施。 ・マッチング 381件 ・内契約成立 231件 ※府コーディネーターとメビックが一体的に活動。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動件数 681件 <内訳> ・マッチング 199件（内契約成立 52件） 	【コーディネーター活動】 <ul style="list-style-type: none"> ・活動件数 379件 <内訳> ・マッチング 95件（うち契約成立 16件） 【セミナー等の参加者数】 <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー 247名 ・ワークショップ 31名
		【新規市場の創出】 <ul style="list-style-type: none"> ・大規模集客施設向け噴霧装置を改良し、医療・福祉施設向けとしてプロデュース等。 	【新規市場の開拓】 メガネ型のウェアラブルコンピュータに防曇グラス、ライト等を施し改良し、医療機関向けとしてプロデュース等。

※「メビック」とは、公益財団法人大阪市都市型産業振興センターが運営する「デザイナーをはじめとするクリエイターの活動を支援する施設」の名称

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 産業デザインセンター事業費	10,859,000	9,779,543	デザイン開発相談・指導、デザイン人材の育成、デザイン情報の提供など、中小企業の活動をデザイン面から総合的に支援を実施
2 中小企業新事業活動促進支援事業費	5,218,000	2,756,906	中小企業の経営革新支援のために、申請手続き、支援施策等について助言等を行うとともに、計画内容の調査、外部有識者による審査会の運営、新製品等の販路開拓のためのテーマ別ワークショップ等を実施
3 大阪起業家スタートアップ事業費	18,537,000	15,872,189	創業支援推薦機関の推薦に基づき、ビジネスプランコンテストによる有望起業家の発掘、目標達成型補助金の交付とハンズオン支援を組み合わせ、創業者の成長を支援
4 クリエイティブ産業振興事業費	14,429,000	11,485,286	多様な大阪産業とクリエイティブ資源（クリエイター等）とのマッチングと新事業立上げ支援を行うコーディネーターを配置。付加価値の高い製品・サービスを生み出すビジネスモデルの構築支援及び普及を実施
5 創業支援力強化事業費	14,683,000	0	産業競争力強化法に基づく市町村の創業支援事業計画策定と、創業支援事業計画の実施サポートにより、オール大阪での創業支援力を強化 ※翌年度繰越額 14,683,000円
6 成長志向創業者支援事業費	14,551,000	0	株式の上場を目指すなど成長志向のベンチャー創業者に対して積極的な支援を実施。成功した起業家が後輩起業家をサポートする仕組み（ベンチャーエコシステム）を構築 ※翌年度繰越額 14,551,000円
7 起業家教育活動促進事業費	5,234,000	0	高校生を対象とした、アントレプレナーシップ（起業家精神）教育の実施。起業家による高校での出前講座や教員向け研修等の実施により、若年創業者及び将来の創業者予備軍を創出 ※翌年度繰越額 5,234,000円
8 事務費の節減	▲996,000	0	

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	2,005	5	2,000	I 流動負債	568	261	307
現金預金	—	—	—	地方債	558	251	307
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	9	10	▲ 1	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	9	9	▲ 0
その他未収金	9	10	▲ 1	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 5	▲ 5	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	2,000	—	2,000	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	3,366	3,938	▲ 572
その他流動資産	—	—	—	地方債	3,206	3,765	▲ 558
II 固定資産	1,225	3,029	▲ 1,804	長期借入金	—	—	—
事業用資産	12	12	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	160	173	▲ 13
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	3,934	4,198	▲ 265
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 703	▲ 1,164	461
無形固定資産	12	12	—	(うち当期純資産増減額)	461	251	209
地上権	—	—	—				
特許権等	12	12	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	1,214	3,018	▲ 1,804				
出資金	300	300	—				
法人等出資金	300	300	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	914	2,914	▲ 2,000				
貸倒引当金	—	▲ 196	196				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	3,230	3,034	196	純資産の部合計	▲ 703	▲ 1,164	461
				負債及び純資産の部合計	3,230	3,034	196

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：新事業創造事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	2	1	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	1	0
2 行政費用	▲ 0	▲ 430	430
税連動費用	—	—	—
給与関係費	151	145	6
物件費	15	8	7
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	16	16	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	5	▲ 5
貸倒引当金繰入額	▲ 196	▲ 620	424
賞与引当金繰入額	9	9	▲ 0
退職手当引当金繰入額	5	7	▲ 3
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	2	431	▲ 430

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	18	24	▲ 6
受取利息及び配当金	18	24	▲ 6
2 金融費用	47	51	▲ 4
地方債利息・手数料	47	51	▲ 4
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 29	▲ 27	▲ 2
通常収支差額	▲ 27	404	▲ 432
特別収支の部			
1 特別収入	—	1	▲ 1
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	1	▲ 1
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	1	▲ 1
当期収支差額	▲ 27	405	▲ 433
一般財源等配分調整額	237	▲ 387	624
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	210	19	191

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	2	1	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	1	0
行政支出	209	193	17
税連動支出	—	—	—
給与関係費	178	169	9
物件費	15	8	7
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	16	16	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	18	24	▲ 6
受取利息及び配当金	18	24	▲ 6
金融支出	47	51	▲ 4
地方債利息・手数料	47	51	▲ 4
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 237	▲ 219	▲ 18

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	605	▲ 605
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	5	▲ 5
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	600	▲ 600
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	605	▲ 605
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 237	387	▲ 624
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 237	387	▲ 624
一般財源等配分調整額	237	▲ 387	624
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 2,462	176	1,030	92	—	—	▲ 1,164
当期変動額	—	▲ 27	251	237	—	—	461
当期末残高	▲ 2,462	149	1,281	329	—	—	▲ 703

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 1,164	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		1,553			エンゼルフاند創設支援貸付金(長期)の減 -2,000 エンゼルフاند創設支援貸付金の貸倒引当 金の減 +196 地方債の償還等により +251
小 計		1,553	▲ 1,553		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	13				
小 計	13		13		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	2,000				エンゼルフاند創設支援貸付金(短期)の増 +2,000
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	2,000		2,000		
I ~ IIIの増減合計	2,013	1,553	461		
当期末純資産残高				▲ 703	

固定資産附属明細表 (新事業創造事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
重要物品	-	-	-	-	-	-	-
図書	-	-	-	-	-	-	-
リース資産	-	-	-	-	-	-	-
ソフトウェア	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-	-	-

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	12	-	-	-	12
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	12	-	-	-	12
インフラ資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
合 計	12	-	-	-	12

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 新事業創造事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：新事業創造事業

注記（事業別財務諸表：新事業創造事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

中小企業の経営革新の促進に関すること、創業に関すること、新産業の振興に関すること、クリエイティブ産業の振興に関すること及び商品開発や経営に係るデザイン活用の促進に関することを実施しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

資産の部における法人等出資金の内訳のうち、地方自治法第 238 条第 1 項第 6 号に規定する有価証券は、大阪中小企業投資育成株式会社の株式であり、3 億円です。

(8)商業振興事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

小売商業の振興に関すること及び卸売業の振興に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	30,175,000	0	0	0	30,175,000
決 算 額	22,545,692	0	0	0	22,545,692

事業の成果

■施策目標

- ・ 商店街支援は、地域に身近な住民サービスを担う市町村の役割が大きい。府は、広域的な立場から金融機関や大学等との連携により、先導的な事業を実施し、その成果を波及させることとしている。

このため、まちの将来像を見据えた商店街活性化プラン策定を支援する「まちづくり一体型商店街活性化支援事業」、地域商業の活性化につながるアイデアの掘り起しや商店街の抱えている課題の解決に繋がるプランを募り、先導的モデルとなり得る取組みを創出する「商店街サポーター創出・活動支援事業」の実施を通じて商店街等の活性化を支援する。

(1) まちづくり一体型商店街活性化支援事業

まちの将来像を見据えた商店街活性化プラン策定を支援する。

(2) 商店街サポーター創出・活動支援事業

掘り起こしたアイデアと商店街のマッチングによる多様な取組みの誘発、並びに先導的モデルとなり得る取組みを創出し、その成果を波及させる。

■施策成果

(1) まちづくり一体型商店街活性化支援事業

採択年度	支 援 市 町 村 (協議会)	活 性 化 プ ラ ン の 概 要
平成 26 年度	大阪市 (天満駅南エリア商店街まちづくり活性化協議会)	近隣住民の方が求める安心安全で気軽に買い物に来てもらえる商店街づくり
	東大阪市 (小阪わいわい協議会)	子育て世代、現役世代も含めた地域住民から頼りにされる商店街づくり
	守口市 (“やる気” でつなぐ はしばまちづくり協議会)	子どもとシニア層の人々が気軽に集い、お互いに育みあう商店街づくり

(2) 商店街サポーター創出・活動支援事業（事業開始年度：平成 26 年度）

①コーディネーター事業

アイデア提案件数：31 件（うち、マッチング成立 16 件）

②課題解決プラン事業

応募件数：16 件 一次審査通過件数：8 件 優秀プラン採択件数：4 件

〔優秀プランの概要〕

年度	団体名	提案事業名	事業概要
平成 26 年度	株式会社大阪シティ総合研究所	大阪発！全国の信金がつなぐ商店街活性化事業	全国の信用金庫のネットワークを活かした北海道・沖縄などの地域の物産展の連続開催
	大阪城南女子短期大学	子どもと保護者を包括的に支える商店街内子育て拠点「JONAN こどもひろば」づくり	大阪城南女子短期大学と連携した地域の子育て支援の拠点づくり
	大正区平尾リノベまつり実行委員会	大正区平尾リノベまつり	リノベーション（既存建物の改修により新たな付加価値をつける）による商店街の再生
	株式会社プランニングコンサルタント	地味やけど、ほんまは大事な“超”空き店舗対策 レンタルショップでサポーターづくり事業	週替わりのレンタルショップ（延べ 16 店）の運営と、商店街を支援できる人材の養成

■主な個別事業

（単位：円）

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 まちづくり一体型商店街活性化支援事業費	16,584,000	10,534,651	商店街活性化やまちづくりの役割を担う市町村を中心に、公的既定計画や人口動向の変化などをもとに、5～10 年後のまちの将来像を見据えた活性化プランを策定し、商店街を中心とした地域を活性化
2 商店街サポーター創出・活動支援事業費	14,023,000	11,752,041	地域商業の活性化につながるアイデアをもつ民間団体等を「商店街サポーター」として募集し、広く大阪全体の商店街とマッチングさせることにより、多様な取組みを誘発。併せて、府から提示した課題の解決につながるプランを募り、先導的モデルとなり得る取組みの創出とともに、その成果を波及
3 事務費の節減	▲707,000	0	

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	441	255	186
現金預金	—	—	—	地方債	438	251	186
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	3	3	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	3,565	3,940	▲ 375
その他流動資産	—	—	—	地方債	3,510	3,881	▲ 371
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	55	59	▲ 5
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	4,006	4,195	▲ 189
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 4,006	▲ 4,195	189
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	189	140	49
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 4,006	▲ 4,195	189
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：商業振興事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	0	▲ 0
2 行政費用	77	63	14
税連動費用	—	—	—
給与関係費	49	46	3
物件費	10	3	7
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	12	15	▲ 3
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	3	3	▲ 0
退職手当引当金繰入額	2	▲ 6	7
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 77	▲ 63	▲ 14

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	37	38	▲ 2
地方債利息・手数料	37	38	▲ 2
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 37	▲ 38	2
通常収支差額	▲ 113	▲ 101	▲ 12
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 113	▲ 101	▲ 12
一般財源等配分調整額	118	112	6
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	5	11	▲ 7

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	0	▲ 0
行政支出	81	74	7
税連動支出	—	—	—
給与関係費	59	55	4
物件費	10	3	7
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	12	15	▲ 3
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	37	38	▲ 2
地方債利息・手数料	37	38	▲ 2
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 118	▲ 112	▲ 6

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 118	▲ 112	▲ 6
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 118	▲ 112	▲ 6
一般財源等配分調整額	118	112	6
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 4,706	▲ 400	482	429	—	—	▲ 4,195
当期変動額	—	▲ 113	184	118	—	—	189
当期末残高	▲ 4,706	▲ 513	666	547	—	—	▲ 4,006

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 4,195	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	184				地方債の償還等により +184
小 計	184		184		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	5				
小 計	5		5		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	189		189		
当期末純資産残高				▲ 4,006	

注記（事業別財務諸表：商業振興事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

小売商業の振興に関すること及び卸売業の振興に関することを実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：商業振興事業

(9) 中小企業組織化事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

中小企業組合の設立認可に関すること及び官公需に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	84,179,000	0	0	0	84,179,000
決 算 額	76,453,218	0	0	0	76,453,218

事業の成果

■施策目標

・中小企業の組織化に向けて、頑張る中小企業組合に重点を置いた支援を行い、組合事業を通じてエンドユーザーである中小企業を支援する。

(1) 組合先進事業創出事業

中小企業組合の活性化となる新たな事業に助成して支援する。(5組合)

(2) 組合事業向上支援事業

課題解決に積極的に取り組む頑張る中小企業組合を支援する。(320件)

(3) 組合運営改善指導事業

中小企業組合の健全な運営に対する啓発等の事業を実施する。(法令遵守啓発 30時間、組合運営診断 1,000組合)

■施策成果

(1) 組合先進事業創出事業

組合事業の活性化を図るとともに、他の中小企業組合にも活用可能な先進的事业に取り組む中小企業組合に対して、事業に要する経費について補助金を交付した。

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
採択組合	9 組合	7 組合	4 組合

(2) 組合事業向上支援事業

中小企業組合が支援を受ける先を選択し、中小企業組合に専門家を直接派遣することで、課題解決に積極的に取り組む中小企業組合の事業活性化、新事業創出等を図るための支援事業を委託により実施した。

平成 26 年度は、組合の将来ビジョンなど中長期の計画策定支援に重点的に取り組んだ。

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
支援件数	361 件	409 件	279 件

・平成 26 年度委託先 大阪府中小企業団体中央会、一般社団法人大阪中小企業診断士会、大阪府社会保険労務士会、近畿税理士会

(3) 組合運営改善指導事業

中小企業組合の健全な運営に対する啓発等指導事業を委託により実施した。

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
法令遵守啓発	講習会 30 講座を実施 (30 時間)	講習会 24 講座を実施 (48 時間)	講習会 15 講座を実施 (30 時間)
組合運営診断	915 組合	932 組合	883 組合
組合実態調査	40 組合		59 組合
組合設立相談	8 組合		
決算関係書類の有効 活用手法の検討		決算関係書類チェック マニュアル作成	チェックマニュアルに よる要精査組合の抽出 35 組合

- ・平成 26 年度委託先 大阪府中小企業団体中央会
- ・平成 25 年度からプロポーザル方式による委託実施により、事業内容が変更となっている。
- ・「法令遵守啓発」は、平成 24 年度は 1 講座 1 時間で実施、平成 25、26 年度は 1 講座 2 時間で実施。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 中小企業組織化対策費	84,179,000	76,453,218	頑張る中小企業組合に重点を置いた支援を行うため、先進事業創出支援、課題解決のための事業向上支援、運営改善指導などの支援を実施

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	3	3	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	3	3	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	57	62	▲ 5
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	57	62	▲ 5
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	61	66	▲ 5
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 61	▲ 66	5
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	5	7	▲ 2
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 61	▲ 66	5
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	132	134	▲ 1
税連動費用	—	—	—
給与関係費	51	52	▲ 1
物件費	73	75	▲ 2
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3	5	▲ 2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	3	3	▲ 0
退職手当引当金繰入額	2	▲ 1	3
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 132	▲ 134	1

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 132	▲ 134	1
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 132	▲ 134	1
一般財源等配分調整額	137	140	▲ 3
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	5	7	▲ 2

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：中小企業組織化事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	137	140	▲ 3
税連動支出	—	—	—
給与関係費	61	61	0
物件費	73	75	▲ 2
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3	5	▲ 2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 137	▲ 140	3

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 137	▲ 140	3
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 137	▲ 140	3
一般財源等配分調整額	137	140	▲ 3
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 43	▲ 447	—	425	—	—	▲ 66
当期変動額	—	▲ 132	—	137	—	—	5
当期末残高	▲ 43	▲ 580	—	562	—	—	▲ 61

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 66	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	5				
小 計	5		5		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	5		5		
当期末純資産残高				▲ 61	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：中小企業組織化事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：中小企業組織化事業

注記（事業別財務諸表：中小企業組織化事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

中小企業組合の設立認可に関すること及び官公需に関することを実施しています。

(10) 製造業振興事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

製造業、下請中小企業の振興に関すること、ものづくり支援拠点に関すること、石油貯蔵施設立地対策等補助金に関すること、伝統工芸品産業、地場産業対策に関すること及び設備投資促進税制に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	503,813,000	334,087,000	0	0	169,726,000
決 算 額	359,666,375	196,900,325	0	0	162,766,050

事業の成果

■施策目標

・府内ものづくり企業の技術革新や活性化のため、イノベーションの創出、産学官ネットワークの構築、ビジネスマッチング支援、知的財産相談、人材育成など総合的な支援を行うため、ものづくり支援拠点であるMOB I O（ものづくりビジネスセンター大阪）の運営補助、及び下請中小企業のセーフティネットである下請取引適正化や取引あっせん事業などの支援事業に補助する。

(1) MOB I O（ものづくりビジネスセンター大阪）の運営

・来場者数 27,927人 ・相談件数 6,512件 ・MOBIO-Cafe開催

(2) 取引あっせん事業

・発注申出件数 487件 ・発注登録企業数 3,424企業 ・受注登録企業数 4,734企業

(3) 大阪ものづくりブランド構築支援事業費

・選定品目数 30品目 ・ロールモデル 4事例

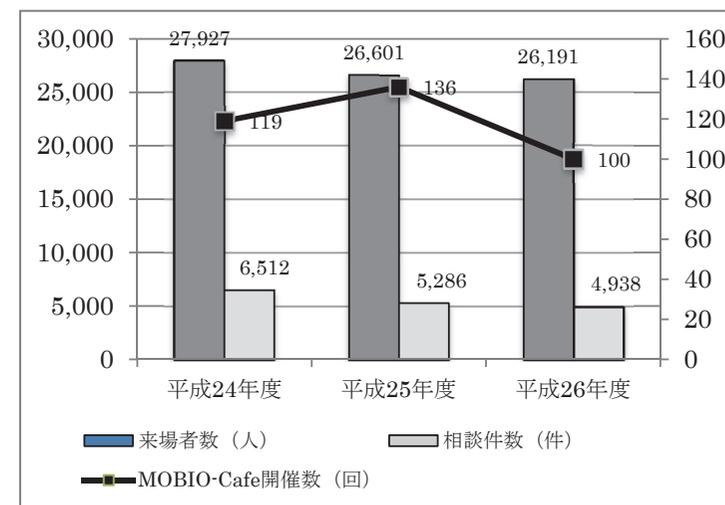
■施策成果

・MOB I O（ものづくりビジネスセンター大阪）の運営、下請取引適正化や取引あっせん事業及びビジネスマッチング支援事業等を実施することにより、中小ものづくり企業を支援した。

(1) MOB I O（ものづくりビジネスセンター大阪）の運営

・平成26年度 来場者数 26,191人 ・平成26年度 相談件数 4,938件

(2) 下請中小企業の振興を図るため、下請取引のあっせん、受発注情報等の収集、提供、その他取引に関する指導・相談事業を行った。



事業等		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
登録企業数	発注企業	3,389 件	3,424 件	3,422 件
	受注企業	4,893 件	4,879 件	4,705 件
あっせん成立件数／紹介数		74 件／448 件	89 件／536 件	77 件／497 件
あっせん成立金額		85,941 千円	106,107 千円	82,306 千円
指導・相談等		1,134 件	1,103 件	1,054 件

(3) 大阪ものづくりブランド構築支援事業費

府内産消費財のPR、販路拡大支援に資するため、府内中小企業の優れた技術に裏打ちされた想像力にあふれた製品を「大阪製」ブランドとして認証した。

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
認証製品	12 製品	7 製品	13 製品
ロールモデル	2 製品	2 製品	3 製品

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 中小企業取引振興事業費	86,153,000	85,532,624	下請中小企業のセーフティネットである下請取引適正化や取引あっせん事業等の「下請取引振興事業」及び、ビジネスマッチング支援事業を実施する公益財団法人大阪産業振興機構へ補助
2 石油貯蔵施設立地対策事業費	209,756,000	194,956,426	石油貯蔵施設周辺地域の住民福祉の向上を図るため当該市及び周辺市に対し、石油貯蔵施設が設置されていることに伴い必要となる施設整備に要する経費の全部又は一部に相当する金額を補助金として交付
3 大阪府ものづくり支援拠点(MOBIO)推進事業費	59,064,000	57,038,738	ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)において産学官連携促進事業や人材育成事業等を行う公益財団法人大阪産業振興機構及び常設展示場等の運営や情報受発信事業を行う運営事業者へ補助
4 大阪ものづくりブランド構築支援事業費	3,802,000	3,538,920	作り手のこだわりや製品開発のストーリーに、消費者が「感動(共感)し、使いたくなり、贈りたくなる」ような製品を認証。また、発信力のあるクリエイターをプロポーザルで選定し、制度PR・プロモーション計画の策定、広報物のデザイン・制作・PRまで統一感を持って効果的に実施

5	ものづくり支援強化推進事業費	17,703,000	16,319,848	<ul style="list-style-type: none"> ・府内ものづくり中小企業の経営力強化への支援体制を強化するため、自治体、商工会・商工会議所、公的産業支援機関、大学、金融機関が参画する公的支援者の顔の見えるネットワーク『E Gおおさか推進ネットワーク』を構築し、活動・人材・情報を共有 ・府内ものづくり中小企業が行う新分野・ニッチ市場等へ新たに参入するプロジェクトをモデル的に選定し、事業化までを伴走的に支援するとともに、その成果及び事業支援の効果的な実施方法等のノウハウを普及
6	ものづくり中小企業ビジネス環境創出支援事業費	10,696,000	0	<p>地域において、ものづくり中小企業の経営課題への対応や新製品開発などの取組みに対して、民間の機関や支援者等が行う支援活動をサポート（補助）することにより、その支援活動の活性化と府内の「産学公民金」の民との連携を強化</p> <p>※翌年度繰越額 10,696,000 円</p>
7	繊維産地振興事業費	11,000,000	0	<p>大阪・泉州繊維産地企業の百貨店・アパレル等の小売事業者との直接取引を促進する地元の取組みを支援し、産地を振興</p> <p>※翌年度繰越額 11,000,000 円</p>
8	大阪名物商品消費喚起事業費	99,753,000	0	<p>全国の消費者を対象に、大阪産（もん）名品や大阪製品等、大阪名物商品をインターネットやイベント催事等で通常の価格から3割引きで購入できる仕組みを作り、府域外からの消費を喚起・拡大するとともに大阪の魅力を発信</p> <p>※翌年度繰越額 99,753,000 円</p>

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	5	6	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	5	6	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	85	112	▲ 27
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	10	10	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	85	112	▲ 27
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	90	118	▲ 28
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 80	▲ 108	28
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	28	▲ 45	73
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	4	4	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	6	6	—				
出資金	6	6	—				
法人等出資金	6	6	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	10	10	—	純資産の部合計	▲ 80	▲ 108	28
				負債及び純資産の部合計	10	10	—

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	198	223	▲ 25
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	197	210	▲ 13
財産収入	—	13	▲ 13
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	—	1
2 行政費用	424	524	▲ 100
税連動費用	—	—	—
給与関係費	77	85	▲ 9
物件費	21	3	17
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	339	377	▲ 38
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	5	6	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 17	52	▲ 69
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 226	▲ 300	74

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 226	▲ 300	74
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 226	▲ 300	74
一般財源等配分調整額	254	255	▲ 1
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	28	▲ 45	73

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 製造業振興事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	198	223	▲ 25
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	197	210	▲ 13
財産収入	—	13	▲ 13
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	—	1
行政支出	452	479	▲ 27
税連動支出	—	—	—
給与関係費	92	98	▲ 6
物件費	21	3	17
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	339	377	▲ 38
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 254	▲ 255	1

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 254	▲ 255	1
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 254	▲ 255	1
一般財源等配分調整額	254	255	▲ 1
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 81	▲ 741	—	714	—	—	▲ 108
当期変動額	—	▲ 226	—	254	—	—	28
当期末残高	▲ 81	▲ 967	—	968	—	—	▲ 80

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 108	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	27				
小 計	27		27		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I～IIIの増減合計	28		28		
当期末純資産残高				▲ 80	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：製造業振興事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：製造業振興事業

固定資産附属明細表 (製造業振興事業)

【商工労働部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	4	—	—	4	—	—	4
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	4	—	—	4	—	—	4

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：製造業振興事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

製造業、下請中小企業の振興に関すること、ものづくり支援拠点に関すること、石油貯蔵施設立地対策等補助金に関すること、伝統工芸品産業、地場産業対策に関すること及び設備投資促進税制に関することを実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：製造業振興事業

(11)技術支援事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

工業技術の振興に関すること及び知的財産活用の振興に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	32,375,000	0	0	0	32,375,000
決 算 額	30,175,386	0	0	0	30,175,386

事業の成果

■施策目標

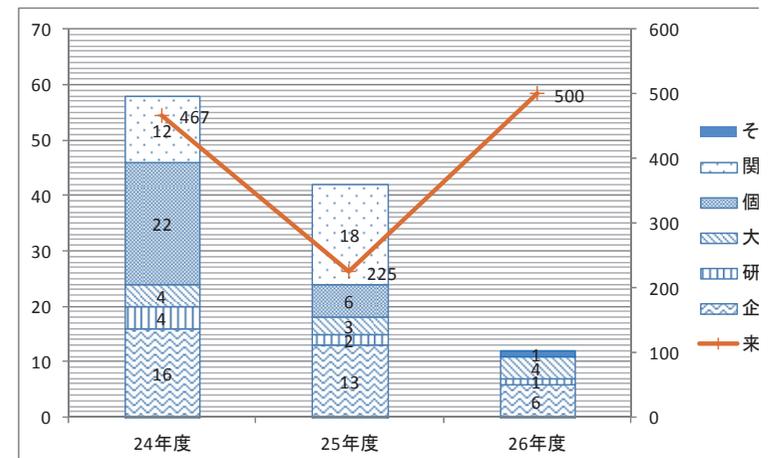
- 府立特許情報センターの平成22年12月末の廃止に伴い、平成23年4月からMOB I Oにおいて知的財産支援施策を展開している。
 - 知的財産マッチング事業 展示数 12団体、来場者数 500名
 - 知財支援ネットワーク事業 弁護士、弁理士によるセミナー回数 15回

■施策成果

- 府立特許情報センターにおいて行われていた知的財産支援施策を再構築し、府内中小企業の財産戦略の実践に向けた取り組みを行った。
 - 知的財産マッチング事業

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
展示数	58団体 (企業16、 研究所4、 大学等4、 個人22、 関係団体13)	42団体 (企業13、 研究所2、 大学等3、 個人22、 関係団体18)	12団体 (企業6、 研究所1、 大学等4、 その他1)
来場者数	467名	225名	500名

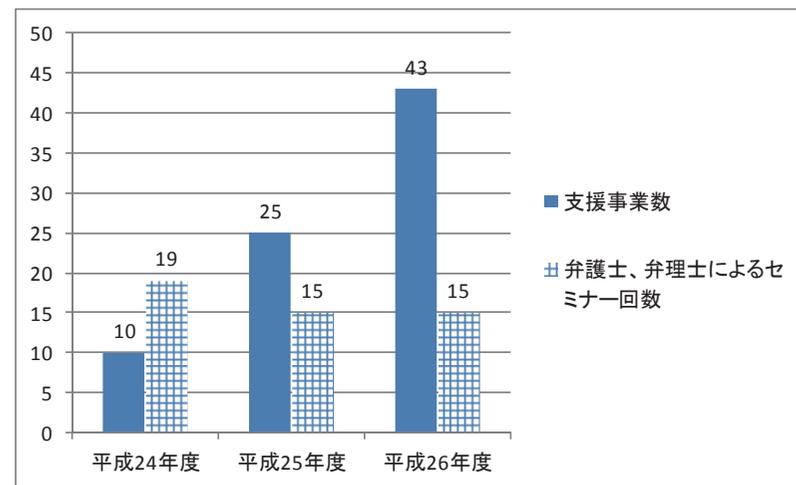
- 平成26年度は出展者を厳選し、より集客効果の高いマイドームおおさかで開催



(2) 知財支援ネットワーク事業

知的財産分野の専門家（弁理士・弁護士・中小企業診断士・知財支援アドバイザー・技術研究員）と連携協力して「MOBIO 知財サポートチーム」を結成し、中小企業における知的財産の問題解決のための取組みを行った。

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
支援事業数	10 企業	25 企業	43 企業
弁護士、弁理士によるセミナー回数	19 回	15 回	15 回



■ 主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 知財活動支援事業費	2,499,000	1,998,099	大阪府知的財産戦略指針に基づき、知的財産戦略を実践して、競争力を強化する企業を増やし、オンリーワン・ナンバーワン企業を創出 (1)知的財産マッチング事業、(2)知財関連事業運営費、(3)知財支援ネットワーク事業
2 繊維産地活性化ネットワーク事業費	30,000,000	28,177,287	泉州産地の繊維産地としてのイメージアップ・情報発信を行うことで市場へのイメージを浸透。また、企業連携の強化、サプライチェーンの維持活性化人材育成などにより産地の強みを増し、競争力を向上
3 事務事業の節減額	▲124,000	0	

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	23	22	0
現金預金	—	—	—	地方債	18	18	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	4	4	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	319	332	▲ 12
その他流動資産	—	—	—	地方債	250	268	▲ 18
II 固定資産	132	479	▲ 347	長期借入金	—	—	—
事業用資産	132	479	▲ 347	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	132	479	▲ 347	その他長期借入金	—	—	—
土地	132	479	▲ 347	退職手当引当金	69	63	6
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	342	354	▲ 12
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 210	125	▲ 335
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 335	239	▲ 574
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	132	479	▲ 347	純資産の部合計	▲ 210	125	▲ 335
				負債及び純資産の部合計	132	479	▲ 347

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	15	3	12
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	15	2	13
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	1	▲ 1
2 行政費用	458	80	378
税連動費用	—	—	—
給与関係費	64	60	4
物件費	30	34	▲ 4
維持補修費	—	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	—	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	4	4	0
退職手当引当金繰入額	13	▲ 19	32
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	347	—	347
行政収支差額	▲ 443	▲ 77	▲ 366

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	4	6	▲ 2
地方債利息・手数料	4	6	▲ 2
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 4	▲ 6	2
通常収支差額	▲ 447	▲ 83	▲ 364
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 447	▲ 83	▲ 364
一般財源等配分調整額	94	109	▲ 15
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 353	26	▲ 379

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：技術支援事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	15	2	12
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	15	2	13
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	1	▲ 1
行政支出	105	105	▲ 1
税連動支出	—	—	—
給与関係費	74	71	4
物件費	30	34	▲ 4
維持補修費	—	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	—	0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	4	6	▲ 2
地方債利息・手数料	4	6	▲ 2
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 94	▲ 109	15

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 94	▲ 109	15
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 94	▲ 109	15
一般財源等配分調整額	94	109	▲ 15
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	2,272	▲ 3,046	985	▲ 86	—	—	125
当期変動額	—	▲ 447	18	94	—	—	▲ 335
当期末残高	2,272	▲ 3,493	1,004	8	—	—	▲ 210

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				125	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		347			土地取得価額の計上誤りによる減▲347
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	18				
小 計	18	347	▲ 329		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		6			
小 計		6	▲ 6		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	18	353	▲ 335		
当期末純資産残高				▲ 210	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：技術支援事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：技術支援事業

固定資産附属明細表 (技術支援事業)

【商工労働部】

固定資産 (有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	479	—	347	132	—	—	132
土地	479	—	347	132	—	—	132
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	479	—	347	132	—	—	132

固定資産 (無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：技術支援事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

工業技術の振興に関すること及び知的財産活用の振興に関することを実施しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

その他行政費用に、固定資産の価額修正に伴う過年度修正損（3億47百万円）を計上しました。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：技術支援事業

(12)産学官連携推進事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

産学官連携事業の促進に関すること及びものづくりイノベーション推進事業に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	25,565,000	0	0	0	25,565,000
決 算 額	20,401,271	0	0	0	20,401,271

事業の成果

■施策目標

・府内ものづくり中小企業の新技术・新製品（イノベーション）を創出するため、産学官の支援機関・ものづくり企業を幅広く結集したネットワーク組織「ものづくりイノベーションネットワーク」を構築し、環境・新素材などの成長有望分野における技術開発を、プロジェクトの創出から事業化まで支援する。

(1) MOBIO交流事業

・MOBIO-Forum×年10回 ・技術交流イベント×年3回

(2) 技術開発プロジェクト認定・支援

・採択予定件数：9件

■施策成果

・情報発信と技術交流を通じ、中小企業の技術高度化と事業化を支援した。

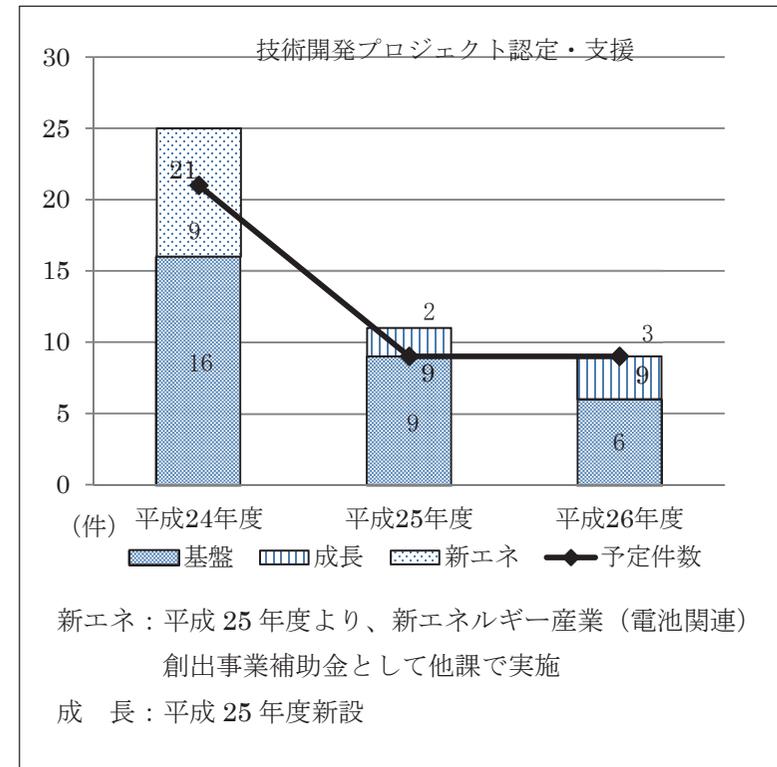
(1) MOBIO交流事業

・MOBIO-Forum×年7回 ・技術交流イベント×年5回

(2) 技術開発プロジェクト認定・支援

・平成26年度 採択件数 9件

(内訳：成長有望分野枠3件／基盤技術開発枠6件)



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 金属系新素材試作センター運営事業費	3,103,000	3,103,000	東北大学金属材料研究所の有する研究シーズを活用し、技術実用化に向けた相談等への対応や技術セミナーを通じた技術普及等、金属系ものづくり中小企業の技術革新を支援
2 ものづくりイノベーション推進事業費	22,462,000	17,298,271	府内ものづくり中小企業の技術革新を創出するため、産学官の支援機関・ものづくり企業を幅広く結集したネットワーク組織「大阪ものづくりイノベーションネットワーク」を構築し、環境・新素材などの成長有望分野における技術開発を、プロジェクトの創出から事業化まで支援 (1)技術交流・情報発信事業、(2)プロジェクト認定・支援

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	1	—	1	I 流動負債	2	3	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	3	—	3	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	2	3	▲ 1
その他未収金	3	—	3	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 1	—	▲ 1	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	38	51	▲ 13
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	38	51	▲ 13
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	41	54	▲ 14
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 39	▲ 54	15
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	15	6	9
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	1	—	1	純資産の部合計	▲ 39	▲ 54	15
				負債及び純資産の部合計	1	—	1

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	3	—	3
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3	—	3
2 行政費用	59	101	▲ 42
税連動費用	—	—	—
給与関係費	43	42	1
物件費	5	7	▲ 2
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	15	50	▲ 35
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	1	—	1
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	2	3	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 8	▲ 1	▲ 7
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 56	▲ 101	45

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 56	▲ 101	45
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 56	▲ 101	45
一般財源等配分調整額	71	106	▲ 35
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	15	6	9

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	71	106	▲ 35
税連動支出	—	—	—
給与関係費	51	49	▲ 2
物件費	5	7	▲ 2
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	15	50	▲ 35
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 71	▲ 106	35

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 71	▲ 106	35
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 71	▲ 106	35
一般財源等配分調整額	71	106	▲ 35
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 63	▲ 332	▲ 2	342	—	—	▲ 54
当期変動額	—	▲ 56	—	71	—	—	15
当期末残高	▲ 63	▲ 388	▲ 2	413	—	—	▲ 39

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 54	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	13				
小 計	13		13		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	1				
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	2		2		
I～IIIの増減合計	15		15		
当期末純資産残高				▲ 39	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：産学官連携推進事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：産学官連携推進事業

注記（事業別財務諸表：産学官連携推進事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

産学官連携事業の促進に関すること及びものづくりイノベーション推進事業に関することを実施しています。

(13)販路開拓支援事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

ものづくり等中小企業の販路開拓支援に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	46,467,000	0	0	1,950,000	44,517,000
決 算 額	42,606,657	0	0	1,125,000	41,481,657

事業の成果

■施策目標

- ・大規模展示商談会等における「ものづくりのまち・大阪」のプロモーションを行うとともに、国内外からの引合いに一括対応する窓口（ものづくり B2B ネットワーク）の運営を行い、大阪のものづくり中小企業の技術・製品情報を内外へ発信し、販路開拓を支援する。
- ・ものづくり中小企業顕彰事業…表彰 50 社、顕彰企業の紹介冊子を制作し、年 5 回の大規模展示商談会においてプロモーションを行う。
- ・ものづくり B2B ネットワークの運営…引合い相談数 200 件、紹介件数 600 件
 - ①製造業を中心にあらゆる業種の販路開拓を支援
 - ②金融機関・民間との連携による事業の拡大・充実

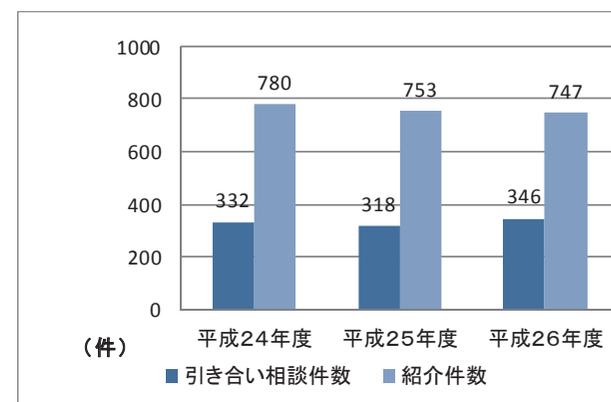
■施策成果

- ・中小企業顕彰事業では応募 80 社、顕彰企業の紹介冊子を制作し、次回大規模展示商談会においてプロモーション活動を年 5 回実施した。
- ・ものづくり B2B ネットワークの運営では、国内外から寄せられる問い合わせや引き合いに、的確に応えられる大阪のものづくり企業を、ネットワーク参加金融機関との緊密な連携のもとで、探索し、紹介する取組みを行った。展示会や飛び込み営業で得た情報を DM 等も交えて有効活用し、発注ニーズの掘り起こし、大規模展示商談会での効果的な営業方法の確立に取り組む等あらゆる面から販路開拓を展開した。

(ものづくり B2B ネットワークの運営)

- ・平成 26 年度 引合い相談数 346 件
- ・平成 26 年度 紹介件数 747 件

ネットワーク金融機関は年度当初の 31 金融機関から 34 金融機関に拡大した。



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 ものづくり企業の販路開拓支援事業費	46,467,000	42,606,657	<p>大阪の強みであるものづくり企業の厚い集積や高い技術、優秀な製品を内外に広く情報発信するとともに、広域的な自治体の機能である信用力やコーディネート力を発揮してものづくり企業の販路開拓活動をサポートし、メインプレーヤーである事業者が自律的に成長できる環境を整備</p> <p>(1)ものづくり中小企業顕彰事業、(2)ものづくりプロモーションツール制作事業、(3)大規模展示商談会活用事業、(4)ものづくり B2B ネットワーク整備事業</p>

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	3	3	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	3	3	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	56	50	5
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	56	50	5
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	59	54	6
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 59	▲ 54	▲ 6
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 6	8	▲ 13
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 59	▲ 54	▲ 6
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：販路開拓支援事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1	1	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	1	0
2 行政費用	113	89	24
税連動費用	—	—	—
給与関係費	53	44	9
物件費	17	17	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	28	28	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	3	3	0
退職手当引当金繰入額	11	▲ 3	15
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 111	▲ 88	▲ 24

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 111	▲ 88	▲ 24
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 111	▲ 88	▲ 24
一般財源等配分調整額	106	96	10
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 6	8	▲ 13

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1	1	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	1	0
行政支出	107	97	10
税連動支出	—	—	—
給与関係費	63	52	11
物件費	17	17	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	28	28	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 106	▲ 96	▲ 10

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 106	▲ 96	▲ 10
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 106	▲ 96	▲ 10
一般財源等配分調整額	106	96	10
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 41	▲ 306	—	294	—	—	▲ 54
当期変動額	—	▲ 111	—	106	—	—	▲ 6
当期末残高	▲ 41	▲ 417	—	400	—	—	▲ 59

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 54	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		5			
小 計		5	▲ 5		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計		6	▲ 6		
当期末純資産残高				▲ 59	

注記（事業別財務諸表：販路開拓支援事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

ものづくり等中小企業の販路開拓支援に関することを実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：販路開拓支援事業

(14)国際ビジネス交流事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

府の海外拠点である上海事務所や大阪ビジネスサポートデスクの設置・運営、在外公館や経済団体等とのネットワーク構築などを通じて、府内企業の成長に必要な海外でのビジネス展開を支援している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	139,137,000	11,878,000	0	0	127,259,000
決 算 額	111,466,738	128,239	0	0	111,338,499

事業の成果

■施策目標

- ・ビジネス環境の整備とそれによる具体的な商談機会の提供により、海外でのビジネス展開を支援する。

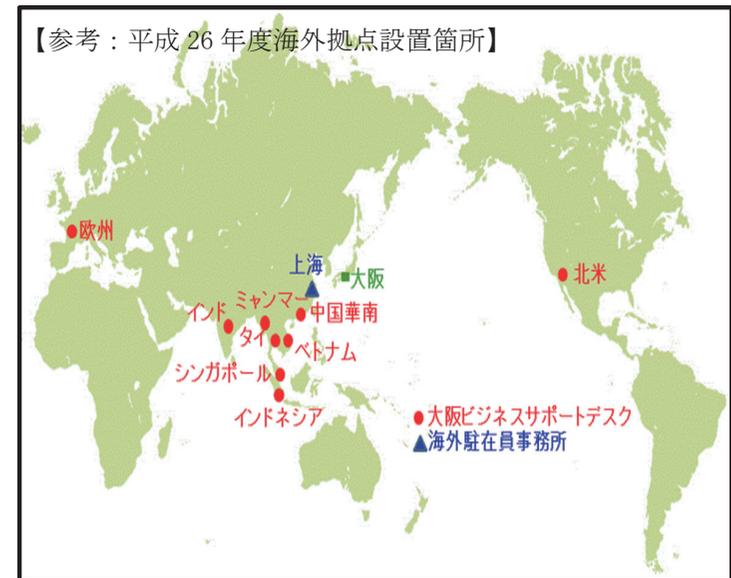
■施策成果

- ・知事による自治体外交を通じたビジネス環境の整備やプロモーション、大阪や海外での商談会・展示会などを通じ、府内企業に商談機会を提供した。

(単位：件)

	H24	H25	H26
商談件数	1,102	1,004	739

- ・上海事務所や大阪ビジネスサポートデスク（9か所）を設置・運営し、海外展開を支援した。(右図参照)



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 海外事務所等運営費	87,429,000	75,775,536	府内企業の貿易・投資等の国際ビジネス支援と経済交流や大阪プロモーション活動の拠点とするため、(公財)大阪産業振興機構と共に上海に海外事務所を設置し、職員を駐在させるとともに、アジア・欧米の主要都市に大阪ビジネスサポートデスクを設置
2 海外トッププロモーション事業費	6,060,000	5,865,972	自治体外交を通じ、国・地方政府に対し具体的ビジネス関係の提案や現地ビジネス環境の整備の要望とともに、観光・空港戦略等もあわせたトッププロモーションを実施
3 バイオベンチャー等海外展開支援事業費	6,488,000	6,193,318	欧米のクラスターに直接大阪のバイオベンチャー等と接してもらうことで、その魅力と大阪のポテンシャルの高さをPR。また、大阪のバイオベンチャーの海外企業とのマッチングを後押しし、海外展開を支援することで、大阪のバイオベンチャーによる海外市場での成功モデル創出に寄与
4 オープンイノベーション海外展開支援事業費	11,649,000	0	大阪府トッププロモーションの結果、大阪企業との協力について要請のあったトルコ家電企業から研究・開発責任者を大阪に招聘し、当企業が抱える技術課題に対して大阪の企業が解決策を提案し、技術提携・共同研究等に繋げるためオープンイノベーションを実施 ※翌年度繰越 11,649,000 円

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	9	8	1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	9	8	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	140	131	9
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	10	10	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	140	131	9
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	149	139	10
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 139	▲ 129	▲ 10
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 10	42	▲ 52
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	10	10	—				
出資金	10	10	—				
法人等出資金	10	10	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	10	10	—	純資産の部合計	▲ 139	▲ 129	▲ 10
				負債及び純資産の部合計	10	10	—

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	13	10	3
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	0	—	0
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	13	10	3
2 行政費用	280	189	91
税連動費用	—	—	—
給与関係費	135	111	24
物件費	25	16	9
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	86	83	4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	9	8	1
退職手当引当金繰入額	25	▲ 29	54
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 267	▲ 179	▲ 88

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 267	▲ 179	▲ 88
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 267	▲ 179	▲ 88
一般財源等配分調整額	256	221	36
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 10	42	▲ 52

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	13	10	3
地方税	-	-	-
地方譲与税	-	-	-
市町村たばこ税府交付金	-	-	-
地方特例交付金	-	-	-
地方交付税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	-	-	-
分担金及び負担金 (行政支出充当)	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-
国庫支出金(行政支出充当)	0	-	0
財産収入	-	-	-
寄附金	-	-	-
繰入金	-	-	-
特別会計繰入金	-	-	-
公営企業会計繰入金	-	-	-
税諸収入	-	-	-
事業収入(特別会計)	-	-	-
その他行政収入	13	10	3
行政支出	270	231	39
税連動支出	-	-	-
給与関係費	158	132	27
物件費	25	16	9
維持補修費	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	86	83	4
国直轄事業負担金	-	-	-
繰出金	-	-	-
金融収入	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-
金融支出	-	-	-
地方債利息・手数料	-	-	-
他会計借入金利息等	-	-	-
特別収入	-	-	-
分担金及び負担金(災害復旧費)	-	-	-
国庫支出金(災害復旧費)	-	-	-
その他特別収入	-	-	-
特別支出	-	-	-
災害復旧費	-	-	-
その他特別支出	-	-	-
行政サービス活動収支差額	▲ 256	▲ 221	▲ 36

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	-	-	-
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	-	-	-
国庫支出金(公共施設等整備)	-	-	-
財産収入	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
貸付金元金回収収入	-	-	-
保証金等返還収入	-	-	-
その他投資活動収入	-	-	-
投資活動支出	-	-	-
公共施設等整備支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-
その他の基金	-	-	-
出資金	-	-	-
貸付金	-	-	-
保証金等支出	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 256	▲ 221	▲ 36
III 財務活動			
財務活動収入	-	-	-
地方債	-	-	-
他会計借入金等	-	-	-
基金繰入金(取崩額)	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金	-	-	-
その他財務活動収入	-	-	-
財務活動支出	-	-	-
地方債償還金	-	-	-
他会計借入金等償還金	-	-	-
ファイナンス・リース債務返済支出	-	-	-
基金積立金	-	-	-
減債基金	-	-	-
基金借入金償還金	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-
収支差額合計	▲ 256	▲ 221	▲ 36
一般財源等配分調整額	256	221	36
一般会計からの繰入金	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-
形式収支	-	-	-
歳入歳出外現金受入額	-	-	-
歳入歳出外現金払出額	-	-	-
再計	-	-	-

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 160	▲ 702	—	733	—	—	▲ 129
当期変動額	—	▲ 267	—	256	—	—	▲ 10
当期末残高	▲ 160	▲ 968	—	989	—	—	▲ 139

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 129	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		9			
小 計		9	▲ 9		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計		10	▲ 10		
当期末純資産残高				▲ 139	

事業類型： 助成・啓発・指導・公権力型 部 局： 商工労働部
事業名： 国際ビジネス交流事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：国際ビジネス交流事業

注記（事業別財務諸表：国際ビジネス交流事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

府の海外拠点である上海事務所や大阪ビジネスサポートデスクの設置・運営、在外公館や経済団体等とのネットワーク構築などを通じて、府内企業の成長に必要な海外でのビジネス展開を支援しています。

(15)産業立地賃貸事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

平成25年3月31日をもって解散した財団法人大阪府産業基盤整備協会が実施していた事業用定期借地方式による土地賃貸事業を府が承継し、引き続き、借主に対して事業用土地を貸し付けるとともに、賃貸借契約期間中に土地の買取りを希望する借主に対しては、公正証書の規定に基づき売買契約を締結している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,901,000	0	0	0	2,901,000
決 算 額	1,744,604	0	0	0	1,744,604

事業の成果

■施策目標

府が承継した産業立地賃貸事業地に係る貸付料等による収入の確保を進める。

■施策成果

・平成26年度は、産業立地賃貸事業地の貸付料及び売却により、約11.7億円の収入を確保した。

	平成25年度	平成26年度
貸付料	486,347千円	367,904千円
売 却	3,505,365千円	800,817千円
計	3,991,712千円	1,168,721千円

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 産業立地賃貸事業	2,901,000	1,744,604	事業用定期借地方式による土地賃貸事業に要した経費

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	1	▲ 1	I 流動負債	868	743	126
現金預金	—	—	—	地方債	868	742	125
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	1	—	▲ 1	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	1	0	0
その他未収金	—	1	▲ 1	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	9,259	10,122	▲ 862
その他流動資産	—	—	—	地方債	9,250	10,118	▲ 868
II 固定資産	6,702	7,529	▲ 826	長期借入金	—	—	—
事業用資産	6,702	7,529	▲ 826	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	6,702	7,529	▲ 826	その他長期借入金	—	—	—
土地	6,702	7,529	▲ 826	退職手当引当金	9	4	5
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	10,127	10,864	▲ 737
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 3,425	▲ 3,335	▲ 90
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 90	▲ 3,335	3,245
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	6,702	7,529	▲ 827	純資産の部合計	▲ 3,425	▲ 3,335	▲ 90
				負債及び純資産の部合計	6,702	7,529	▲ 827

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	367	731	▲ 364
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	367	487	▲ 120
寄附金	—	244	▲ 244
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	17	10	7
税連動費用	—	—	—
給与関係費	9	4	5
物件費	2	0	1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	2	▲ 2
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	1	0	0
退職手当引当金繰入額	6	4	2
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	350	721	▲ 371

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	29	16	13
地方債利息・手数料	29	16	13
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 29	▲ 16	▲ 13
通常収支差額	321	705	▲ 384
特別収支の部			
1 特別収入	—	1,906	▲ 1,906
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	1,906	▲ 1,906
2 特別費用	25	44	▲ 19
固定資産売却損	25	44	▲ 19
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 25	1,861	▲ 1,886
当期収支差額	296	2,566	▲ 2,270
一般財源等配分調整額	▲ 1,128	▲ 4,216	3,088
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 832	▲ 1,649	817

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：産業立地賃貸事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	368	731	▲ 363
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	368	486	▲ 118
寄附金	—	244	▲ 244
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	12	4	7
税連動支出	—	—	—
給与関係費	10	4	6
物件費	2	0	1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	29	16	13
地方債利息・手数料	29	16	13
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	327	710	▲ 383

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	801	3,505	▲ 2,705
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	801	3,505	▲ 2,705
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	801	3,505	▲ 2,705
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	1,128	4,216	▲ 3,088
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	1,128	4,216	▲ 3,088
一般財源等配分調整額	▲ 1,128	▲ 4,216	3,088
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	2,566	▲ 1,686	▲ 4,216	—	—	▲ 3,335
当期変動額	—	296	742	▲ 1,128	—	—	▲ 90
当期末残高	—	2,862	▲ 944	▲ 5,344	—	—	▲ 3,425

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 3,335	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		815			賃貸事業用土地の売却 -826
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	731				第三セクター等改革推進債(その他財源充 当債)償還 +731
小 計	731	815	▲ 84		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		5			
小 計		5	▲ 5		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計	731	821	▲ 90		
当期末純資産残高				▲ 3,425	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：産業立地賃貸事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：産業立地賃貸事業

固定資産附属明細表 (産業立地賃貸事業)

【商工労働部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	7,529	—	826	6,702	—	—	6,702
土地	7,529	—	826	6,702	—	—	6,702
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	7,529	—	826	6,702	—	—	6,702

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：産業立地賃貸事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

平成25年3月31日をもって解散した財団法人大阪府産業基盤整備協会が実施していた事業用定期借地方式による土地賃貸事業を府が承継し、引き続き、借主に對して事業用土地を貸し付けるとともに、賃貸借契約期間中に土地の買取りを希望する借主に対しては、公正証書の規定に基づき売買契約を締結しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：産業立地賃貸事業

(16) 制度融資事業 (目) 金融対策費

事業の概要

府内中小企業者に対する円滑な資金供給を図るため、信用保証協会の保証付き融資等の制度融資を実施している（金融機関への預託、信用保証協会への損失補償、金融相談業務等）。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	325,963,095,000	0	0	322,488,500,000	3,474,595,000
決 算 額	325,959,487,520	0	0	322,427,083,749	3,532,403,771

事業の成果

■施策目標

・信用補完をベースとした金融セーフティネットを維持するとともに、金融機関が主体的に商品設計する「金融機関提案型融資」を実施するなど、産業振興と政策誘導の観点をより強化した制度融資を構築し、様々に頑張る・頑張ろうとする府内中小企業を資金面で支援する。

- (1) 成長支援型融資（金融機関提案型融資含む） 融資枠 2,500 億円
- (2) セーフティネット融資 融資枠 3,000 億円

■施策成果

・制度融資については、平成 22 年度の財政構造改革プラン(案)により再構築を行い、平成 23 年度以降大きく 2 つの類型をもって展開した。

(1) 金融機関提案型融資は、19 機関 54 メニュー（平成 27 年 3 月現在）を実施し、金融機関のノウハウを発揮して、成長に向けて頑張る中小事業を支援した。

(2) セーフティネット融資を実施し、金融の円滑化を図った。

(融資実績額)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
成長支援型融資	95,935 百万円	99,973 百万円	122,910 百万円
うち、金融機関提案型融資	77,931 百万円	83,154 百万円	97,305 百万円
セーフティネット融資	167,532 百万円	136,828 百万円	95,420 百万円
うち、経営安定資金	144,501 百万円	136,779 百万円	95,420 百万円

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 中小企業向け融資資金貸付金	321,704,500,000	321,704,500,000	中小企業者の健全な事業の振興及び発展を図るため、様々に頑張っている府内中小企業者に対して、事業に必要な資金を融資
2 各種融資制度損失補償金	4,256,000,000	4,252,589,500	大阪信用保証協会との間で締結した制度融資に係る損失補償契約に基づき、同協会が受けた損失を補償することにより、中小企業者への資金供給を円滑化

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	776	633	142
現金預金	—	—	—	地方債	770	628	142
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	1	2	▲ 1	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	5	5	0
その他未収金	1	2	▲ 1	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 1	▲ 2	▲ 1	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	7,962	8,739	▲ 777
その他流動資産	—	—	—	地方債	7,876	8,646	▲ 770
II 固定資産	34,518	34,518	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	86	93	▲ 7
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	8,738	9,372	▲ 635
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	25,780	25,145	635
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	635	554	80
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	34,518	34,518	—				
出資金	34,518	34,518	—				
法人等出資金	34,518	34,518	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	34,518	34,518	—	純資産の部合計	25,780	25,145	635
				負債及び純資産の部合計	34,518	34,518	—

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	723	790	▲ 67
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	723	790	▲ 67
2 行政費用	4,343	5,419	▲ 1,075
税連動費用	—	—	—
給与関係費	83	78	5
物件費	—	4	▲ 4
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	4,253	5,340	▲ 1,087
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	5	5	0
退職手当引当金繰入額	3	▲ 9	11
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 3,621	▲ 4,629	1,008

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	121	129	▲ 8
地方債利息・手数料	121	129	▲ 8
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 121	▲ 129	8
通常収支差額	▲ 3,742	▲ 4,758	1,016
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 3,742	▲ 4,758	1,016
一般財源等配分調整額	3,749	4,775	▲ 1,026
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	7	17	▲ 10

事業類型：財政融資型 部 局：商工労働部
事業名：制度融資事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	723	790	▲ 67
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	723	790	▲ 67
行政支出	4,351	5,436	▲ 1,085
税連動支出	—	—	—
給与関係費	98	92	6
物件費	—	4	▲ 4
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	4,253	5,340	▲ 1,087
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	121	129	▲ 8
地方債利息・手数料	121	129	▲ 8
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 3,749	▲ 4,775	1,026

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	321,705	376,823	▲ 55,119
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	321,705	376,823	▲ 55,119
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	321,705	376,823	▲ 55,119
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	321,705	376,823	▲ 55,119
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 3,749	▲ 4,775	1,026
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 3,749	▲ 4,775	1,026
一般財源等配分調整額	3,749	4,775	▲ 1,026
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	23,940	▲ 16,366	1,173	16,398	—	—	25,145
当期変動額	—	▲ 3,742	628	3,749	—	—	635
当期末残高	23,940	▲ 20,107	1,801	20,147	—	—	25,780

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				25,145	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	628				地方債の償還等により +628
小 計	628		628		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	7				
小 計	7		7		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	635	0	635		
当期末純資産残高				25,780	

事業類型： 財政融資型 部 局： 商工労働部
事業名： 制度融資事業

事業類型：財政融資型 部 局：商工労働部

事業名：制度融資事業

注記（事業別財務諸表：制度融資事業）

1. 偶発債務

（1）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	支出予定額
平成27年度中小企業向け融資損失補償	平成27年度 ～ 平成54年度	84億12百万円

2. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

府内中小企業者に対する円滑な資金供給を図るため、信用保証協会の保証付き融資等の制度融資を実施しています（金融機関への預託、信用保証協会への損失補償、金融相談業務等）。

(17)政策融資事業 (目) 金融対策費、中小企業振興資金特別会計

事業の概要

小規模企業者等の設備導入を支援するため、公益財団法人大阪産業振興機構で行う小規模企業者等設備貸与事業の実施に必要な資金の貸付、中小企業高度化資金貸付金等の債権管理及び中小企業金融新戦略事業の管理等を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳					
		国 庫	繰 入 金	繰 越 金	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	30,163,572,000	0	72,206,000	1,517,766,000	0	26,831,394,000	1,742,206,000
決 算 額	29,755,854,391	0	45,894,000	3,637,863,456	0	26,826,603,888	1,685,607,715

※歳入歳出差引残額 2,440,114,668 円は翌年度へ繰越

事業の成果

■施策目標

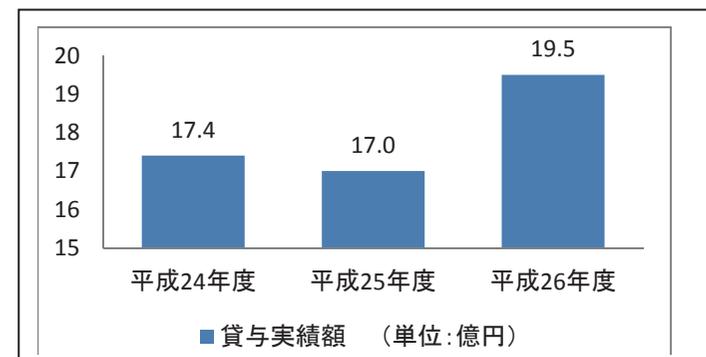
- ・小規模企業者等に対し、創業と経営基盤強化等に必要な設備を貸与することにより、その創業及び経営基盤強化等を促進する。

(1) 小規模企業者等設備貸与事業 2,500,000 千円

■施策成果

- ・小規模企業者等に対し、経営基盤強化等に必要な設備を貸与することにより、その経営基盤強化等を促進した。

平成 26 年度 小規模企業者等設備貸与事業 1,951,910 千円



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
【一般会計】			
1 中小企業等金融新戦略事業資金貸付金	25,000,000,000	25,000,000,000	民間金融機関と協調し、担保や保証人に依存しない新たな資金供給のしくみを構築するため平成16年度(平成16年9月)に策定した「中小企業等金融新戦略」の本格展開を図るため、平成17年度から平成27年度までの間、単年度貸付けにより、事業実施機関である(公財)大阪産業振興機構に対し、「金融新戦略基金」の設置のための資金を貸付
2 中小企業等金融新戦略事業損失補償金	1,670,000,000	1,639,713,715	(公財)大阪産業振興機構及び取扱金融機関との間で締結した中小企業等金融新戦略事業の損失補償契約に基づき、同機構が履行した損失補償及び代位弁済に対し、金融新戦略基金(保証勘定)の上限を超える額について損失補償を実施
【中小企業振興資金特別会計】			
3 小規模企業者等設備貸与資金貸付金	1,250,000,000	975,955,000	資金調達力の弱い府内小規模企業者等に対し、創業と経営基盤強化に必要な設備を貸与することにより、その創業及び経営基盤強化を促進するのに要する経費
4 独立行政法人中小企業基盤整備機構への償還等事業費	613,976,000	575,273,092	中小企業高度化資金の貸付にあたっては、府が独立行政法人中小企業基盤整備機構から一定割合を借入れ、府負担分と併せて組合等へ貸付けており、中小企業高度化資金貸付先からの償還金のうち、機構の負担割合分を機構へ償還するために要する経費
5 一般会計繰出金	272,812,000	271,528,300	中小企業高度化資金貸付金償還金の収入に伴う一般会計への繰り出しに要する経費
6 中小企業振興資金特別会計繰越金返還金	1,200,000,000	1,200,000,000	小規模企業者等設備貸与事業の制度変更に伴い、今後の事業実施に必要な額について、小規模企業者等設備導入資金助成法に基づき、府の中小企業振興資金特別会計(繰越金)から国に返還する経費

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	4,238	5,619	▲ 1,381	I 流動負債	1,981	2,552	▲ 571
現金預金	2,440	3,638	▲ 1,198	地方債	1,977	2,548	▲ 571
歳計現金等	2,440	3,638	▲ 1,198	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	661	1,311	▲ 650	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	4	4	▲ 0
その他未収金	661	1,311	▲ 650	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 577	▲ 1,220	643	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	1,930	1,966	▲ 37	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	▲ 215	▲ 75	▲ 140	II 固定負債	8,934	7,370	1,564
その他流動資産	—	—	—	地方債	6,905	7,303	▲ 398
II 固定資産	8,597	9,308	▲ 711	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	62	67	▲ 5
建物	—	—	—	その他引当金	1,967	—	1,967
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	10,915	9,922	992
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	1,920	5,005	▲ 3,085
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 3,085	▲ 2,227	▲ 858
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	1	2	▲ 1				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	8,596	9,306	▲ 710				
出資金	20	20	—				
法人等出資金	20	20	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	9,894	10,756	▲ 863				
貸倒引当金	▲ 1,318	▲ 1,470	153				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	12,835	14,927	▲ 2,092	純資産の部合計	1,920	5,005	▲ 3,085
				負債及び純資産の部合計	12,835	14,927	▲ 2,092

事業類型：財政融資型 部 局：商工労働部
事業名：政策融資事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	296	1,953	▲ 1,658
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	272	1,944	▲ 1,672
特別会計繰入金	272	1,944	▲ 1,672
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	24	10	14
2 行政費用	4,953	3,177	1,775
税連動費用	—	—	—
給与関係費	57	53	4
物件費	4	17	▲ 14
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,884	3,086	▲ 202
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	46	54	▲ 9
減価償却費	1	1	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	2	▲ 2	4
貸倒引当金繰入額	▲ 13	▲ 11	▲ 2
賞与引当金繰入額	4	4	▲ 0
退職手当引当金繰入額	2	▲ 26	27
その他引当金繰入額	1,967	—	1,967
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 4,657	▲ 1,224	▲ 3,433

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	62	70	▲ 8
地方債利息・手数料	62	70	▲ 8
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 62	▲ 70	8
通常収支差額	▲ 4,719	▲ 1,294	▲ 3,426
特別収支の部			
1 特別収入	100	—	100
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	100	—	100
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	100	—	100
当期収支差額	▲ 4,620	▲ 1,294	▲ 3,326
一般財源等配分調整額	1,459	▲ 192	1,651
一般会計からの繰入金	46	54	▲ 9
一般会計への繰出金	272	1,944	▲ 1,672
再計	▲ 3,386	▲ 3,375	▲ 11

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	296	1,953	▲ 1,658
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	272	1,944	▲ 1,672
特別会計繰入金	272	1,944	▲ 1,672
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	24	10	14
行政支出	3,000	3,221	▲ 221
税連動支出	—	—	—
給与関係費	67	64	4
物件費	4	17	▲ 14
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,884	3,086	▲ 202
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	46	54	▲ 9
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	62	70	▲ 8
地方債利息・手数料	62	70	▲ 8
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 2,767	▲ 1,338	▲ 1,429

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	26,881	28,083	▲ 1,203
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	26,881	28,083	▲ 1,203
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	25,976	25,908	68
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	25,976	25,908	68
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	905	2,175	▲ 1,271
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,863	837	▲ 2,700
III 財務活動			
財務活動収入	—	57	▲ 57
地方債	—	57	▲ 57
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	569	1,323	▲ 754
地方債償還金	569	1,323	▲ 754
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 569	▲ 1,266	697
収支差額合計	▲ 2,431	▲ 428	▲ 2,003
一般財源等配分調整額	1,459	▲ 192	1,651
一般会計からの繰入金	46	54	▲ 9
一般会計への繰出金	272	1,944	▲ 1,672
前年度からの繰越金	3,638	6,147	▲ 2,510
形式収支	2,440	3,638	▲ 1,198
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	2,440	3,638	▲ 1,198

純資産変動計算書

(単位：百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計からの 繰入金	一般会計への繰 出金	合 計
前期末残高	▲ 1,745	▲ 5,537	1,922	3,008	78,890	71,533	5,005
当期変動額	—	▲ 4,620	301	1,459	46	272	▲ 3,085
当期末残高	▲ 1,745	▲ 10,156	2,223	4,467	78,936	71,804	1,920

純資産変動分析表

(単位：百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				5,005	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	258				中小企業高度化資金貸付金の減少 -928 小規模企業者等設備貸与資金の増 +143 大阪府地域支援人権金融公社貸付金の減 -78 中小企業高度化資金の引当金の減 +153 地方債の償還等により +970
小 計	258		258		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		1,962			中小企業等金融新戦略事業のうちポートフォリオ型 融資に係る今後発生する損失補償負担額をその他 引当金として計上 -1,967
小 計		1,962	▲ 1,962		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1,381			中小企業高度化資金貸倒引当金の増 -140 中小企業高度化資金貸付金等の一部債権放棄による 未収金の減 -650 中小企業高度化資金貸付金の不納欠損引当額の増 +643 歳計現金等の減 -1,198
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0	1,381	▲ 1,381		
I～IIIの増減合計	258	3,343	▲ 3,085		
当期末純資産残高				1,920	

固定資産附属明細表 (政策融資事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	2	—	1	1	—	1	1
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	2	—	1	1	—	1	1

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 財政融資型 部 局: 商工労働部
事業名: 政策融資事業

事業類型：財政融資型 部 局：商工労働部
事業名：政策融資事業

注記（事業別財務諸表：政策融資事業）

1. 偶発債務

（1）債務保証または損失補償に係る債務負担行為のうち、履行すべき額が未確定なもの

主なもの

事項	期間	支出予定額
中小企業等金融新戦略事業損失補償	平成27年度 ～ 平成30年度	5億81百万円
平成27年度小規模企業者等設備貸与事業損失補償	平成27年度 ～ 平成38年度	2億円

2. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

小規模企業者等の設備導入を支援するため、公益財団法人大阪産業振興機構で行う小規模企業者等設備貸与事業の実施に必要な資金の貸付、中小企業高度化資金貸付金等の債権管理及び中小企業金融新戦略事業の管理等を実施しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

中小企業等金融新戦略事業のうちポートフォリオ型融資に係る損失補償については、今後発生する損失補償負担額が概ね確定していることから、その他引当金（19億67百万円）を計上しました。

(18)貸金業対策事業 (目) 金融対策費

事業の概要

貸金業法等の関係法令に基づき、貸金業者の新規、更新、変更等の登録事務及び立入検査を通じた業者の指導・監督など貸し手への規制を行うとともに、借り手への支援として返済困難者に対する相談などの対応を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	24,723,000	81,000	0	9,971,000	14,671,000
決 算 額	18,495,217	0	0	8,614,150	9,881,067

事業の成果

■施策目標

・借金問題の根本的な解決に資するため、「債務整理サポートプラザ（借金の悩み相談室）」を設置し、債務者の自立・生活再建を支援する総合的な取り組みの推進を図るとともに、登録貸金業者に対する指導・監督等を行う。

(1) 債務整理サポートプラザの役割

・債務整理に関する支援の充実 ・総合的な相談の実施 ・アフターフォローの充実 ・予防のための金融経済教育・啓発の強化

(2) 登録貸金業者に対する指導・検査

■施策成果

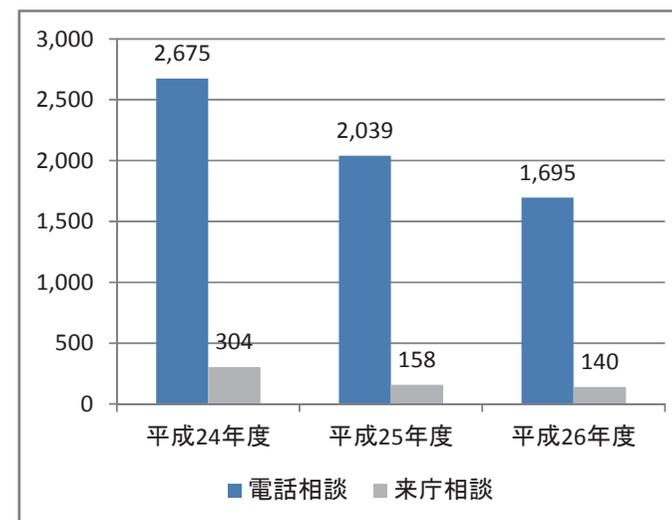
・借金問題の根本的な解決に資するため、「債務整理サポートプラザ（借金の悩み相談室）」を設置し、債務者の自立・生活再建を支援する総合的な取り組みの推進を図るとともに、登録貸金業者に対する指導・監督等を行った。

(1) 平成23年4月に「再チャレンジ支援プラザ（お金の悩み相談室）」を開設（平成26年4月1日付けで「債務整理サポートプラザ（借金の悩み相談室）」に名称変更）

(相談等の状況)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
電話相談	2,675件	2,039件	1,695件
来庁相談	304件	158件	140件
弁護士相談	(54)件	(44)件	(15)件
計	2,979件	2,197件	1,835件

※「弁護士相談」は電話相談・来庁相談の内数



(2) 登録貸金業者に対する指導・検査を実施
(立入検査の実施状況)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
訪問店舗数	101 件	143 件	106 件
検査実施店舗数	100 件	143 件	106 件

(行政処分業者数の推移)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
業務停止	0 件	1 件	0 件
登録取消	0 件	0 件	0 件
未確知(※)による取消	0 件	0 件	0 件

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 貸金業対策費	11,670,000	8,829,068	貸金業者における改正貸金業法の遵守徹底を図るため、業者に対する指導監督等を行い、適正な業務運営を確保することで、資金需要者等の利益を保護
2 返済困難者相談支援事業費	13,501,000	9,666,149	借金問題の根本的な解決に資するため、債務者の立場・視点に立った債務整理の仕組みを構築するとともに、債務者の自立・生活再建を支援する総合的な取組みを推進 ※翌年度繰越額 108,000 円
3 事務事業の節減額	▲448,000	0	

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	5	5	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	5	5	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	80	97	▲ 17
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	80	97	▲ 17
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	85	102	▲ 17
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 85	▲ 102	17
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	17	25	▲ 8
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 85	▲ 102	17
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：貸金業対策事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	7	12	▲ 5
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	7	12	▲ 5
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	87	83	▲ 5
税連動費用	—	—	—
給与関係費	86	89	▲ 3
物件費	3	3	1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	1	▲ 1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	5	5	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 8	▲ 15	8
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 80	▲ 71	▲ 9

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 80	▲ 71	▲ 9
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 80	▲ 71	▲ 9
一般財源等配分調整額	96	96	0
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	16	25	▲ 9

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	7	12	▲ 5
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	7	12	▲ 5
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	104	108	▲ 3
税連動支出	—	—	—
給与関係費	100	104	▲ 4
物件費	3	3	1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	1	▲ 1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 97	▲ 96	▲ 2

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	1	—	1
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	1	—	1
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	1	—	1
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	1	—	1
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 96	▲ 96	▲ 0
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 96	▲ 96	▲ 0
一般財源等配分調整額	96	96	0
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 137	▲ 321	4	351	—	—	▲ 102
当期変動額	—	▲ 80	1	96	—	—	17
当期末残高	▲ 137	▲ 401	5	447	—	—	▲ 85

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 102	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	17				
小 計	17		17		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I～IIIの増減合計	17		17		
当期末純資産残高				▲ 85	

注記（事業別財務諸表：貸金業対策事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

貸金業法等の関係法令に基づき、貸金業者の新規、更新、変更等の登録事務及び立入検査を通じた業者の指導・監督など貸し手への規制を行うとともに、借り手への支援として返済困難者に対する相談などの対応を行っています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：貸金業対策事業

(19)計量検定所管理運営事業 (目) 計量検定所費

事業の概要

計量法に基づく届出・登録・指定制度の円滑な運用、計量器の検定や定期検査、立入検査の実施などを行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	68,106,648	0	0	59,925,000	8,181,648
決 算 額	61,283,679	0	0	55,528,148	5,755,531

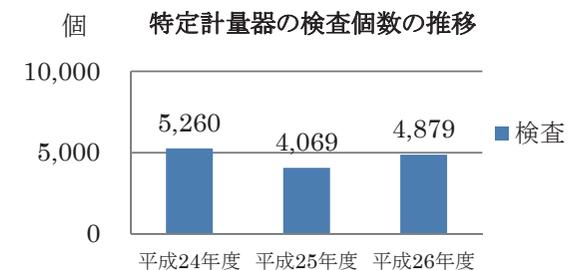
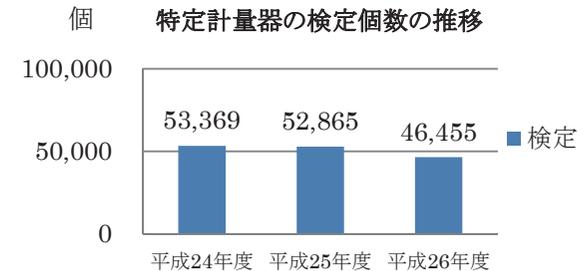
事業の成果

■施策目標

- ・計量関係事業者・団体の指導監督及び府民への計量制度の普及啓発をしている。
- ・特定計量器の検定、基準器検査、計量証明の事業に使用されている特定計量器の計量証明検査、特定計量器の定期検査、計量関係事業者への立入検査、商品量目検査等を行うことにより、府民生活の安定及び消費者保護の充実を図っている。

■施策成果

- ・計量関係事業者の登録・指定、届出の受理、適正管理事業所の指定等を行い、正しい特定計量器の供給と計量の正確性を確保した。また、計量関係団体の指導、計量制度の普及啓発を行い、11月の計量強調月間を中心に「くらしと計量展」等各種啓発事業を実施し、府民への計量意識の向上を図った。
- ・計量法第16条に基づく、特定計量器の検定及び立入検査を実施した。
 特定計量器の検定個数
 平成26年度（実績）46,455 個
- ・計量法第19条に基づく、特定計量器の定期検査及び第116条に基づく、計量証明に使用する特定計量器の検査、並びに、第148条に基づく、特定計量器の使用者に対する立入検査を実施した。
 特定計量器の検査個数
 平成26年度（実績）4,879 個



■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 計量指導普及費	453,000	354,870	計量法に基づく登録、届出の受理を行うとともに、計量関係団体等の指導育成を図り、適正計量について普及啓発を行う経費
2 計量器検定費	18,349,000	17,007,241	計量法第 16 条に基づき、特定計量器（検定対象器種）の適正な検定を効果的に実施する経費
3 計量器定期検査費	39,849,000	34,885,014	計量法第 19 条・116 条・148 条に基づき適正な計量検査を実施し、もって経済の発展に寄与する経費

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	16	16	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	16	16	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	288	267	21
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	102	109	▲ 8	長期借入金	—	—	—
事業用資産	77	81	▲ 4	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	77	81	▲ 4	その他長期借入金	—	—	—
土地	52	52	—	退職手当引当金	288	267	21
建物	19	22	▲ 3	その他引当金	—	—	—
工作物	5	6	▲ 1	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	304	283	22
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 203	▲ 173	▲ 29
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 29	23	▲ 52
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	25	28	▲ 4				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	0	0	▲ 0				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	102	109	▲ 8	純資産の部合計	▲ 203	▲ 173	▲ 29
				負債及び純資産の部合計	102	109	▲ 8

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	56	62	▲ 5
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	55	61	▲ 6
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	0	1
2 行政費用	386	312	74
税連動費用	—	—	—
給与関係費	252	241	11
物件費	52	45	6
維持補修費	4	4	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	0	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	10	10	▲ 0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	16	16	0
退職手当引当金繰入額	50	▲ 5	55
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 329	▲ 250	▲ 79

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 329	▲ 250	▲ 79
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	0	0	0
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	0	0	0
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 0	▲ 0	▲ 0
当期収支差額	▲ 329	▲ 250	▲ 79
一般財源等配分調整額	300	273	27
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 29	23	▲ 52

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 計量検定所管理運営事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	56	62	▲ 5
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	55	61	▲ 6
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	0	1
行政支出	354	330	24
税連動支出	—	—	—
給与関係費	297	281	16
物件費	52	45	6
維持補修費	4	4	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	0	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 297	▲ 268	▲ 29

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	2	5	▲ 2
公共施設等整備支出	2	5	▲ 2
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 2	▲ 5	2
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 300	▲ 273	▲ 27
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 300	▲ 273	▲ 27
一般財源等配分調整額	300	273	27
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 180	▲ 834	—	841	—	—	▲ 173
当期変動額	—	▲ 329	0	300	—	—	▲ 29
当期末残高	▲ 180	▲ 1,164	0	1,141	—	—	▲ 203

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 173	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		4			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		4			
小 計		8	▲ 8		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		21			
小 計		21	▲ 21		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計		29	▲ 29		
当期末純資産残高				▲ 203	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：計量検定所管理運営事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：計量検定所管理運営事業

固定資産附属明細表 (計量検定所管理運営事業)

【商工労働部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	331	—	—	331	254	4	77
土地	52	—	—	52	—	—	52
建物	202	—	—	202	182	3	19
工作物	77	—	—	77	72	1	5
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	106	7	32	80	56	6	25
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	0	—	0	0	—	0	0
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	437	7	33	411	310	10	102

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：計量検定所管理運営事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

計量法に基づく届出・登録・指定制度の円滑な運用、計量器の検定や定期検査、立入検査の実施などを行っています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：計量検定所管理運営事業

(20) 労政・労働福祉事業 (目) 労政費

事業の概要

総合労働事務所等の管理運営、労働相談や労働組合に関する調査など労使関係の安定と働きやすい職場環境づくりに関する事業を行っている。また府立労働センターの効率的な運営を進めるとともに、公正採用などに関する各種啓発事業、在宅ワーク支援事業及び労働福祉関連事業を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	280,063,000	3,269,000	0	206,799,000	69,995,000
決 算 額	263,257,291	1,029,039	0	215,626,574	46,601,678

事業の成果

■施策目標

- (1) 総合労働事務所等運営費
 - ・労働行政を効率的・効果的に推進するため、総合労働事務所などの管理運営を行う。
 - ・府民のセーフティネットとして使用者及び労働者からの労働に関する相談を受けるとともに、府内の労働組合に関する調査等を行い、労働問題をめぐるトラブルや労使紛争の未然防止、早期解決の促進を図り、労使関係の安定と働きやすい職場環境づくりを推進する。
- (2) 勤労者生活安定化事業費
 - ・中小企業労働環境向上講座事業 中小企業の事業主及び人事労務担当者・労働者に、労働法の基礎的知識に関する講座を開催し、労働環境の向上を図る。実施回数 14 回、年間受講者 1,000 人。
 - ・労働環境向上好事例実践塾事業 24 年度に作成した好事例集を活用し、中小企業への好事例の普及啓発とともに導入に向けた実務講座と相談会を開催するなど労働環境改善の取組みを支援する。実施回数：実務講座（個別相談を含む）4 回（400 人）。
 - ・労働情報発信ステーション事業 府民に身近な地域で、職場のハラスメントと労働契約・労働条件を中心とした労働相談や労働関係法制度の周知を行う。実施回数 7 回（7 ヶ所）（245 人）
- (3) ワーキングウーマン応援事業費
 - ・女性が働き続けるための労働関係法制度の解説と相談窓口を掲載した小冊子の作成等を通じた啓発により、働く女性の職場定着を支援する。小冊子の作成・配布 10 万部、セミナー及び特別相談会開催 3 回
- (4) 労働福祉施設運営費
 - ・府立労働センターの利用向上に向けた効率的な運営を進める。
利用料金制度の実施（平成 11 年度から）
指定管理者制度の導入（平成 18～30 年度）

指定管理者：共同事業体エル・プラン（構成団体：一般財団法人大阪労働協会、大林ファシリティーズ株式会社）
省エネルギー（ESCO）事業の導入（平成17～31年度まで）

■施策成果

(1) 総合労働事務所等運営費

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
労働相談件数	12,064	12,367	10,774
個別労使紛争処理件数	36	27	32
府内全労働組合の組織状況調査	4,718 組合 759,790 人	4,653 組合 758,808 人	4,608 組合 744,281 人

(2) 勤労者生活安定化事業費

- ・ 中小企業労働環境向上講座事業（平成24年度新規事業）
平成24年度 実施回数13回／受講者数1,521人、平成25年度 実施回数12回／受講者数1,068人、平成26年度 実施回数9回／745人
- ・ 労働環境向上好事例実践塾事業（平成25年度新規事業）
平成25年度 事例発表4回（97人）・研究会9回（80人）、平成26年度 健全な労使関係構築セミナー4回（214人）
- ・ 労働情報発信ステーション事業（平成25年度新規事業）
平成25年度 実施回8回（8カ所）（237人※労働関係資料提供821件）、平成26年度 実施回数9回（9カ所）（59人※労働関係資料提供726件）

(3) ワーキングウーマン応援事業（平成26年度新規事業）

- ・ 女性のための働くルールブック作成・配布10万部、セミナー2回（50人）、特別相談会4日間（61人）

(4) 府立労働センター利用状況

	平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	会議室	シアターホール	駐車場	会議室	シアターホール	駐車場	会議室	シアターホール	駐車場
利用件数(件・台)	12,493	242	38,033	13,384	218	41,597	13,399	228	39,491
利用人数(人)	629,946	193,662		651,879	176,879		650,964	184,388	

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 総合労働事務所等運営費	100,234,000	94,575,926	総合労働事務所の建物賃貸借、共益費等、事務所の管理運営に関する経費や労働問題をめぐるトラブルや労使紛争の未然防止、早期解決の促進を図り、労使関係の安定と働きやすい職場環境づくり推進に要する経費
2 勤労者生活安定化事業費	3,006,000	1,633,688	中小企業労働環境向上講座事業、労働環境向上好事例実践塾事業及び労働情報発信ステーション事業の実施に要する経費
3 ワーキングウーマン応援事業費	1,649,000	1,147,120	女性が働き続けるための労働関係法制度の啓発、相談窓口の設置など、働く女性の職場定着を支援するのに要する経費
4 労働福祉施設運営費	153,172,000	148,225,828	労働センター維持管理費、老朽化による施設設備の改修等の実施と、旧オオサカサンパレスの土地と建物を併せて賃貸するために、土地を管理する万博記念公園事務所から借用するのに要する経費
5 地域自殺対策強化事業費	3,073,000	0	職場のメンタルヘルス専門相談事業、職場のメンタルヘルス推進人材養成事業の実施に要する経費 ※翌年度繰越額 3,073,000 円

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	0	0	▲ 0	I 流動負債	29	559	▲ 530
現金預金	—	—	—	地方債	4	536	▲ 532
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	0	0	▲ 0	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	25	23	2
その他未収金	0	0	▲ 0	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 0	▲ 0	0	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	478	476	2
その他流動資産	—	—	—	地方債	63	68	▲ 4
II 固定資産	3,350	3,490	▲ 140	長期借入金	—	—	—
事業用資産	3,334	3,474	▲ 140	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	3,334	3,474	▲ 140	その他長期借入金	—	—	—
土地	513	513	—	退職手当引当金	415	408	7
建物	2,821	2,961	▲ 140	その他引当金	—	—	—
工作物	0	0	▲ 0	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	507	1,035	▲ 528
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	2,842	2,455	388
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	388	371	17
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	15	15	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	0	0	▲ 0				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	3,350	3,490	▲ 140	純資産の部合計	2,842	2,455	388
				負債及び純資産の部合計	3,350	3,490	▲ 140

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部
事業名：労政・労働福祉事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	268	249	19
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	19	19	0
国庫支出金(行政費用充当)	1	2	▲ 1
財産収入	208	171	36
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	41	57	▲ 16
2 行政費用	859	663	196
税連動費用	—	—	—
給与関係費	398	355	43
物件費	207	209	▲ 3
維持補修費	7	1	6
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	29	30	▲ 1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	140	140	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 0	▲ 0	▲ 0
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	25	23	2
退職手当引当金繰入額	53	▲ 95	148
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 590	▲ 414	▲ 177

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	7	10	▲ 3
地方債利息・手数料	7	10	▲ 3
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 7	▲ 10	3
通常収支差額	▲ 598	▲ 424	▲ 174
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 598	▲ 424	▲ 174
一般財源等配分調整額	449	423	26
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 149	▲ 1	▲ 148

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	268	249	19
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	19	19	0
国庫支出金(行政支出充当)	1	2	▲ 1
財産収入	208	171	36
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	41	57	▲ 16
行政支出	710	659	51
税連動支出	—	—	—
給与関係費	467	419	47
物件費	207	209	▲ 3
維持補修費	7	1	6
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	29	30	▲ 1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	7	10	▲ 3
地方債利息・手数料	7	10	▲ 3
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 449	▲ 421	▲ 28

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	0	0	0
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	0	0	0
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	2	▲ 2
公共施設等整備支出	—	2	▲ 2
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	0	▲ 2	2
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 449	▲ 423	▲ 26
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 449	▲ 423	▲ 26
一般財源等配分調整額	449	423	26
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	2,089	▲ 1,743	545	1,564	—	—	2,455
当期変動額	—	▲ 598	536	449	—	—	388
当期末残高	2,089	▲ 2,341	1,081	2,013	—	—	2,842

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				2,455	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		140			大阪府労働センター等の建物・工作物の減価償却 -140
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	536				地方債の償還等により +536
小 計	536	140	396		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		7			
小 計		7	▲ 7		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計		2	▲ 2		
I ~ III の増減合計	536	149	388		
当期末純資産残高				2,842	

固定資産附属明細表 (労政・労働福祉事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	7,495	—	—	7,495	4,161	140	3,334
土地	513	—	—	513	—	—	513
建物	6,967	—	—	6,967	4,146	140	2,821
工作物	14	—	—	14	14	0	0
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	43	—	—	43	28	—	15
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	0	—	0	0	—	0	0
建設仮勘定	—	5	5	—	—	—	—
合 計	7,538	5	5	7,538	4,188	140	3,350

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 施設運営型 部 局: 商工労働部
事業名: 労政・労働福祉事業

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部

事業名：労政・労働福祉事業

注記（事業別財務諸表：労政・労働福祉事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

総合労働事務所等の管理運営、労働相談や労働組合に関する調査など労使関係の安定と働きやすい職場環境づくりに関する事業を行っています。また府立労働センターの効率的な運営を進めるとともに、公正採用などに関する各種啓発事業、在宅ワーク支援事業及び労働福祉関連事業を行っています。

(21)特別基金事業 (目) 労政費

事業の概要

緊急雇用創出基金事業（急激な経済情勢の変化により、離職を余儀なくされた労働者の雇用機会の創出や在職者の処遇改善に向けた取組みを推進する事業）を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	7,398,727,980	0	0	7,398,507,000	220,980
決 算 額	6,538,201,501	0	0	6,598,142,455	▲59,940,954

事業の成果

■施策目標

- ・緊急雇用創出基金事業を実施し、新たに1,757人の雇用、377人の就職支援、343社の処遇改善を目標。

■施策成果

- ・緊急雇用創出基金事業を実施し、新たに1,635人の雇用、888人の就職支援、61社の処遇改善を図った。

- ・過去3ヵ年（平成24年度～26年度）の雇用目標及び実績数

項目\年度		平成24年度	平成25年度	平成26年度
目 標	雇用者数①	4,914人	4,284人	1,757人
	就職支援者数②	—	—	377人
	処遇改善社数③	—	—	343社
実 績	雇用者数④	6,872人	4,704人	1,635人
	就職支援者数⑤	—	—	888人
	処遇改善社数⑥	—	—	61社
目 標 達 成 率	雇用者数④/①	139.8%	109.8%	93.1%
	就職支援者数⑤/②	—	—	235.5%
	処遇改善社数⑥/③	—	—	17.8%
決 算 額		11,511,237千円	8,778,012千円	4,895,392千円

- ・決算額の主なもの（一時金、事務費、利息積立金除く）

緊急雇用創出事業基金事業 （大阪府実施分）	3,427,857千円
緊急雇用創出事業基金事業 （市町村実施分）	1,467,535千円
緊急雇用創出事業基金事業 （国庫返納金）	1,553,712千円

・平成26年度 事業例（大阪府実施事業：1事業あたり1億円以上）

事業名	事業概要	実績額	雇用人数(雇成型) 就職支援者数(非雇成型)	所属名
関西イノベーション国際戦略総合 特区推進事業 (ライフ分野) コース (起業支援：雇成型)	関西イノベーション国際戦略特区の重点分野である医薬品、医療機器、再生医療、先制医療分野を対象として、特区推進に資する事業の実施を通じた人材育成を条件として、企業からの提案を求め、新しい製品の開発に向けた研究開発、実用化、販路開拓、開発支援などを通じて人材の育成を図った。	257,723 千円 (契約件数：4件)	75人	商工労働部 成長産業振 興室
地域金融機関等と連携した未就職 若年者等就職支援事業 (地域人づくり：非雇成型)	大手、有名志向の若者が、成長性や安定性といった視点から地域の中小企業を十分に理解できるよう、中小企業の魅力を理解している地域の金融機関や経済団体等とネットワークを確立し、また、大阪府の就職支援機関と連携しながら、中小企業と若者との交流会の開催等に取り組むことで、地域の中小企業と若者との就職マッチングを推進した。	238,222 千円 (契約件数：1件)	705人	商工労働部 雇用推進室
中高年失業者に対する産業人材育 成事業 (地域人づくり：雇成型)	早期退職等で離職した海外勤務経験や取引経験、人脈等を持つ中高年齢層の人材が、その経験等を活かし、製造業を中心とする中小企業に対して海外等との取引を拡大するための販路開拓など、様々な中小企業の業務を請負うことにより、人材育成を図った。	210,268 千円 (契約件数：1件)	90人	商工労働部 雇用推進室
未就職高卒生に対する産業人材育 成プログラム事業 (地域人づくり：雇成型)	就職先が決まらないまま大阪府内の高校を卒業した生徒（高卒生）を地域人材訓練生として直ちに雇用し、社会人基礎力研修や府内事業所での実務を通じた職業訓練（OJT）を通じてスキルアップを図り、正社員としての就職を目指した。	187,843 千円 (契約件数：1件)	127人	商工労働部 雇用推進室

・平成26年度 事業例（大阪府実施事業：1事業あたり1億円以上）

事業名	事業概要	実績額	雇用人数(雇用型) 就職支援者数(非雇用型)	所属名
成長産業企業活用人材育成事業 【大学生就職支援ビジネス推進コース】 (起業支援：雇用型)	インターンシップ受入企業開拓やプログラムの作成などの企画等を通じて、新規雇用失業者をインターンシップ事業推進のコーディネーターとして養成し、効果的なインターンシップ制度の確立を図った。	124,768 千円 (契約件数：6件)	34人	商工労働部 雇用推進室
子ども・若者自立サポート事業 (地域人づくり：雇用型)	NPO等の民間支援機関による支援拠点を開設し、市町村と連携して「地域支援ネットワーク」を構築することで、ひきこもり等の状態にある若者の自立を支援した。	115,380 千円 (契約件数：10件)	20人	政策企画部 青少年・地域 安全室
成長産業企業活用人材育成事業 【若年層女性就業率向上コーディネーター育成コース】 (起業支援：雇用型)	ビジネスの拡大を狙う地域企業等を対象に、失業者を「若年層女性就業率向上コーディネーター」として雇用し、業務に従事させることで、若年層女性の就職支援をコーディネートできる人材を育成した。	112,622 千円 (契約件数：1件)	27人	商工労働部 雇用推進室

・平成26年度 事業例（市町村実施事業：1事業あたり1億円以上）

事業名	事業概要	実績額	雇用人数(雇用型) 就職支援者数(非雇用型)	所属名
大阪市ジョブアタック事業 (地域人づくり：雇用型)	未就業の39歳以下の若者を対象に、派遣労働者として新規雇用し、様々な分野の中小企業等において、就業体験を実施することにより、企業と求職者のマッチングを図り、中小企業等への就職につなげた。	116,876 千円 (契約件数：2件)	111人	大阪市
さがす！つながる！地域密着求人 開拓事業 (起業支援：雇用型)	しごと情報ひろばを中心としたエリアで、地域の中小企業やNPO等に働きかけ、交流会等を実施し、地域での雇用の創出を図った。	109,704 千円 (契約件数：3件)	42人	大阪市

・平成26年度 事業例（大阪府実施事業：1事業あたり1億円未満のうち主なもの）

事業名	実績額	雇用人数	所属名
成長産業企業活用人材育成事業【働く女性の継続的活躍支援ビジネスコース】(起業支援：雇成型)	99,389千円（契約件数：1件）	23人	商工労働部 雇用推進室
成長産業企業活用人材育成事業【中小企業人材マネジメント強化支援コース】(起業支援：雇成型)	96,523千円（契約件数：2件）	37人	商工労働部 雇用推進室
中間的就労の場づくり支援事業(起業支援：雇成型)	95,022千円（契約件数：5件）	26人	政策企画部青少年・地域安全室
OSAKA しごとフィールドと連携した求職者人材育成事業(地域人づくり：雇成型)	90,594千円（契約件数：1件）	17人	商工労働部 雇用推進室

・平成26年度 事業例（市町村実施事業：1事業あたり1億円未満のうち主なもの）

事業名	実績額	雇用人数	所属名
インバウンド観光推進事業(起業支援：雇成型)	80,061千円（契約件数：1件）	16人	泉佐野市
泉佐野ブランド市場拡大促進事業(起業支援：雇成型)	61,983千円（契約件数：1件）	19人	泉佐野市
精神障がい者リワーク支援推進モデル事業(起業支援：雇成型)	40,026千円（契約件数：2件）	9人	豊中市

■主な個別事業

（単位：円）

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 緊急雇用創出基金事業費	7,398,727,980	6,538,201,501	雇止めや派遣切り等で失業者が急増しており、これに対応するため、国の交付金により基金を造成し、府と市町村が委託事業等を実施することにより、失業者に対して新たな雇用機会の創出や在職者の処遇改善に向けた取組を推進

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	2	3	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	2	3	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	39	52	▲ 13
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	5,086	11,785	▲ 6,700	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	39	52	▲ 13
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	41	55	▲ 14
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	5,044	11,730	▲ 6,686
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 6,686	▲ 2,432	▲ 4,254
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	5,086	11,785	▲ 6,700				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	5,086	11,785	▲ 6,700				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	5,086	11,785	▲ 6,700				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	5,086	11,785	▲ 6,700	純資産の部合計	5,044	11,730	▲ 6,686
				負債及び純資産の部合計	5,086	11,785	▲ 6,700

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：特別基金事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	6	6,600	▲ 6,594
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	6,595	▲ 6,595
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	6	5	1
2 行政費用	6,569	9,098	▲ 2,529
税連動費用	—	—	—
給与関係費	59	59	▲ 0
物件費	3,431	5,840	▲ 2,410
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3,085	3,202	▲ 117
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	2	3	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 8	▲ 7	▲ 1
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 6,563	▲ 2,498	▲ 4,065

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	4	10	▲ 5
受取利息及び配当金	4	10	▲ 5
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	4	10	▲ 5
通常収支差額	▲ 6,559	▲ 2,488	▲ 4,071
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 6,559	▲ 2,488	▲ 4,071
一般財源等配分調整額	▲ 17	56	▲ 73
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 6,575	▲ 2,432	▲ 4,143

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	6	6,600	▲ 6,594
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	6,595	▲ 6,595
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	6	5	1
行政支出	6,583	9,110	▲ 2,526
税連動支出	—	—	—
給与関係費	67	67	▲ 0
物件費	3,431	5,840	▲ 2,410
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	3,085	3,202	▲ 117
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	4	10	▲ 5
受取利息及び配当金	4	10	▲ 5
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 6,573	▲ 2,500	▲ 4,073

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	6,594	9,049	▲ 2,455
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	6,594	9,049	▲ 2,455
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	6,594	9,049	▲ 2,455
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	4	6,606	▲ 6,601
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	4	6,606	▲ 6,601
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	4	6,606	▲ 6,601
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	6,589	2,444	4,146
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	17	▲ 56	73
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	17	▲ 56	73
一般財源等配分調整額	▲ 17	56	▲ 73
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	30,017	▲ 18,525	—	238	—	—	11,730
当期変動額	—	▲ 6,559	▲ 111	▲ 17	—	—	▲ 6,686
当期末残高	30,017	▲ 25,084	▲ 111	222	—	—	5,044

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				11,730	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		6,700			緊急雇用創出事業臨時特例基金の取崩等 - 6,700
小 計		6,700	▲ 6,700		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	13				
小 計	13		13		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I ~ IIIの増減合計	14	6,700	▲ 6,686		
当期末純資産残高				5,044	

注記（事業別財務諸表：特別基金事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

緊急雇用創出基金事業（急激な経済情勢の変化により、離職を余儀なくされた労働者の雇用機会の創出や在職者の処遇改善に向けた取組を推進する事業）を実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：特別基金事業

(22)雇用就労支援事業 (目) 労政費

事業の概要

OSAKAしごとフィールドの設置運営、市町村就職困難者就労支援推進事業、中高年齢者雇用促進事業、ニート・レイブル対策などを通じて、若者、女性や就職困難者に対するさまざまな就労支援施策を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	599,889,000	273,889,000	0	110,660,000	215,340,000
決 算 額	321,918,336	0	0	110,638,040	211,280,296

事業の成果

■施策目標

- ・若者から高齢者、障がい者や働くママなど、あらゆる年齢区分、対象に応じて、キャリアカウンセリングから職業紹介まで就職支援に関するワンストップサービスの提供を行う。さらに、ハローワークとの一体的実施や中小企業の人材確保・定着支援等を新たに実施することで、総合的な就業支援拠点としての機能を高める。
- ・障がい者、ひとり親家庭の保護者、中高年齢者などの中で、働く意欲がありながら様々な阻害要因を抱え、就職できない就職困難者に対して、市町村が実施主体となって地域の関係機関と連携し、阻害要因の解消や就職に向けた意識・意欲の助長を図るなど、一人ひとりに応じた就労支援メニューを提供し、就職につなげる。

■施策成果

(1) OSAKAしごとフィールド

- ・JOBカフェOSAKA及びJOBプラザOSAKA機能を一体化し、新たにハローワークとの一体的実施や中小企業の人材確保・定着支援等の機能を取り入れた「OSAKAしごとフィールド」を平成25年9月2日に開設した。
若者、女性、中高年齢者、障がい者などの求職者に対して、カウンセリングやセミナーなどを行うとともに、一体的に実施するハローワークの豊富な求人情報を提供するなど、きめ細かな就業支援を行った。
また、中小企業に対しては、ミニ企業面接会などの採用支援、採用方法や教育・研修などに関する企業相談、人材の採用や定着・育成に関するセミナーの開催などにより、人材確保・育成を総合的に支援した。

	来場者数 (延数)	就職者数 (実数)	登録企業数
平成25年度	22,443名	5,108名	3,289社
平成26年度	37,123名	8,080名	4,696社 (累計)
うちママコーナー	1,272人		

※ 平成25年度は、平成25年9月～平成26年3月末までの実績

(2) 市町村就職困難者就労支援推進事業

- ・就職支援の中心的役割を担う地域就労支援コーディネーターに対するスキルアップ研修や地域での雇用・就労が困難なケースや広域的支援が必要なケースに対する適切な支援メニューへの誘導等を行い、就職困難者の就労を支援した。

	相談者数	就職者数
平成 24 年度	6,990 名	1,728 名
平成 25 年度	6,452 名	1,901 名
平成 26 年度	6,518 名	1,924 名

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 OSAKAしごとフィールド運営事業費	176,993,000	176,991,468	若者、女性、中高年齢者、障がい者、働くママなどの求職者に対して、カウンセリングやセミナーなどを行うとともに、一体的に実施するハローワークの豊富な求人情報を提供するなど、きめ細かな就業支援を実施するための経費 また、中小企業に対して、採用支援、採用方法や教育・研修などに関する企業相談、人材の採用や定着・育成に関するセミナーの開催などにより、人材確保・育成を総合的に支援するための経費
2 OSAKAしごとフィールド機能強化事業	22,201,000	21,273,440	OSAKAしごとフィールド内に「働くママ応援コーナー」及び「働くママ応援コーナー保育ルーム」を設置し、働くための保育や生活に関するカウンセリングや子どもの一時的預かり等、子育てをしながら働きたいママの就労を支援するための経費
3 女性のための「しごとラボ」事業	110,660,000	110,638,040	求職活動に必要なスキル等に自信の持てない若年女性に対して、集客方法の研究、就業意欲を喚起するセミナー、就業・定着支援等を実施するための経費

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
4 市町村就職困難者就労支援推進事業費	719,000	209,788	就職困難者に対する就職支援の中心的役割を担うコーディネーターの資質向上のための研修や地域での雇用・就労が困難なケースなどについて、適切な支援メニューへの誘導等の就職支援を実施するための経費
5 女性が輝くOSAKA実現プロジェクト事業費	11,630,000	0	女性の就業率を上げるため、新たな「人材育成プログラム」を開発するとともに、企業等を巻き込んで、オール大阪で「女性の働く機運」を盛り上げるフォーラム等を実施するための経費 ※翌年度繰越額 11,630,000 円
6 若者安定就職応援プロジェクト事業費	89,997,000	0	地域の金融機関等と連携した府内中小企業と安定就職をめざす若者を結びつける支援窓口による就職支援の実施、若手社員への定着支援セミナー等の開催、市町村と共同による地域での就職支援の実施、ものづくり企業での高校生のインターンシップ等を実施するための経費 ※翌年度繰越額 89,997,000 円
7 おおさかUIJターン促進事業費	172,796,000	0	東京圏の「プロフェッショナル人材」や「優秀な若者」が府内の中小企業にUIJターン就職するために、府内企業の魅力発信情報誌やHPの制作、東京圏での合同企業説明会、交流会等の実施、プロフェッショナル人材受入経費の一部助成、UIJターン就職希望者への「しごと情報」の提供等を実施するための経費 ※翌年度繰越額 172,796,000 円

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	7	8	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	7	8	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	113	199	▲ 86
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	1,262	1,262	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1,262	1,262	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1,262	1,262	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	1,262	1,262	—	退職手当引当金	113	199	▲ 86
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	120	207	▲ 87
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	1,142	1,055	87
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	87	▲ 51	138
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	1,262	1,262	—	純資産の部合計	1,142	1,055	87
				負債及び純資産の部合計	1,262	1,262	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：雇用就労支援事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1	1	1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	1	1	1
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	—	0
2 行政費用	368	412	▲ 44
税連動費用	—	—	—
給与関係費	112	118	▲ 6
物件費	307	153	154
維持補修費	0	19	▲ 19
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	14	49	▲ 35
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	7	8	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 73	64	▲ 137
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 366	▲ 411	45

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 366	▲ 411	45
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 366	▲ 411	45
一般財源等配分調整額	343	361	▲ 18
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 24	▲ 51	27

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1	1	1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	1	1	1
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	—	0
行政支出	455	361	94
税連動支出	—	—	—
給与関係費	133	139	▲ 6
物件費	307	153	154
維持補修費	0	19	▲ 19
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	14	49	▲ 35
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 454	▲ 361	▲ 93

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	111	—	111
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	111	—	111
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	111	—	111
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	111	—	111
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 343	▲ 361	18
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 343	▲ 361	18
一般財源等配分調整額	343	361	▲ 18
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	1,093	▲ 1,307	159	1,110	—	—	1,055
当期変動額	—	▲ 366	111	343	—	—	87
当期末残高	1,093	▲ 1,674	270	1,453	—	—	1,142

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				1,055	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	86				
小 計	86		86		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I～IIIの増減合計	87		87		
当期末純資産残高				1,142	

固定資産附属明細表 (雇用就労支援事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	1,262	-	-	1,262	-	-	1,262
土地	1,262	-	-	1,262	-	-	1,262
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
重要物品	-	-	-	-	-	-	-
図書	-	-	-	-	-	-	-
リース資産	-	-	-	-	-	-	-
ソフトウェア	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	-	-	-	-
合 計	1,262	-	-	1,262	-	-	1,262

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 雇用就労支援事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：雇用就労支援事業

注記（事業別財務諸表：雇用就労支援事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

OSAKAしごとフィールドの設置運営、市町村就職困難者就労支援推進事業、中高年齢者雇用促進事業、ニート・レイブル対策などを通じて、若者、女性や就職困難者に対するさまざまな就労支援施策を実施しています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

女性の就業機会の拡大に係る取組みとして、平成26年7月から府立労働センター内に「若年女性のためのしごとラボ」を開設し、求職活動に必要なスキル等に自信の持てない若年女性のために、就業意欲喚起に向けたセミナーや意識調査等を実施しました。

(23)障がい者雇用事業 (目) 労政費

事業の概要

大阪の障がい者雇用状況を改善し、「障がい者雇用日本一・大阪」を目指すため、大阪府ハートフル条例に基づいて、障がい者雇用率未達成企業の取組みを誘導・サポートしている。併せて、ハートフル税制などにより企業の障がい者雇用を促進している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	47,498,000	0	0	3,895,000	43,603,000
決 算 額	44,977,805	0	0	3,714,787	41,263,018

事業の成果

■施策目標

- ・障がいの有無に関わらず、誰もが働くことに生きがいを感じながら暮らすことのできる社会づくりを進める。
- ・平成 29 年度までに府内民間事業主の実雇用率を 2%以上とする中期目標を達成するため、ロードマップに沿った取組みを進める。
- ・訓練段階から企業支援に至るあらゆるステージで、障がい者の職場定着を念頭に置いた取組みを進める。

■施策成果

- ・ハートフル条例により府と関係のある法定雇用率未達成事業主に対する達成指導ときめ細かなサポートを実施
達成状況報告書の提出件数 151 社 うち、計画達成 85 社、計画未達成 66 社

【計画未達成の主なもの】

- 障がい者求人を行ったもののマッチングできずに一定数の雇用に止まったもの
- 計画どおりの障がい者を雇用したものの、雇用していた障がい者が離職したもの
- 経営指標（売上や雇用労働者数）が悪化しているもの
- ・ハートフル税制等による特例子会社設立の働きかけや、法定雇用障がい者数を超えて障がい者を雇用している 200 人以下の企業に対するハートフル税制の紹介等による雇用維持・拡大の働きかけを実施
特例子会社・重度障がい者多数雇用法人の新規認定件数 2 社
障がい者を多数雇用する中小事業主の支援件数 20 社
- ・支援学校等で就職をめざす生徒に対し、カウンセリングから就職後の定着支援まで一貫したサポートのもとに民間企業等への就職を実現
就職者数 68 名 定着支援 58 名 (当初目標：就職者数 60 名 定着支援 50 名)
- ・重度の障がい者等の就業を支える人材の養成など職場環境の充実に取組む事業者を支援
支援対象事業者 3 社

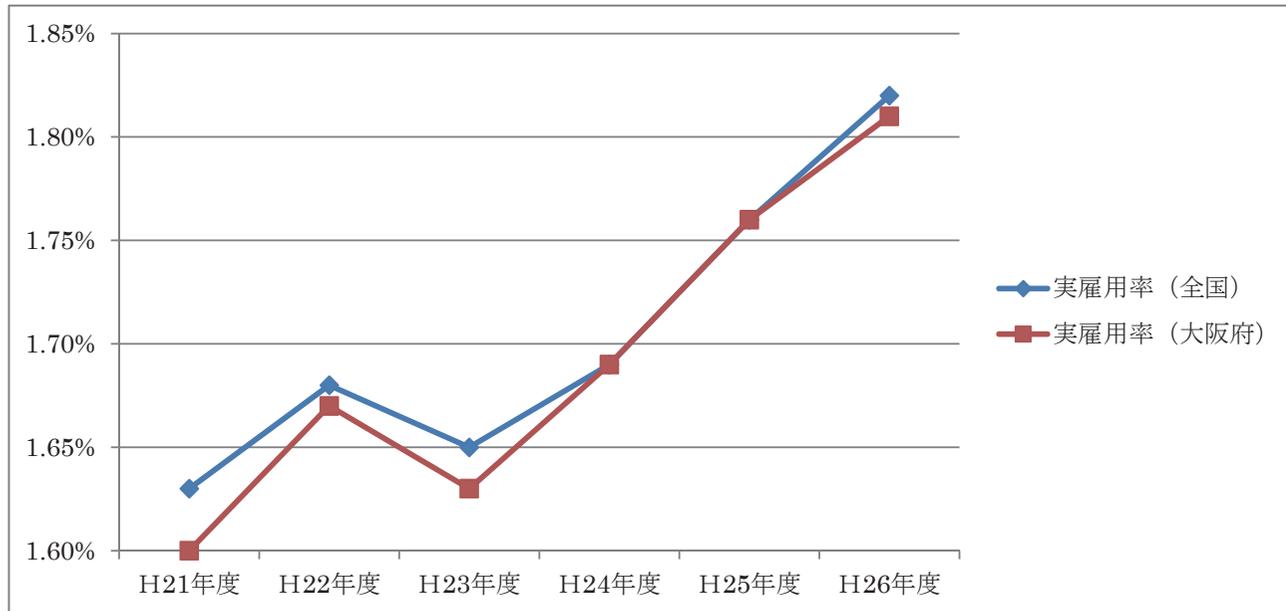
- ・精神・発達障がい者の雇用や職場定着を促進するため、企業の従業員を職場内のサポーターとして養成する研修を実施
実施回数年間8回 受講者数103名（当初目標：受講者数100名）
- ・働く精神・発達障がい者のセルフコントロールを企業がサポートするために効果的な雇用管理手法の普及
導入件数平成27年3月末現在54件（当初目標：導入件数50件）

大阪府における民間企業の障がい者雇用の状況（平成21年度～26年度）

（各年度6月1日時点）

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
実雇用率(全国)	1.63%	1.68%	1.65%	1.69%	1.76%	1.82%
実雇用率(大阪府)	1.60%	1.67%	1.63%	1.69%	1.76%	1.81%
(全国順位)	(32位)	(30位)	(29位)	(28位)	(28位)	(29位)

※平成27年度の雇用状況については、今秋に全国版は厚生労働省から、大阪版は大阪労働局から公表予定



（注1）平成22年7月に制度改正（短時間労働者の算入、除外率の引き下げ）があったため、平成22年と平成23年の数値を単純に比較することはできない。

（注2）平成25年4月に法定雇用率が引き上げ（1.8%→2.0%）られたため、平成24年と平成25年の法定雇用率達成割合の数値を比較することはできない。

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 障がい者雇用No.1 に向けた企業の取組促進事業費	36,704,000	34,118,018	<p>特例子会社の経営経験者など民間専門家を積極的に活用し、ハートフル条例の指導対象企業の法定雇用率達成に向けた取組みの誘導・支援を行うとともに、求職者が急増している精神・発達障がい者の雇用や職場定着を促進するため、職場内のサポーターを養成する研修や雇用した障がい者のセルフコントロールを企業がサポートする雇用管理手法の普及を行うための経費</p> <p>また、教育委員会等と連携して、支援学校等生徒をカウンセリングから定着支援まで支援するために要する経費</p>
2 大阪ハートフル基金運営事業費	3,895,000	3,714,787	<p>大阪ハートフル基金を運営するため、寄附金及び運用益を積立てるとともに、同基金を活用し、障がい者雇用に取り組む企業を応援する事業を行うための経費</p>

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	6	6	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	6	6	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	114	82	32
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	184	186	▲ 1	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	114	82	32
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	119	88	32
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	65	98	▲ 33
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 33	9	▲ 42
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	184	186	▲ 1				
出資金	159	159	—				
法人等出資金	159	159	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	25	27	▲ 1				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	25	27	▲ 1				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	184	186	▲ 1	純資産の部合計	65	98	▲ 33
				負債及び純資産の部合計	184	186	▲ 1

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1	2	▲ 1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	1	2	▲ 1
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	188	133	54
税連動費用	—	—	—
給与関係費	106	100	6
物件費	19	11	8
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	16	19	▲ 3
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	6	6	▲ 0
退職手当引当金繰入額	41	▲ 3	44
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 186	▲ 131	▲ 55

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	0	0	▲ 0
受取利息及び配当金	0	0	▲ 0
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	0	0	▲ 0
通常収支差額	▲ 186	▲ 131	▲ 55
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 186	▲ 131	▲ 55
一般財源等配分調整額	153	140	13
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 33	9	▲ 42

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：障がい者雇用事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1	2	▲ 1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	1	2	▲ 1
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	156	143	12
税連動支出	—	—	—
給与関係費	121	113	7
物件費	19	11	8
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	16	19	▲ 3
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	0	0	▲ 0
受取利息及び配当金	0	0	▲ 0
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 154	▲ 141	▲ 13

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	3	3	▲ 1
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	3	3	▲ 1
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	3	3	▲ 1
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	1	2	▲ 1
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	1	2	▲ 1
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	1	2	▲ 1
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	1	1	0
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 153	▲ 140	▲ 13
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 153	▲ 140	▲ 13
一般財源等配分調整額	153	140	13
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	89	▲ 381	—	390	—	—	98
当期変動額	—	▲ 186	—	153	—	—	▲ 33
当期末残高	89	▲ 568	—	543	—	—	65

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				98	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		1			
小 計		1	▲ 1		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		32			
小 計		32	▲ 32		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	0	33	▲ 33		
当期末純資産残高				65	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：障がい者雇用事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：障がい者雇用事業

注記（事業別財務諸表：障がい者雇用事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

大阪の障がい者雇用状況を改善し、「障がい者雇用日本一・大阪」を目指すため、大阪府ハートフル条例に基づいて、障がい者雇用率未達成企業の取組みを誘導・サポートしています。併せて、ハートフル税制などにより企業の障がい者雇用を促進しています。

②当該事業に関し説明すべき固有事項

資産の部における法人等出資金の内訳のうち、地方自治法第 238 条第 1 項第 6 号に規定する有価証券は、パナソニック交野株式会社株式(22 百万円)、株式会社ダイキンサンライズ摂津株式(88 百万円)及び株式会社かんでんエルハート株式(49 百万円)です。

(24)労働対策事業 (目) 労政費

事業の概要

あいりん地域日雇労働者に対して、無料職業紹介や求人開拓により雇用の安定を図るとともに、ホームレスの人等に対して、民間団体等と連携して、就労機会の提供やキャリアカウンセリング、住居確保のための生活相談など、本人の実情に応じたさまざまな就労支援を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	860,188,000	0	0	8,671,000	851,517,000
決 算 額	840,276,157	0	0	8,276,000	832,000,157

事業の成果

■施策目標

- ・あいりん地域労働対策
 (公財)西成労働福祉センターを通じ「あいりん地域」の労働者の就労の安定を図るとともに、労働相談などの各種の支援を行い地域の日雇労働者の福祉の向上を図る。
- ・ホームレス就労支援対策
 ホームレスの人等の自立やホームレス化の防止のために、就労環境が厳しい55歳以上の高齢日雇労働者の雇いを安定させるとともに、就労自立の促進を図るため公的な就労機会を提供する。

■施策成果

- ・(公財)西成労働福祉センターを通じた就労斡旋数 457,708人(日々雇用 284,914人、期間雇用 172,794人)
 (単位：人)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
就労斡旋数	519,793	510,012	457,708

- ・55歳以上の高齢日雇労働者に対する仕事の提供数 33,570人日
 (単位：人日)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
仕事の提供数	33,460	33,610	33,570

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 あいりん地域労働対策費	510,382,000	494,492,094	(公財)西成労働福祉センターを通じ「あいりん地域」の労働者の就労の安定を図るとともに、労働相談などの各種の支援を行い地域の日雇労働者の福祉の向上に要する経費
2 あいりん地域高齢日雇労働者特別清掃事業費	69,725,000	69,039,428	就労環境が厳しい55歳以上の高齢日雇労働者の雇用の安定と「あいりん労働福祉センター」の環境美化を図るのに要する経費
3 ホームレス就労支援対策事業費	251,358,000	249,125,586	大阪ホームレス就業支援センターに対し運営支援を行い、民間事業所等からの就業機会の確保に要する経費並びに、就労環境が厳しい55歳以上の高齢日雇労働者の雇いを安定させるとともに、就労自立の促進を図るための公的な就労機会を提供する経費

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	6	6	0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	6	6	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	84	91	▲7
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	619	626	▲7	長期借入金	—	—	—
事業用資産	619	626	▲7	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	619	626	▲7	その他長期借入金	—	—	—
土地	591	591	—	退職手当引当金	84	91	▲7
建物	28	35	▲7	その他引当金	—	—	—
工作物	0	0	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	90	97	▲7
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	529	529	▲0
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲0	14	▲14
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	1	1	—				
出資金	1	1	—				
法人等出資金	1	1	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	619	626	▲7	純資産の部合計	529	529	▲0
				負債及び純資産の部合計	619	626	▲7

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：労働対策事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	8	0	8
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	8	—	8
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	945	875	71
税連動費用	—	—	—
給与関係費	89	82	7
物件費	247	240	7
維持補修費	4	4	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	589	548	42
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	7	7	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	6	6	0
退職手当引当金繰入額	2	▲ 13	15
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 937	▲ 875	▲ 62

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 937	▲ 875	▲ 62
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 937	▲ 875	▲ 62
一般財源等配分調整額	937	889	48
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 0	14	▲ 14

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	8	0	8
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	8	—	8
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	945	889	56
税連動支出	—	—	—
給与関係費	105	97	8
物件費	247	240	7
維持補修費	4	4	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	589	548	42
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 937	▲ 889	▲ 48

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 937	▲ 889	▲ 48
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 937	▲ 889	▲ 48
一般財源等配分調整額	937	889	48
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	699	▲ 2,936	▲ 179	2,946	—	—	529
当期変動額	—	▲ 937	—	937	—	—	▲ 0
当期末残高	699	▲ 3,874	▲ 179	3,883	—	—	529

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				529	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		7			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計		7	▲ 7		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	7				
小 計	7		7		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	0				
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	7	7	▲ 0		
当期末純資産残高				529	

固定資産附属明細表 (労働対策事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	968	—	—	968	349	7	619
土地	591	—	—	591	—	—	591
建物	364	—	—	364	336	7	28
工作物	13	—	—	13	13	—	0
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	968	—	—	968	349	7	619

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 労働対策事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：労働対策事業

注記（事業別財務諸表：労働対策事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

あいりん地域日雇労働者に対して、無料職業紹介や求人開拓により雇用の安定を図るとともに、ホームレスの人等に対して、民間団体等と連携して、就労機会の提供やキャリアカウンセリング、住居確保のための生活相談など、本人の実情に応じたさまざまな就労支援を行っています。

(25) 民間訓練事業 (目) 職業訓練費

事業の概要

技能労働者の技能及び社会的地位の向上を図るため、技能検定の実施や優秀な技能者の表彰等を行っている。また、事業主等の行う職業訓練で、国の定める基準に基づいて行われる認定職業訓練に対して、補助を行い、民間職業訓練の水準向上を図っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	71,960,000	35,431,000	0	701,000	35,828,000
決 算 額	69,911,961	34,565,702	0	594,300	34,751,959

事業の成果

■施策目標

- 技能労働者の技能及び社会的地位の向上を図ることを目的としている。そのため、技能検定を実施する大阪府職業能力開発協会に補助金を交付する。

数値目標：技能検定受検申請者数 10,000人

■施策成果

- 大阪府職業能力開発協会と連携し、業界団体を通じたPR、ホームページの活用、パンフレットの配布及びポスター掲示等、補助金を活用し、技能検定の普及促進に努めた。

技能検定受検申請者数 9,617人



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 技能尊重対策費	46,864,000	46,472,896	技能労働者の技能及び社会的地位の向上を図るため、技能検定の実施等に要する経費

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	3	4	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	3	4	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	57	68	▲ 11
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	26	29	▲ 2	長期借入金	—	—	—
事業用資産	13	15	▲ 2	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	13	15	▲ 2	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	57	68	▲ 11
建物	13	15	▲ 2	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	61	72	▲ 11
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 34	▲ 43	9
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	9	▲ 3	12
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	14	14	—				
出資金	14	14	—				
法人等出資金	14	14	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	26	29	▲ 2	純資産の部合計	▲ 34	▲ 43	9
				負債及び純資産の部合計	26	29	▲ 2

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：民間訓練事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	38	38	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	1	1	▲ 0
国庫支出金(行政費用充当)	35	35	▲ 0
財産収入	1	1	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	2	0
2 行政費用	125	147	▲ 22
税連動費用	—	—	—
給与関係費	53	62	▲ 9
物件費	1	1	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	69	71	▲ 2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	2	2	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	3	4	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 4	7	▲ 11
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 87	▲ 108	22

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 87	▲ 108	22
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 87	▲ 108	22
一般財源等配分調整額	96	105	▲ 10
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	9	▲ 3	12

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	38	38	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	1	1	▲ 0
国庫支出金(行政支出充当)	35	35	▲ 0
財産収入	1	1	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	2	0
行政支出	134	144	▲ 10
税連動支出	—	—	—
給与関係費	64	72	▲ 8
物件費	1	1	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	69	71	▲ 2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 96	▲ 105	10

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	0	▲ 0
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	0	▲ 0
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	0	▲ 0
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 96	▲ 105	10
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 96	▲ 105	10
一般財源等配分調整額	96	105	▲ 10
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 44	▲ 326	3	323	—	—	▲ 43
当期変動額	—	▲ 87	—	96	—	—	9
当期末残高	▲ 44	▲ 413	3	419	—	—	▲ 34

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 43	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		2			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計		2	▲ 2		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	11				
小 計	11		11		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I～IIIの増減合計	11	2	9		
当期末純資産残高				▲ 34	

固定資産附属明細表 (民間訓練事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	115	-	-	115	103	2	13
土地	-	-	-	-	-	-	-
建物	115	-	-	115	103	2	13
工作物	-	-	-	-	-	-	-
立木竹	-	-	-	-	-	-	-
船舶	-	-	-	-	-	-	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-	-	-
土地	-	-	-	-	-	-	-
建物	-	-	-	-	-	-	-
工作物	-	-	-	-	-	-	-
重要物品	-	-	-	-	-	-	-
図書	-	-	-	-	-	-	-
リース資産	-	-	-	-	-	-	-
ソフトウェア	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	-	-	-	-
合 計	115	-	-	115	103	2	13

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	-	-
地上権	-	-	-	-	-
特許権等	-	-	-	-	-
合 計	-	-	-	-	-

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 商工労働部
事業名: 民間訓練事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：民間訓練事業

注記（事業別財務諸表：民間訓練事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

技能労働者の技能及び社会的地位の向上を図るため、技能検定の実施や優秀な技能者の表彰等を行っています。また、事業主等の行う職業訓練で、国の定める基準に基づいて行われる認定職業訓練に対して、補助を行い、民間職業訓練の水準向上を図っています。

(26)公共訓練事業 (目) 職業訓練費

事業の概要

府立高等職業技術専門校・大阪障害者職業能力開発校の管理運営、府立高等職業技術専門校等の生徒募集・選考、テクノ講座、障がい者の職業能力開発、職業能力開発に関する研究開発、科目開発、訓練手当の認定・支給に関する事業を実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,206,128,614	706,676,000	0	63,983,000	435,469,614
決 算 額	1,054,794,239	588,319,855	0	47,481,984	418,992,400

事業の成果

■施策目標

・新規学卒者及び離職者（中高年齢者等）に対し、職業訓練を実施し、就職の促進を図り、産業界の要求する技能労働者の養成を図る。また、障がい者の就職と生活の安定を図るため、障がい特性及び時代のニーズに対応する職業能力開発訓練を実施する。

- (1) 高等職業技術専門校の運営 年間募集定員 1,150名
- (2) 大阪障害者職業能力開発校の運営 年間募集定員 140名
- (3) 障がい者特別委託訓練の実施 年間募集定員 151名

■施策成果

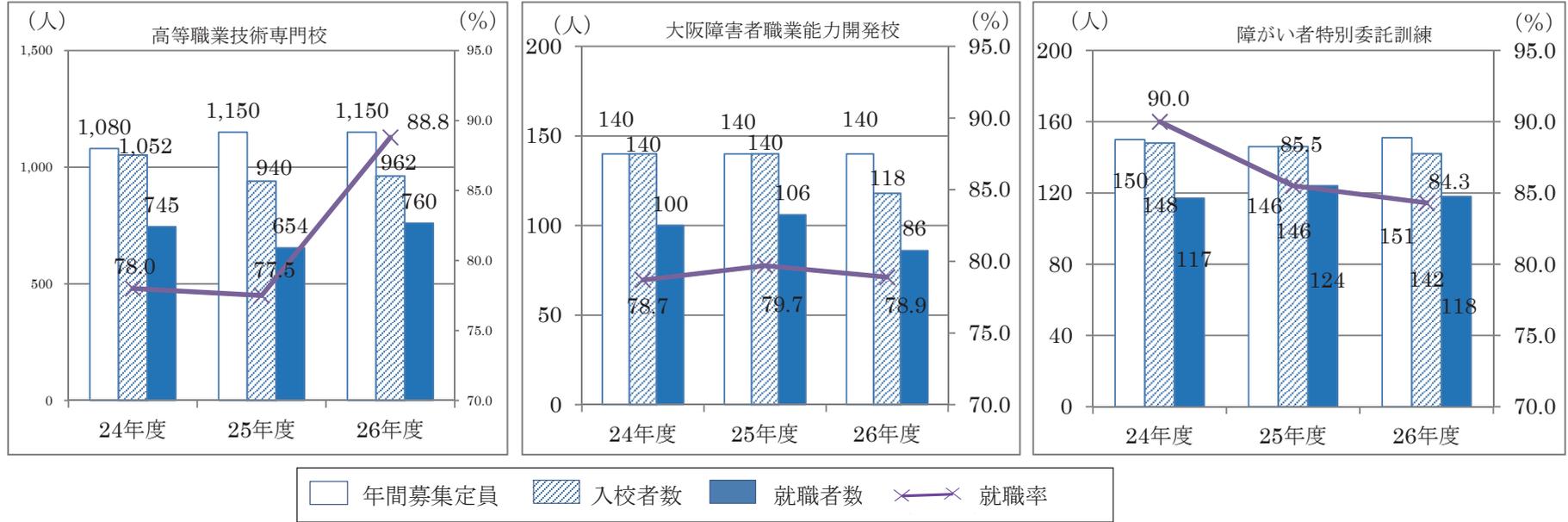
・新規学卒者及び離職者（中高年齢者等）に対し、職業訓練を実施し、就職の促進を図り、産業界の要求する技能労働者の養成を図った。また、障がい者の就職と生活の安定を図るため、障がい特性及び時代のニーズに対応する職業能力開発訓練を実施した。

- (1) 高等職業技術専門校の運営 入校者数 962名 就職者数 760名（就職率 88.8%）
- (2) 大阪障害者職業能力開発校の運営 入校者数 118名 就職者数 86名（就職率 78.9%）
- (3) 障がい者特別委託訓練の実施 入校者数 142名 就職者数 118名（就職率 84.3%）

注：就職者数及び就職率は、修了3ヶ月後時点のものである（就職が決定し修了前に退校した方も含まれている）。

(修了者のうち就職及び自営+就職退校者) ÷ (修了者+就職退校者-進学した修了者)

〈年間募集定員、入校者数、就職者数及び就職率の推移〉



■ 主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 高等職業技術専門学校運営費	599,584,000	526,422,162	新規学校卒業者や中高年齢者等に対し、職業訓練を実施し、就職の促進を図り、産業界の要求する技能労働者の養成を図るために要する経費 また、職業訓練指導員の技術指導、生活・職業指導の両面での資質向上を図るため、計画的・効率的な指導員研修を実施するために要する経費
2 大阪障害者職業能力開発校運営費	288,651,000	218,161,833	障がい者の就職と生活の安定を図るため、障がい特性及び時代のニーズに対応する職業能力開発訓練を実施するとともに、職業訓練指導員の研修を実施するために要する経費
3 障がい者委託訓練実施費	246,661,000	237,566,544	求職中の障がい者に基礎的な技能訓練を実施し、就職の促進を図るため、大阪障害者職業能力開発校の特別委託訓練として府内6施設へ職業訓練を委託するために要する経費

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	1,394	448	946
現金預金	—	—	—	地方債	1,326	379	947
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	68	68	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	4,827	6,285	▲ 1,457
その他流動資産	—	—	—	地方債	3,637	4,830	▲ 1,193
II 固定資産	11,130	11,429	▲ 299	長期借入金	—	—	—
事業用資産	10,892	11,150	▲ 258	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	10,892	11,150	▲ 258	その他長期借入金	—	—	—
土地	4,280	4,280	—	退職手当引当金	1,190	1,455	▲ 265
建物	6,371	6,605	▲ 234	その他引当金	—	—	—
工作物	241	265	▲ 24	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	6,221	6,732	▲ 511
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	4,909	4,697	212
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	212	236	▲ 24
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	239	280	▲ 41				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	11,130	11,429	▲ 299	純資産の部合計	4,909	4,697	212
				負債及び純資産の部合計	11,130	11,429	▲ 299

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部

事業名：公共訓練事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1,136	1,136	1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	33	25	7
国庫支出金(行政費用充当)	1,088	1,093	▲5
財産収入	0	0	▲0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	15	17	▲2
2 行政費用	2,364	2,663	▲299
税連動費用	—	—	—
給与関係費	1,310	1,311	▲1
物件費	382	297	85
維持補修費	61	60	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	365	402	▲37
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	319	309	10
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	68	68	▲0
退職手当引当金繰入額	▲140	217	▲357
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲1,228	▲1,528	300

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	0	▲0
受取利息及び配当金	—	0	▲0
2 金融費用	39	54	▲15
地方債利息・手数料	39	54	▲15
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲39	▲54	15
通常収支差額	▲1,267	▲1,582	315
特別収支の部			
1 特別収入	17	29	▲12
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	17	29	▲12
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	2	0	2
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	2	0	2
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	15	29	▲14
当期収支差額	▲1,253	▲1,553	301
一般財源等配分調整額	1,219	1,173	45
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲34	▲380	346

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1,136	1,136	1
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—
(行政支出充当)			
使用料及び手数料	33	25	7
国庫支出金(行政支出充当)	1,088	1,093	▲5
財産収入	0	0	▲0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	15	17	▲2
行政支出	2,311	2,247	63
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,503	1,489	15
物件費	382	297	85
維持補修費	61	60	1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	365	402	▲37
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	0	▲0
受取利息及び配当金	—	0	▲0
金融支出	39	54	▲15
地方債利息・手数料	39	54	▲15
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲1,214	▲1,166	▲48

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	17	29	▲12
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)			
国庫支出金(公共施設等整備)	17	29	▲12
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	22	36	▲14
公共施設等整備支出	22	36	▲14
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲5	▲7	2
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲1,219	▲1,173	▲45
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲1,219	▲1,173	▲45
一般財源等配分調整額	1,219	1,173	45
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	2,856	▲ 4,442	2,843	3,440	—	—	4,697
当期変動額	—	▲ 1,253	246	1,219	—	—	212
当期末残高	2,856	▲ 5,695	3,089	4,659	—	—	4,909

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				4,697	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		12			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		41			
小 計		53	▲ 53		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	265				退職手当引当金の減 +265
小 計	265		265		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	265	53	212		
当期末純資産残高				4,909	

固定資産附属明細表 (公共訓練事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	13,855	236	238	13,853	2,961	258	10,892
土地	4,280	227	227	4,280	—	—	4,280
建物	9,087	—	—	9,087	2,716	234	6,371
工作物	488	9	11	486	245	24	241
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	1,285	25	28	1,283	1,044	61	239
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	7	7	—	—	—	—
合 計	15,140	269	273	15,135	4,005	319	11,130

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 施設運営型 部 局: 商工労働部
事業名: 公共訓練事業

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部
事業名：公共訓練事業

注記（事業別財務諸表：公共訓練事業）

1. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況

（行政財産）

減損の兆候があるもの（減損を認識した場合を除く）

用途	種類	場所	帳簿価額(円)	減損の兆候の概要	複数の固定資産を一体として行政サービスを提供するものと認めた理由	減損を認識しない根拠
東大阪高等職業技術専門学校	建物	東大阪市菱江6丁目	554,266,966	使用低下(入校者数約44%)	—	使用を継続

減損を認識したもの

用途	種類	場所	減損前の帳簿価額(円)	減損に至った経緯	減損損失額(円)	減損後の帳簿価額(円)	減損損失額の算出方法の概要	
							帳簿価額と比較する正味売却価額・使用価値相当額の別とその算出方法	摘要
守口高等職業技術専門学校	建物	守口市京阪本通2丁目	407,980	使用終了(売却予定)	0	407,980	正味売却価額(公有財産台帳上で把握している現在価額を採用)	正味売却価額が帳簿価額を上回っているため減損損失額は0

用途	種類	場所	減損前の帳簿価額 (円)	減損に至った 経緯	減損損失額 (円)	減損後の帳簿価額 (円)	減損損失額の算出方法の概要	
							帳簿価額と比較する正味 売却価額・使用価値相当 額の別とその算出方法	摘要
東大阪高等職 業技術専門校	土地	東大阪市 菱江6丁目	149,164,000	使用終了 (跡地利用を 検討中)	0	149,164,000	正味売却価額(公有財 産台帳上で把握している現 在価額を採用)	正味売却価額が帳簿価 額を上回っているため 減損損失額は0

(2) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

府立高等職業技術専門校・大阪障害者職業能力開発校の管理運営、府立高等職業技術専門校等の生徒募集・選考、テクノ講座、障がい者の職業能力開発、職業能力開発に関する研究開発、科目開発、訓練手当の認定・支給に関する事業を実施しています。

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部
事業名：公共訓練事業

(27) 委託訓練事業 (目) 職業訓練費

事業の概要

離職者等に対する就職支援として、短期の職業訓練(離職者等再就職訓練、障がい者短期委託訓練)を民間教育訓練機関等に委託して実施している。
(単位：円)

	金額	財 源 内 訳		
		国 庫	起 債	附帯歳入 一般歳入
予 算 現 額	1,347,875,000	1,347,875,000	0	0
決 算 額	1,168,990,198	1,178,784,691	0	▲9,794,493

事業の成果

■施策目標

- ・離職者や求職者等の早期再就職を支援するため、民間教育訓練機関等の機動性を有効に活用して、多様な職業訓練を提供するとともに、職業訓練受講機会の確保・拡大を図る。

(1) 離職者等再就職訓練事業 年間定員 6,250名

(2) 障がい者雇用対策短期訓練事業 年間定員 730名

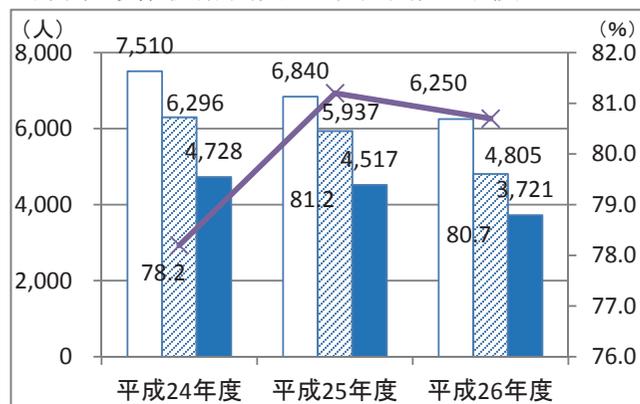
■施策成果

(1) 離職者等再就職訓練事業 受講者数 4,805名 就職者数 3,721名 (就職率 80.7%)

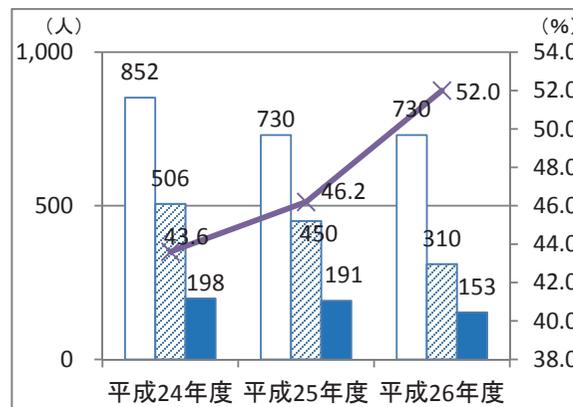
(2) 障がい者雇用対策短期訓練事業 受講者数 310名 就職者数 153名 (就職率 52.0%)

注：就職者数及び就職率は、修了3ヶ月後時点のものである(就職が決定し修了前に退校した方も含まれている)。
(修了者のうち就職及び自営+就職退校者) ÷ (修了者+就職退校者)

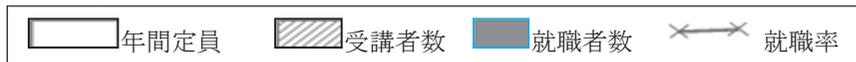
〈年間定員、受講者数及び就職者数の推移〉



離職者等再就職訓練事業



障がい者雇用対策短期訓練事業



■ 主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 離職者等再就職訓練事業費	1,233,254,000	1,100,540,456	離職者や求職者等の早期再就職を支援するため、民間教育訓練機関等の機動性を有効に活用して、多様な職業訓練を提供するとともに、職業訓練受講機会の確保・拡大を図るために要する経費
2 障がい者雇用対策短期訓練事業費	114,621,000	68,449,742	障がい者の能力、適性及び障がい者雇用ニーズに対応した障がい者委託訓練を機動的に実施し、就職に必要な知識・技能の習得を図ることにより、障がい者の就職に資するために要する経費

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	6	6	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	6	6	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	112	122	▲ 9
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	112	122	▲ 9
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	118	128	▲ 9
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 118	▲ 128	9
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	9	24	▲ 14
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 118	▲ 128	9
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1,179	1,359	▲ 180
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	1,179	1,359	▲ 180
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	1,277	1,450	▲ 173
税連動費用	—	—	—
給与関係費	151	148	3
物件費	1,117	1,309	▲ 191
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	6	6	▲ 0
退職手当引当金繰入額	3	▲ 12	16
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 98	▲ 91	▲ 7

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 98	▲ 91	▲ 7
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 98	▲ 91	▲ 7
一般財源等配分調整額	108	115	▲ 7
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	9	24	▲ 14

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1,179	1,359	▲ 180
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	1,179	1,359	▲ 180
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	1,287	1,474	▲ 187
税連動支出	—	—	—
給与関係費	170	165	4
物件費	1,117	1,309	▲ 191
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 108	▲ 115	7

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 108	▲ 115	7
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 108	▲ 115	7
一般財源等配分調整額	108	115	▲ 7
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 139	▲ 353	—	364	—	—	▲ 128
当期変動額	—	▲ 98	—	108	—	—	9
当期末残高	▲ 139	▲ 452	—	472	—	—	▲ 118

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 128	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	9				
小 計	9		9		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	9		9		
当期末純資産残高				▲ 118	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：委託訓練事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：委託訓練事業

注記（事業別財務諸表：委託訓練事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

離職者等に対する就職支援として、短期の職業訓練(離職者等再就職訓練、障がい者短期委託訓練)を民間教育訓練機関等に委託して実施しています。

(28)技術専門校再編事業 (目) 職業訓練費

事業の概要

平成 14 年 12 月に策定した府立高等職業技術専門校再編基本構想に基づき、老朽化・狭隘化している 4 校を閉校し、2 校を新設した。また、技術専門校全体で科目改編を行い、大阪産業が求める人材を育成できる職業訓練を展開している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	18,340,000	0	0	0	18,340,000
決 算 額	15,047,459	0	0	0	15,047,459

事業の成果

■施策目標

- 再編整備をすすめるために旧府立守口高等職業技術専門校の跡地売却に向けた環境整備を行うとともに、PCB 汚染物処理及び老朽化した既存校の設備整備を行う。

■施策成果

- 平成 21 年度 北部校（仮称）基本構想策定、東淀川校閉校
- 平成 22 年度 北部校（仮称）基本設計・実施設計、用地取得
- 平成 23 年度 北部校（仮称）建設工事
- 平成 24 年度 竣工、機器整備、守口校閉校
- 平成 25 年度 北大阪校開校
 (北大阪校概要)
 ・敷地面積：18,100 m² ・延床面積：10,400 m² ・構造：RC・一部鉄骨造 4 階建て
 ・訓練科目：8 科目 ・訓練期間：1 年間 ・年間定員：230 名
 旧守口校の跡地売却に向けた環境整備（土壌汚染調査、公共嘱託登記、埋設物調査（試掘）等）
- 平成 26 年度 旧守口校等にあった PCB 汚染物の処理、老朽化した芦原校の設備整備（空調機器）

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 高等職業技術専門校再編整備事業費	18,340,000	15,047,459	平成 24 年度末で閉校した旧守口校の跡地を売却するために必要となる維持管理に要する経費、PCB 汚染物処理及び老朽化した芦原校の設備整備に要する経費

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	2	3	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	2	3	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	30	44	▲ 14
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	30	44	▲ 14
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	32	47	▲ 15
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 32	▲ 47	15
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	15	▲ 123	138
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 32	▲ 47	15
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	2	—	2
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	2	—	2
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	29	▲ 34	63
税連動費用	—	—	—
給与関係費	28	31	▲ 2
物件費	10	6	4
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	7	▲ 7
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	2	3	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 11	▲ 81	70
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 27	34	▲ 61

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 27	34	▲ 61
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	0	▲ 0
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	0	▲ 0
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	▲ 0	0
当期収支差額	▲ 27	34	▲ 61
一般財源等配分調整額	43	47	▲ 4
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	15	81	▲ 65

事業類型: 施設運営型 部 局: 商工労働部
事業名: 技術専門校再編事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	2	—	2
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	2	—	2
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	44	47	▲ 2
税連動支出	—	—	—
給与関係費	34	40	▲ 6
物件費	10	6	4
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 43	▲ 47	4

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 43	▲ 47	4
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 43	▲ 47	4
一般財源等配分調整額	43	47	▲ 4
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	732	525	▲ 3,291	1,987	—	—	▲ 47
当期変動額	—	▲ 27	—	43	—	—	15
当期末残高	732	498	▲ 3,291	2,030	—	—	▲ 32

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 47	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	14				
小 計	14		14		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I～IIIの増減合計	15		15		
当期末純資産残高				▲ 32	

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部
事業名：技術専門校再編事業

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部
事業名：技術専門校再編事業

固定資産附属明細表 (技術専門校再編事業)

【商工労働部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	9	9	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	—	9	9	—	—	—	—

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：技術専門校再編事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

平成 14 年 12 月に策定した府立高等職業技術専門校再編基本構想に基づき、老朽化・狭隘化している4校を閉校し、2校を新設しました。また、技術専門校全体で科目改編を行い、大阪産業が求める人材を育成できる職業訓練を展開しています。

事業類型：施設運営型 部 局：商工労働部
事業名：技術専門校再編事業

(29)労働委員会事業 (目) 労働委員会費

事業の概要

労働組合法や労働関係調整法をはじめとする関係法令に基づき、不当労働行為の審査や労働争議の調整に関する業務を実施している。
(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	409,992,830	0	0	0	409,992,830
決 算 額	395,998,217	0	0	0	395,998,217

事業の成果

■施策目標

- ・健全で安定的な労使関係の構築に向け、不当労働行為事件の迅速かつ的確な処理に努める。また、労働争議の調整（あっせん・調停・仲裁）を通して、紛争の早期・円満な解決に努める。

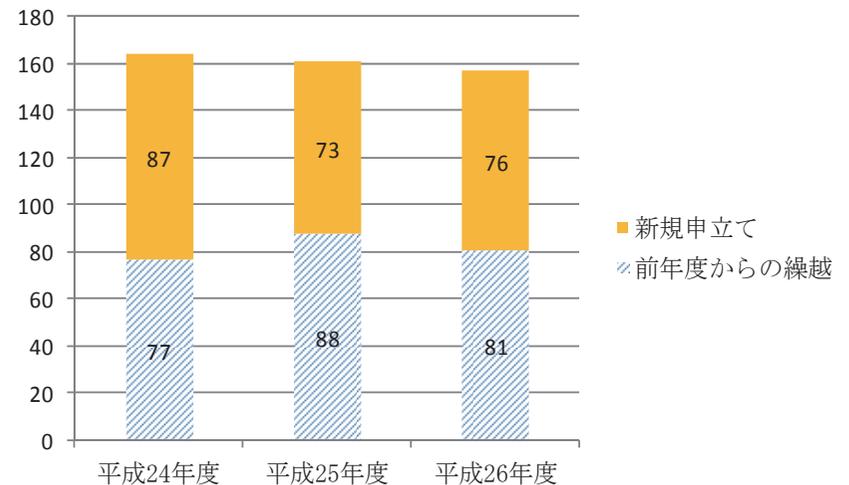
■施策成果

- ・不当労働行為事件を迅速かつ的確に処理し、平成26年度中に67件の事件を終結させた。
- ・労働争議の調整（あっせん・調停・仲裁）を通して、平成26年度中に50件の事件を終結させた。

(1) 不当労働行為事件の取扱状況

		(件数)		
		平成24年度	平成25年度	平成26年度
取 扱 件 数	前年度からの繰越	77	88	81
	新規申立て	87	73	76
	取扱件数(合計)	164	161	157
う ち、 終 結 件 数	命令・決定	37	46	29
	和解	31	26	30
	取下げ	8	8	8
	終結件数(合計)	76	80	67

不当労働行為事件取扱件数の推移



(2) 調整事件の取扱状況

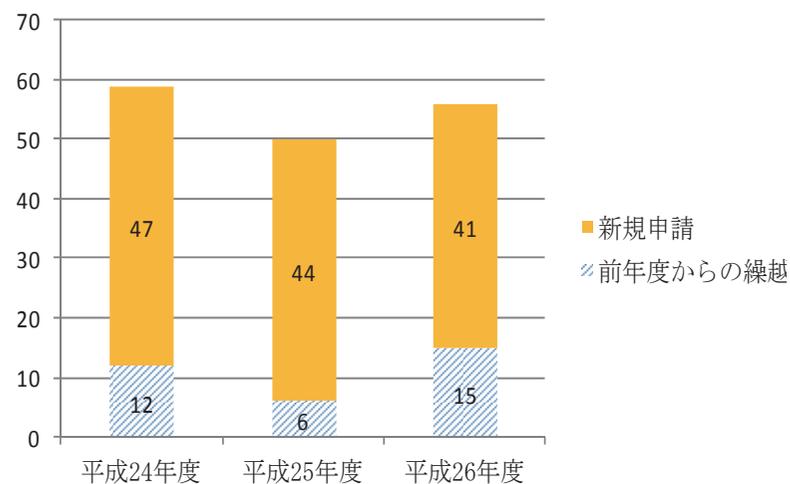
(件数)

		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
取 扱 件 数	前年度からの繰越	12	6	15(1)
	新規申請	47	44(2)	41(2)
	取扱件数(合計)	59	50(2)	56(3)
う ち、 終 結 件 数	解決	22	10	17(1)
	取下げ	18	11	19(1)
	不調・打切り	13	14(1)	13(1)
	移管	0	0	1
	終結件数(合計)	53	35(1)	50(3)

※ () 内の数字は、内数で調停事件の件数。

※ 仲裁件数は平成 24 年度、平成 25 年度、平成 26 年度とも 0 件。

調整事件取扱件数の推移



■ 主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 委員会費	101,192,000	95,948,255	労働委員会委員等の報酬、委員及び証人の費用弁償
2 職員費	287,586,000	283,912,609	職員の給料、職員手当及び共済費等

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	18	16	1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	18	16	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	274	277	▲ 3
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	274	277	▲ 3
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	291	293	▲ 2
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 291	▲ 293	2
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	2	65	▲ 63
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 291	▲ 293	2
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	407	321	86
税連動費用	—	—	—
給与関係費	343	340	3
物件費	13	13	▲ 1
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	7	5	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	18	▲ 0	18
退職手当引当金繰入額	27	▲ 37	65
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 407	▲ 321	▲ 86

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 407	▲ 321	▲ 86
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 407	▲ 321	▲ 86
一般財源等配分調整額	409	386	23
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	2	65	▲ 63

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	409	386	24
税連動支出	—	—	—
給与関係費	390	367	23
物件費	13	13	▲ 1
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	7	5	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 409	▲ 386	▲ 23

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 409	▲ 386	▲ 23
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 409	▲ 386	▲ 23
一般財源等配分調整額	409	386	23
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 323	▲ 1,167	—	1,198	—	—	▲ 293
当期変動額	—	▲ 407	—	409	—	—	2
当期末残高	▲ 323	▲ 1,574	—	1,607	—	—	▲ 291

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 293	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	3				
小 計	3		3		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計	3	1	2		
当期末純資産残高				▲ 291	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：労働委員会事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：労働委員会事業

注記（事業別財務諸表：労働委員会事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

労働組合法や労働関係調整法をはじめとする関係法令に基づき、不当労働行為の審査や労働争議の調整に関する業務を実施しています。

○事業別財務諸表（その他）

(30)商工労働総務事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

商工振興施策の円滑な推進（非常勤職員の雇用、研修会の開催、各種負担金・補助金、商工関係者表彰、国及び経済団体との連絡調整・商工施策の普及等総合調整業務等）を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	4,829,656,178	464,616,000	0	0	4,365,040,178
決 算 額	4,814,818,130	517,017,106	0	0	4,297,801,024

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	29	12	17
現金預金	—	—	—	地方債	16	1	15
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	13	11	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	184	191	▲ 7
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	16	▲ 16
II 固定資産	28	28	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	3	3	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	184	175	9
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	213	204	10
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 185	▲ 176	▲ 10
無形固定資産	3	3	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 10	▲ 1,512	1,502
地上権	—	—	—				
特許権等	3	3	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	25	25	—				
出資金	25	25	—				
法人等出資金	25	25	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	28	28	—	純資産の部合計	▲ 185	▲ 176	▲ 10
				負債及び純資産の部合計	28	28	—

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：商工労働総務事業

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	2	0	2
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	0	0	▲ 0
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	0	2
2 行政費用	259	69	190
税連動費用	—	—	—
給与関係費	205	159	46
物件費	8	8	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	13	11	1
退職手当引当金繰入額	33	▲ 109	142
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 256	▲ 69	▲ 188

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	0	0	▲ 0
地方債利息・手数料	0	0	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 0	▲ 0	0
通常収支差額	▲ 257	▲ 69	▲ 188
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 257	▲ 69	▲ 188
一般財源等配分調整額	246	198	48
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 11	129	▲ 140

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	2	0	2
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	0	0	▲ 0
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	0	2
行政支出	248	199	49
税連動支出	—	—	—
給与関係費	240	190	50
物件費	8	8	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	0	0	▲ 0
地方債利息・手数料	0	0	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 246	▲ 198	▲ 48

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 246	▲ 198	▲ 48
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 246	▲ 198	▲ 48
一般財源等配分調整額	246	198	48
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	1,363	▲ 548	▲ 1,597	605	—	—	▲ 176
当期変動額	—	▲ 257	1	246	—	—	▲ 10
当期末残高	1,363	▲ 805	▲ 1,596	851	—	—	▲ 185

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 176	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	1				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計	1		1		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		9			
小 計		9	▲ 9		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	0				
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計	1	11	▲ 10		
当期末純資産残高				▲ 185	

固定資産附属明細表 (商工労働総務事業)

【商工労働部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—	—	—

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	3	—	—	—	3
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	3	—	—	—	3
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	3	—	—	—	3

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 商工労働部
事業名: 商工労働総務事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部

事業名：商工労働総務事業

注記（事業別財務諸表：商工労働総務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

商工振興施策の円滑な推進（非常勤職員の雇用、研修会の開催、各種負担金・補助金、商工関係者表彰、国及び経済団体との連絡調整・商工施策の普及等総合調整業務等）を行っています。

(31) 鉱業資源事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

採石法等の施行に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	260,000	0	0	266,000	▲6,000
決 算 額	137,000	0	0	347,000	▲210,000

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	1	1	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	1	1	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	11	12	▲ 1
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	11	12	▲ 1
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	12	13	▲ 1
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 12	▲ 13	1
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	1	1	▲ 0
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 12	▲ 13	1
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	0	0	0
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	11	10	1
税連動費用	—	—	—
給与関係費	10	9	0
物件費	0	0	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	1	1	▲0
退職手当引当金繰入額	0	▲0	1
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲10	▲10	▲1

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲10	▲10	▲1
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲10	▲10	▲1
一般財源等配分調整額	11	11	0
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	1	1	▲0

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	0	0	0
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	12	11	1
税連動支出	—	—	—
給与関係費	11	11	1
物件費	0	0	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	0	▲0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲11	▲11	▲0

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲11	▲11	▲0
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲11	▲11	▲0
一般財源等配分調整額	11	11	0
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 26	▲ 42	—	56	—	—	▲ 13
当期変動額	—	▲ 10	—	11	—	—	1
当期末残高	▲ 26	▲ 53	—	67	—	—	▲ 12

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 13	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	1				
小 計	1		1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	1		1		
当期末純資産残高				▲ 12	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：鉱業資源事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：鉱業資源事業

注記（事業別財務諸表：鉱業資源事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

採石法等の施行に関することを実施しています。

(32)大規模店舗事業 (目) 商工業振興費

事業の概要

大規模小売店舗立地法の施行に関することを実施している。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	32,141,000	0	0	0	32,141,000
決 算 額	17,972,699	0	0	0	17,972,699

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	2	2	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	2	2	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	34	37	▲ 3
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	34	37	▲ 3
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	36	39	▲ 3
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 36	▲ 39	3
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	3	11	▲ 8
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 36	▲ 39	3
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	51	37	14
税連動費用	—	—	—
給与関係費	30	29	1
物件費	0	0	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	18	13	4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	2	2	▲ 0
退職手当引当金繰入額	1	▲ 7	8
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 51	▲ 37	▲ 14

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 51	▲ 37	▲ 14
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 51	▲ 37	▲ 14
一般財源等配分調整額	54	48	6
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	3	11	▲ 8

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	54	48	6
税連動支出	—	—	—
給与関係費	36	35	2
物件費	0	0	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	18	13	4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 54	▲ 48	▲ 6

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 54	▲ 48	▲ 6
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 54	▲ 48	▲ 6
一般財源等配分調整額	54	48	6
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 53	▲ 119	—	134	—	—	▲ 39
当期変動額	—	▲ 51	—	54	—	—	3
当期末残高	▲ 53	▲ 170	—	187	—	—	▲ 36

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 39	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	3				
小 計	3		3		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	3		3		
当期末純資産残高				▲ 36	

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部
事業名：大規模店舗事業

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：商工労働部

事業名：大規模店舗事業

注記（事業別財務諸表：大規模店舗事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

大規模小売店舗立地法の施行に関することを実施しています。

(33) 労政管理事業 (目) 労政費

事業の概要

雇用推進室の総務及び企画調整に関する事務並びに公有財産の管理に関する事務等を行っている。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	60,102,406	0	0	0	60,102,406
決 算 額	42,217,737	0	0	0	42,217,737

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	25	35	▲ 10
現金預金	—	—	—	地方債	—	11	▲ 11
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	25	24	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	395	413	▲ 18
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	2,479	2,487	▲ 7	長期借入金	—	—	—
事業用資産	2,477	2,484	▲ 7	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	2,466	2,473	▲ 7	その他長期借入金	—	—	—
土地	2,429	2,429	—	退職手当引当金	395	413	▲ 18
建物	37	44	▲ 7	その他引当金	—	—	—
工作物	1	1	▲ 0	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	420	448	▲ 28
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	2,060	2,039	21
無形固定資産	11	11	—	(うち当期純資産増減額)	21	▲ 32	52
地上権	—	—	—				
特許権等	11	11	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	2	2	—				
出資金	2	2	—				
法人等出資金	2	2	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	2,479	2,487	▲ 7	純資産の部合計	2,060	2,039	21
				負債及び純資産の部合計	2,479	2,487	▲ 7

行政コスト計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	159	170	▲ 11
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	159	170	▲ 11
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	440	458	▲ 18
税連動費用	—	—	—
給与関係費	376	357	19
物件費	10	10	0
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	4	▲ 4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	2	2	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	25	24	1
退職手当引当金繰入額	26	59	▲ 33
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 281	▲ 288	7

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	0	0	▲ 0
地方債利息・手数料	0	0	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 0	▲ 0	0
通常収支差額	▲ 281	▲ 288	7
特別収支の部			
1 特別収入	0	0	0
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	0	0	0
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	5	3	2
固定資産売却損	5	3	2
固定資産除却損	—	0	▲ 0
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 5	▲ 3	▲ 2
当期収支差額	▲ 285	▲ 291	5
一般財源等配分調整額	295	259	37
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	10	▲ 32	42

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：労政管理事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	159	170	▲ 11
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	159	170	▲ 11
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	455	429	27
税連動支出	—	—	—
給与関係費	445	414	31
物件費	10	10	0
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	0	4	▲ 4
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	0	0	▲ 0
地方債利息・手数料	0	0	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 296	▲ 259	▲ 37

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	1	0	1
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	1	0	1
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	1	0	1
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 295	▲ 259	▲ 37
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 295	▲ 259	▲ 37
一般財源等配分調整額	295	259	37
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	1,960	▲ 759	177	661	—	—	2,039
当期変動額	—	▲ 285	11	295	—	—	21
当期末残高	1,960	▲ 1,044	188	956	—	—	2,060

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				2,039	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		7			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	11				
小 計	11	7	3		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	18				
小 計	18		18		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計	29	8	21		
当期末純資産残高				2,060	

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：労政管理事業

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：労政管理事業

固定資産附属明細表 (労政管理事業)

【商工労働部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	2,566	19	49	2,537	71	2	2,466
土地	2,429	—	—	2,429	—	—	2,429
建物	119	19	47	91	54	2	37
工作物	18	0	2	17	17	0	1
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	0	0	—	—	—	—
合 計	2,566	19	49	2,537	71	2	2,466

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	11	—	—	—	11
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	11	—	—	—	11
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	11	—	—	—	11

注記（事業別財務諸表：労政管理事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

雇用推進室の総務及び企画調整に関する事務並びに公有財産の管理に関する事務等を行っています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：商工労働部
事業名：労政管理事業

(34) 経営支援事業(特別会計)

事業の概要

公益財団法人大阪産業振興機構に資金を貸し付けることにより基金を造成し、その運用益をもって「おおさか地域創造ファンド事業」を実施している。

貸借対照表 (平成27年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	—	—	—
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	16,000	16,000	—
その他流動資産	—	—	—	地方債	16,000	16,000	—
II 固定資産	16,200	16,200	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	16,000	16,000	—
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	200	200	—
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	—	—	—
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	16,200	16,200	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	16,200	16,200	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	16,200	16,200	—	純資産の部合計	200	200	—
				負債及び純資産の部合計	16,200	16,200	—

事業類型：財政融資型 部 局：商工労働部
事業名：経営支援事業（特別会計）

行政コスト計算書（自平成26年4月1日・至平成27年3月31日）（単位：百万円）

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	—	—	—
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与引当金繰入額	—	—	—
退職手当引当金繰入額	—	—	—
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	—	—	—

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	—	—	—
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	—	—	—
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	—	—	—

キャッシュ・フロー計算書 (自平成26年4月1日・至平成27年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	—	—	—
税連動支出	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	—	—	—

科 目	平成26年度 (A)	平成25年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	—	—	—
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	—	—	—
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	—	—	—	200	—	200
当期変動額	—	—	—	—	—	—	—
当期末残高	—	—	—	—	200	—	200

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				200	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計			—		
I～IIIの増減合計			—		
当期末純資産残高				200	

注記（事業別財務諸表：経営支援事業（特別会計））

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

公益財団法人大阪産業振興機構に資金を貸し付けることにより基金を造成し、その運用益をもって「おおさか地域創造ファンド事業」を実施しています。

事業類型：財政融資型 部 局：商工労働部

事業名：経営支援事業（特別会計）

